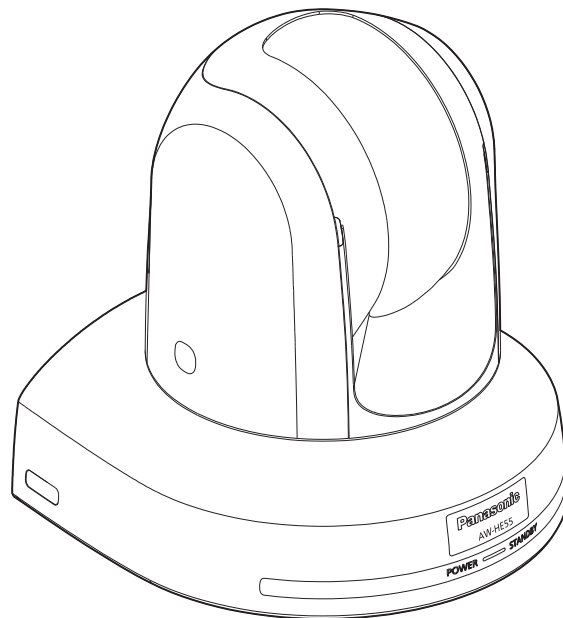


取扱説明書 <操作・設定編>

HD インテグレートドカメラ
品番 **AW-HE55H**

- 取扱説明書の構成について
 - 基本編：
施工説明や基本的な操作について説明しています。
本機を設置する前に、必ず基本編をお読みいただき、正しく設置してください。
 - 操作・設定編（本書）：
本機の操作や設定のしかたについて説明しています。



HDMI

商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Internet Explorer®、ActiveX® および DirectX® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel®、Intel® Core™ は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe® および Reader® は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OS、iPhone、iPod Touch、iPad、Safari は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。
- Android™ は Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

略称について


本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 8 Pro 32/64ビット日本語版を Windows 8 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64ビット日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Professional SP3 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 9.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 10.0 日本語版、を Internet Explorer と表記しています。

また本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AW-HE55H	AW-HE55
AW-HS50N	AW-HS50
AW-PS550N	AW-PS550
AW-RP50N	AW-RP50
AW-RP555N	AW-RP555
AW-RP655N	AW-RP655

本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Windows のみ利用可能な機能には、 マークを付けて記載しています。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

もくじ

はじめに	4	Picture 1/2 画面	40
概要	4	Picture 2/2 画面	41
必要なパーソナルコンピューター環境	4	16 軸カラーマトリクス	42
免責について	5	System 画面	43
ネットワークに関するお願い	5	Output 画面	44
表示用プラグインソフトウェアについて	6	Other 1/2 画面	46
Other 2/2 画面	47	Protocol 画面	47
Maintenance 画面	48	Firmware Version 画面	48
IP Network 画面	49	カメラメニュー項目一覧	50
撮影の基本操作	7	Web 画面からの操作・設定	52
電源の入れかたと切りかた	8	パーソナルコンピューターによる	
電源の入れかた	8	Web 画面表示	53
電源の切りかた	9	ライブ画面 (Live) : シングル表示モード	55
本機を選択	10	ライブ画面 (Live) : マルチ表示モード	60
撮影モード (シーンファイル) の選択	10	設定画面 (Setup)	61
撮影モードの種類	10	アップロード・ダウンロード機能の	
選択のしかた	11	設定ファイル互換性について	92
撮影する	13	設定ファイルの互換性について	92
撮影の基本操作で困ったときは	14	Web 画面項目一覧	93
より高度な使いかた	15	携帯端末による Web 画面表示	97
マニュアル撮影	16	システムログ表示について	101
フォーカスのマニュアル調整	16	リミッターについて	102
アイリスのマニュアル調整	17	リミッターの設定と解除	103
シャッタースピードのマニュアル調整	18	リミッターの基本操作	103
ゲインのマニュアル調整	19	リミッターの設定	103
プリセットメモリー	20	リミッターの解除	104
ホワイトバランス調整	23	リミッターの再設定	104
ホワイトバランス調整	23	セーフモード	105
黒レベル (マスターペDESTAL) 調整	27	セーフモードについて	105
黒レベル (マスターペDESTAL) 調整	27	Windows® 7 使用時の注意事項	106
基本操作	29	必要なパーソナルコンピューターの	
ワイヤレスリモコンで操作する場合	31	環境について	106
マルチファンクションコントローラー		商標および登録商標について	106
AW-RP655 からコントロールする場合	32	Windows 7 使用時の注意事項	107
マルチハイブリッドコントロールパネル		さくいん	112
AW-RP555 からコントロールする場合	34		
リモートカメラコントローラー			
AW-RP50 からコントロールする場合	36		
カメラメニュー項目	37		
カメラメニュー項目の設定	37		
トップメニュー (Top Menu) 画面	37		
Camera 画面 (FullAuto 時)	38		
Camera 画面 (Manual 1 ~ 3 時)	38		
Contrast 画面	39		

はじめに

■概要

- 本製品は、1/3型フルHD MOSセンサーとデジタルシグナルプロセッサ（DSP）を採用した、コンパクトな回転台一体型フルHDカメラです。
- 光学18倍ズームレンズに加え、10倍のデジタルズームを備えており、高品質で臨場感あふれる撮影が可能です。
- ナイトモードを備え、低照度下においても被写体に赤外線を照射することで撮影が可能です。
- TV会議などの映像配信に適しており、IP映像伝送およびIP制御が可能です。
- 標準シリアル通信方式に対応しており、市販のコントローラーとの接続が可能です。
- Panasonic独自のシリアル通信により、Panasonic製のカメラのコントローラーとの接続が可能です。

■必要なパーソナルコンピュータの環境

CPU	Intel® Core™2 Duo 2.4 GHz以上 または同等スペックのCPU
メモリー	【Windowsの場合】 512 MB以上 (Microsoft® Windows® 7、Microsoft® Windows® 8をお使いの場合は1 GB [32ビット]または2 GB [64ビット]以上) 【Mac OS Xの場合】 2 GB以上
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
対応OSとウェブブラウザ	<p>【Windows】 Microsoft® Windows® 8 Pro 64ビット / 32ビット*1 Windows® Internet Explorer® 10*1 Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64ビット / 32ビット*2 Windows® Internet Explorer® 8.0 / 9.0*3 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 / Professional Edition SP3*4 Windows® Internet Explorer® 6.0 / 8.0*3</p> <p>【Mac】 Mac OS 10.5 Safari 5.0.6 Mac OS 10.6 Safari 5.1.7 Mac OS 10.7 Safari 5.1.7 Mac OS 10.8 Safari 6.0.2</p> <p>【iPhone / iPad / iPod touch】 iOS 5.1.1 / 6.0.1 標準ブラウザ</p> <p>【Android*5】 Android OS 標準ブラウザ</p> <p>*1：デスクトップ用Internet Explorerでご利用ください。(Windows UIのInternet Explorerには対応していません。) *2：Windows® XP 互換モードでは使用できません。 *3：Internet Explorer® 64ビット版では使用できません。 *4：Microsoft® Windows® XP Professional x64 Editionには対応していません。 *5：検証機器：Panasonic TOUGH PAD FZ-A1</p>
その他	CD-ROM ドライブ (取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため) DirectX® 9.0c以上 Adobe® Reader® (CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため)

はじめに (つづき)

重要

- 必要なパーソナルコンピューター環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。

メモ

- Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows® 7を使用する場合に必要なパーソナルコンピューター環境や注意事項など、詳しくは、「Windows® 7使用時の注意事項」(106ページ)をお読みください。
- 本体ソフトのバージョンによっては、バージョンアップが必要になります。また、デスクトップ用Internet Explorerでご利用ください。(Windows UIのInternet Explorerには対応していません。)また、1080/250p、1080/29.97pの時はIP映像およびVIDEO OUTPUTは出力されません。
- 対応OSとウェブブラウザに関する最新情報については、下記のWebサイトのサポートデスクをご覧ください。
日本語： <http://panasonic.biz/sav/>
英語： <http://pro-av.panasonic.net/>

■免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥お客様による撮影映像(記録を含む)が何らかの理由により公となり、または目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
- ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

■ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報(ユーザー名、パスワード)などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

メモ

ユーザー認証について

本機ではユーザー認証機能はBASIC認証を使用しています。専用線を用いないでBASIC認証を使用した場合、パスワードが漏えいする危険性があります。ホスト認証を使用することを推奨します。

使用時の制約事項

本機とコントローラーもしくはパーソナルコンピューターを接続するネットワークは、同一セグメントを推奨します。セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

はじめに (つづき)

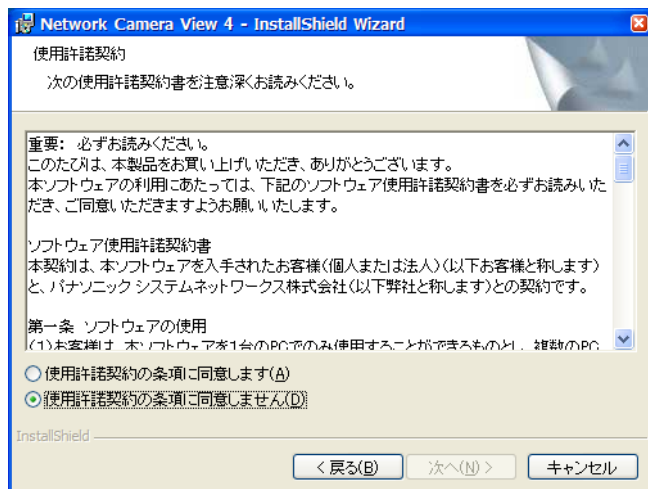
■表示用プラグインソフトウェアについて

Windows

- Windows 搭載パーソナルコンピュータ使用時のみ必要です。

本機で IP 映像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」をインストールする必要があります。

表示用プラグインソフトウェアは、本機から直接インストールするか、付属の CD-ROM のメニューで「表示用プラグインソフトウェア」の [インストール] ボタンをクリックして、画面の指示に従ってインストールしてください。



メモ

- お買い上げ時は、「表示用プラグインソフトウェア自動インストール (Automatic installation of viewer software)」が「On」に設定されています。ブラウザの情報バーにメッセージが表示される場合は、62 ページを参照してください。
- 最初にパーソナルコンピュータからライブ画面 (Live) を表示すると、カメラ画像の表示に必要な ActiveX のインストール画面が表示されます。画面に従ってインストールしてください。
- ActiveX のインストールが完了しても、画面を切り替えるたびにインストール画面が表示される場合は、パーソナルコンピュータを再起動してください。
- 表示用プラグインソフトウェアは、パーソナルコンピュータごとにライセンスが必要です。表示用プラグインソフトウェアを自動インストールした回数は、「メンテナンス設定 (Maintenance)」の「製品情報確認画面 (Product info.)」(88 ページ) で確認することができます。ライセンスについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

撮影の基本操作

1 被写体の照度を適正にする

基本操作では、フォーカス、アイリス、ホワイトバランスを自動調整で行うように想定しています。
(工場出荷時の設定)

2 各機器の電源を入れる

3 操作する本機を選ぶ

本機を1台で使用する場合でも、必ずワイヤレスリモコンまたはコントローラーから本機を選択してください。

すでに設定が変更されていて、元の設定に戻す場合は、「撮影の基本操作で困ったときは」(14ページ)、「カメラメニュー項目」の「Camera画面」(38ページ)を参照してください。

4 撮影モードを選ぶ

撮影状況に合わせて、あらかじめ設定された4種類 (FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3) の撮影モード (シーンファイル) から選択できます。
撮影条件、好みに応じて選択してください。
同じ撮影状況で使い続けるときは、再度選択する必要はありません。

5 撮影する (終わったら各機器の電源を切る)

NOTE

- カメラメニューなどのSceneで「FullAuto」を選択している場合、オート設定がすべてONとなり、一部の項目でマニュアル操作ができなくなります。

電源の入れかたと切りかた

■電源の入れかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 接続している機器すべての電源スイッチをONにする

- 本機には、電源スイッチがありません。本機に電源が供給されると、状態表示ランプが橙色に点灯します。その後、初期動作を行い、終了後はSTANDBYモードになります。

2 ワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM4]ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ

3 ワイヤレスリモコンの[ON/STANDBY]ボタンを2秒間押す

POWER ONモードになり映像が出力され、コントロールが可能になります。

- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯します。

NOTE

- 初期設定動作は、1台につき約30秒かかる場合があります。この間、本機の操作はできません。(状態表示ランプ：橙色)
- **STAND BYモード移行時**
(状態表示ランプ：橙色)
パンチルト位置を記憶し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- **POWER ONモード移行時**
(状態表示ランプ：緑色(初期設定動作終了後))
STAND BYモード移行時に記憶した位置にパンチルトを移動します。
- **POWER ONプリセット**
電源を入れた際にSTAND BYモードに移行する直前の設定にパンチルトを移動します。
- STAND BYモードに移行せずに通電が切れた場合、パンチルト位置は記憶されず、POWER ONプリセットに反映されません。ズーム位置は電源が切れる直前の設定で保存されます。

4 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順2～3を繰り返す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

1 接続している機器すべての電源スイッチをONにする

- 本機には、電源スイッチがありません。本機に電源が供給されると、状態表示ランプが橙色に点灯します。その後、初期動作を行い、終了後はSTANDBYモードになります。

2 コントローラーの[OPERATE]スイッチをONにする

POWER ONモードになり映像が出力され、コントロールが可能になります。

- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯します。

NOTE

- 初期設定動作は、1台につき約30秒かかる場合があります。この間、本機の操作はできません。(状態表示ランプ：橙色)
- **STAND BYモード移行時**
(状態表示ランプ：橙色)
パンチルト位置を記憶し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- **POWER ONモード移行時**
(状態表示ランプ：緑色(初期設定動作終了後))
STAND BYモード移行時に記憶した位置にパンチルトを移動します。
- **POWER ONプリセット**
電源を入れた際にSTAND BYモードに移行する直前の設定にパンチルトを移動します。
- STAND BYモードに移行せずに通電が切れた場合、パンチルト位置は記憶されず、POWER ONプリセットに反映されません。ズーム位置は電源が切れる直前の設定で保存されます。

コントローラーの[OPERATE]スイッチをONにする前に、必ず接続している機器すべての電源スイッチをONにしてください。

詳しくは、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

市販のコントローラーを接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

電源の入れかたと切りかた（つづき）

■電源の切りかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 ワイヤレスリモコンの [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ
- 2 ワイヤレスリモコンの [ON/STANDBY] ボタンを2秒間押す
本機の電源が切れます。
 - このとき本機の状態表示ランプは、橙色に点灯します。
- 3 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順1 ~ 2を繰り返す
- 4 接続している機器すべての電源スイッチをOFFにする

NOTE

- **STAND BYモード移行時**
(状態表示ランプ：橙色)
パンチルト位置を記憶し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- **POWER ONモード移行時**
(状態表示ランプ：緑色(初期設定動作終了後))
STAND BYモード移行時に記憶した位置にパンチルトを移動します。
- **POWER ONプリセット**
電源を入れた際にSTAND BYモードに移行する直前の設定にパンチルトを移動します。
- STAND BYモードに移行せずに通電が切れた場合、パンチルト位置は記憶されず、POWER ONプリセットに反映されません。ズーム位置は電源が切れる直前の設定で保存されます。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

- 1 コントローラーの [OPERATE] スイッチをOFFにする
コントローラーに接続しているすべてのカメラ(本機を含む)の電源が切れます。
 - このとき本機の状態表示ランプは、橙色に点灯します。
- 2 接続している機器すべての電源スイッチをOFFにする

NOTE

- **STAND BYモード移行時**
(状態表示ランプ：橙色)
パンチルト位置を記憶し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- **POWER ONモード移行時**
(状態表示ランプ：緑色(初期設定動作終了後))
STAND BYモード移行時に記憶した位置にパンチルトを移動します。
- **POWER ONプリセット**
電源を入れた際にSTAND BYモードに移行する直前の設定にパンチルトを移動します。
- STAND BYモードに移行せずに通電が切れた場合、パンチルト位置は記憶されず、POWER ONプリセットに反映されません。ズーム位置は電源が切れる直前の設定で保存されます。

詳しくは、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

市販のコントローラーを接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

本機を選択

ワイヤレスリモコン1台で、本機を最大4台まで操作することができます。
1台のコントローラーからは、最大5台の本機を操作することができます。
ワイヤレスリモコンまたはコントローラーから操作したい本機を選択してください。
本機を1台で使用する場合でも、必ず選択をしてください。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655を接続している場合

1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL]の[1] ~ [5] ボタンのいずれかを押す

AW-RP555を接続している場合

1 [CONTROL]の[1] ~ [5] ボタンのいずれかを押す

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

撮影モード (シーンファイル) の選択

■撮影モードの種類

本機には、撮影状況に合わせて、あらかじめ設定された4種類の撮影モードがあります。
撮影条件や好みに応じて、撮影モードを選択してください。
また、メニュー操作で設定値の変更を行うことができます。

- ホワイトバランスなどの調整結果は、撮影モードごとに別々に記憶されます。
必ず、調整を行う前に撮影モードを選択してください。

NOTE

- カメラメニューなどのSceneで「FullAuto」を選択している場合、オート設定がすべてONとなり、一部の項目でマニュアル操作ができなくなります。

フルオート (FullAuto)

自動でシャッター速度や絞りが調整されます。

マニュアル1 (Manual1)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

マニュアル2 (Manual2)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

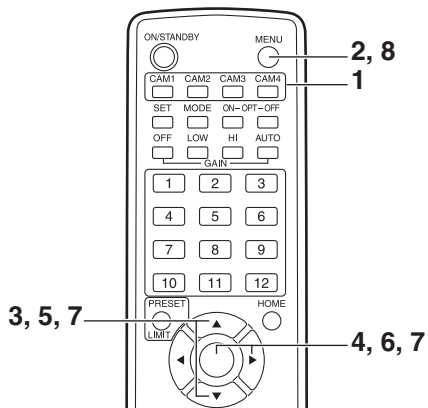
マニュアル3 (Manual3)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

撮影モード (シーンファイル) の選択 (つづき)

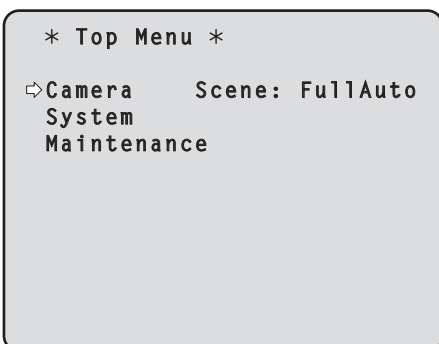
■ 選択のしかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合



1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ

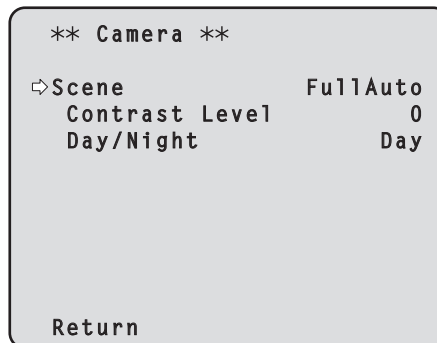
2 [MENU] ボタンを2秒間押す
トップメニューが表示されます。



3 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Camera」にカーソルを合わせる

4 [○] ボタンを押す

モニターに「Camera」サブメニューが表示されます。



5 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Scene」にカーソルを合わせる

6 [○] ボタンを押す

撮影モードが点滅します。

7 [▲] または [▼] ボタンを押して、使用する撮影モード (FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3) を選択し、[○] ボタンを押して確定する

8 [MENU] ボタンを2秒間押す

カメラメニュー表示を終了します。

撮影モード (シーンファイル) の選択 (つづき)

コントローラーで操作する場合

■ AW-RP655 を接続している場合

- 1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選ぶ
- 2 [MENU] ボタンを押して、LCD パネル表示をメニューモードにする
- 3 ジョグダイヤル (メイン) を回して、CAMERA SETTING にして [OK] ボタンを押す

CAMERA SETTING
→ OK Key

- 4 LCD パネルにシーン選択メニューが表示されたら、設定したいシーンを選択して [OK] ボタンを押す

SCENE HALOGEN
→ OK Key

LCD パネルに表示されるシーン名称は AW-HE55 のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP655 の表示	AW-HE55 のシーンファイル
HALOGEN	Manual1
FLUORESCENT	Manual2
OUTDOOR	Manual3
USER	FullAuto

- 5 LCD パネルに下記の画面が表示されたら、[MENU] ボタンを 2 回押して、メニューモードを終了する

OPEN CAMERA MENU ?
→ OK Key

■ AW-RP555 を接続している場合

- 1 [CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ
- 2 [SCENE FILE] の [1][2][3][USER] ボタンのいずれかを押し、撮影モードを選ぶ

撮影モード	[SCENE FILE] ボタン
Manual1	[1]
Manual2	[2]
Manual3	[3]
FullAuto	[USER]

■ AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

撮影する

ワイヤレスリモコンで操作する場合

●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[◀] または [▶] ボタンを押す。

上下に動かす (チルト) :

[▲] または [▼] ボタンを押す。

斜めに動かす :

[▲] または [▼] ボタンと、[◀] または [▶] ボタンを同時に押す。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンを2秒間押す。

●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] の [T] ボタンを押す。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] の [W] ボタンを押す。

●向きやズームのスピードを切り替える

高速にする :

[FAST] ボタンを押す。

長押しすると、さらに高速にすることができます。

短押しすると、通常の方法 (高速) に戻ります。

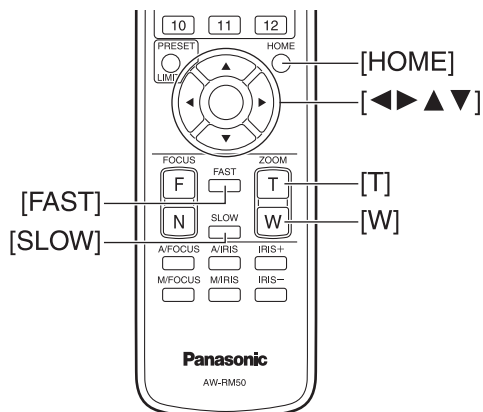
低速にする :

[SLOW] ボタンを押す。

長押しすると、さらに低速にすることができます。

短押しすると、通常の方法 (低速) に戻ります。

レンズのフォーカスの制御スピードも同時に切り替わります。



コントローラーで操作する場合

●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[PAN/TILT] レバーをL方向またはR方向に傾ける。

上下に動かす (チルト) :

[PAN/TILT] レバーをUP方向またはDOWN方向に傾ける。

斜めに動かす :

[PAN/TILT] レバーを斜めに傾ける。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンがあるコントローラーの場合、[HOME] ボタンを押す。

●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] レバーをTELE方向に傾ける。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] レバーをWIDE方向に傾ける。

NOTE

- AW-RP655 のインジケータ表示は、光学ズームの位置を示すインジケータです。電子ズームに対しては無効です。

●向きやズームのスピードを変える

AW-RP655 と AW-RP555

1 [SPEED] ボタンを押す

[SPEED] ボタンを押すごとに、制御スピードを高速 (ボタン消灯) と低速 (ボタン点灯) に切り替えます。

レンズのフォーカスの制御スピードも同時に切り替わります。

AW-RP50

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

撮影の基本操作で困ったときは

下記で解決しないときは、「故障と思ったら」（基本編：46ページ）を参照してください。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

本機が動かない

- [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選択してください。本機が1台のみの場合、通常は[CAM1]ボタンで選択できます。
- IR IDスイッチが正しく設定されていることを確認してください。（基本編：39ページ、43ページ参照）
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。「電源の入れかた」（8ページ）を参照して電源を入れてください。
- ワイヤレスリモコンを本機のワイヤレスリモコン信号受光部の近くで操作しても、本機の状態表示ランプが点滅しない場合は、ワイヤレスリモコンの電池が消耗しています。電池を交換してください。

複数の色の帯（カラーバー）が表示される

[MODE] ボタンを押し、カメラ映像に切り替えてください。

メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを2秒間押し、カメラメニューを終了してください。

レンズフォーカスが自動的に合わない

[A/FOCUS] ボタンを押し、オートフォーカスに切り替えてください。
(パンチルト動作中はオートフォーカスは動作しません。)

カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [A/IRIS] ボタンを押し、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN] の[AUTO] ボタンを押し、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整 (ATW)」(25ページ) を参照して「ATW」に切り替えてください。

カメラメニューが表示されない

カラーバー出力時は、コンポジット信号でカメラメニューが表示されません。コンポジット信号でカメラメニューを操作したい場合は、カラーバー表示をOFFにしてください。

コントローラーで操作する場合

本機が動かない

- 次の方法で、操作したい本機を選択してください。

AW-RP655 を接続している場合

[CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選択してください。

AW-RP555 を接続している場合

[CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選択してください。

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

- コントローラーの[OPERATE]ランプが消灯している場合は、コントローラーの電源が入っていません。
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。「電源の入れかた」（8ページ）を参照して電源を入れてください。

複数の色の帯（カラーバー）が表示される

[MODE] ボタンを押し、カメラ映像に切り替えてください。

メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを押し、カメラメニューを終了してください。

レンズフォーカスが自動的に合わない

[EXT(AF)] ボタンを押し、オートフォーカスに切り替えてください。
(パンチルト動作中はオートフォーカスは動作しません。)

カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [IRIS] ボタンを何度か押し、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN] ボタンを何度か押し、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整 (ATW)」(25ページ) を参照して「ATW」に切り替えてください。

カメラメニューが表示されない

カラーバー出力時は、コンポジット信号でカメラメニューが表示されません。コンポジット信号でカメラメニューを操作したい場合は、カラーバー表示をOFFにしてください。

より高度な使いかた

マニュアル撮影 (16 ~ 19ページ参照)

- フォーカスのマニュアル調整
- アイリスのマニュアル調整
- シャッタースピードのマニュアル調整
- ゲインのマニュアル調整

プリセットメモリー (20 ~ 22ページ参照)

- カメラの向き (パンとチルト)、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲインアップ、ホワイトバランスを最大100件登録して、再生することができます。
- 登録・再生できる件数は、操作に使用するワイヤレスリモコン (12件) やコントローラーの種類によって異なります。

ホワイトバランス調整 (23 ~ 26ページ参照)

- 白を正確に表現するための調整です。画面全体の色調にも影響します。
- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。
- 一度とると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

黒レベル (マスターペDESTAL) 調整 (27 ~ 28ページ参照)

- 複数のカメラの黒レベル (ペDESTALレベル) を合わせるときに調整します。
- 調整は販売店に依頼してください。

マニュアル撮影

■フォーカスのマニュアル調整

レンズのフォーカスをマニュアルで調整することができます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/FOCUS] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] の [F] または [N] ボタンを押して、フォーカスを調整する
[F] ボタンを押すと遠くへ (Far)、N ボタンを押すと近くへ (Near) フォーカスが移動します。
また、[FAST] [SLOW] ボタンでフォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[A/FOCUS] ボタンを押す

コントローラーで操作する場合

■AW-RP655 を接続している場合

- 1 [EXT(AF)] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [PAN/TILT] レバーまたは [ZOOM] レバーのうち、[FOCUS] ランプが点灯している方の上部にあるダイヤルを回して、フォーカスをマニュアル調整する
また、[SPEED] ボタンを押すごとに、フォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[EXT(AF)] ボタンを押す

■AW-RP555 を接続している場合

- 1 [(AF)EXT] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] レバーを傾けてフォーカスをマニュアル調整する
また、[SPEED] ボタンを押すごとに、フォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[(AF)EXT] ボタンを押す

■AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

NOTE

- フォーカスがマニュアル設定のとき、パン、チルト、ズーム操作時にフォーカスがずれる場合があります。本機はその補正機能を持ちます。(ズーム操作中のフォーカス補正機能：Focus ADJ With PTZ)
この機能は出荷状態では ON になっています。この機能を OFF にした場合は、ズーム操作後、必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。(46 ページ、78 ページ参照)

マニュアル撮影（つづき）

■アイリスのマニュアル調整

レンズのアイリスをマニュアルで調整することができません。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/IRIS] ボタンを押して、アイリスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS +] または [IRIS -] ボタンでアイリスを調整する
[IRIS +] ボタンを押すと開く方へ、[IRIS -] ボタンを押すと閉じる方へ動作します。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[A/IRIS] ボタンを押す

コントローラーで操作する場合

■AW-RP655 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押し、ボタンを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
- 2 [PAN/TILT] レバーまたは [ZOOM] レバーのうち、[IRIS] ランプが点灯している方の上部にあるダイヤルを回してアイリスをマニュアル調整する
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[IRIS] ボタンを何度か押し、ボタンを点灯させる

■AW-RP555 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを押し、ボタンを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS] の [LEVEL] ダイアルを回してアイリスをマニュアル調整する
[LEVEL] ダイアルの位置は絶対値ではありません。
このため、異なるカメラで同じダイヤル位置にしても、カメラごとの明るさは異なる場合があります。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[IRIS] ボタンを押し、ボタンを点灯させ、自動調整に切り替える

■AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

メモ

- ナイトモードでは、盗撮防止のため、絞りは「開放」に設定されます。
光源側で明るさを調整してください。

マニュアル撮影（つづき）

■シャッタースピードのマニュアル調整

シャッタースピードは2種類の方法で設定することができます。ひとつは時間での指定方法（1/250秒など）、もうひとつは周波数での指定方法（シンクロスキャン、60.24 Hzなど）です。

テレビ画面やPCモニター画面を撮影する時、画面の周波数に合わせてシンクロスキャンで調整すると、画面を撮影した時に発生する水平方向のノイズを最小限にできます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

カメラメニューにて調整します。
詳しくは、39ページの項目 [Shutter Mode]、[Step/Synchro] を参照してください。

コントローラーで操作する場合

NOTE

- AW-HE55 が下記の設定になっている場合、シャッタースピードはマニュアル調整できません（オート固定になります）。
 - 撮影モード (Scene) が [FullAuto] の場合（10～12ページ参照）
 - Contrast Mode が [Auto] の場合（39ページ、69ページ参照）

■AW-RP655を接続している場合

「基本操作」(29～36ページ)の操作要領で、「ワイヤレスリモコンで操作する場合」と同様に操作できます。

■AW-RP555を接続している場合

1 [SHUTTER] ボタンを押して点灯させる

あらかじめ設定されたシャッタースピードに切り替わります。

2 必要に応じてシャッター OFF に戻すには、[SHUTTER] ボタンを押して消灯させる

● AW-RP555でのシャッタースピードの設定のしかた

1 [MEMORY] ボタンを押しながら [SHUTTER] ボタンを押す。

[PRESET] の [1]～[5] と [6]～[10] ボタンが交互に点滅します。

2 設定したいシャッタースピードに対応する、[PRESET] の [1]～[8]、[10] ボタンのいずれかを押す

設定できるシャッター速度は以下の通りです。

【本機の Frequency 設定が 59.94 Hz の場合】

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
1/100	1/250	1/500	1/1000	1/2000
[6]	[7]	[8]	[10]	
1/4000	1/10000	シンクロスキャン	OFF	

【本機の Frequency 設定が 50 Hz の場合】

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]
1/120	1/250	1/500	1/1000	1/2000
[6]	[7]	[8]	[10]	
1/4000	1/10000	シンクロスキャン	OFF	

- シャッタースピードの変更は、次回 [SHUTTER] ボタンを押して点灯させたときに反映されます。
- OFF に設定すると、[SHUTTER] ボタンを押してもシャッターは動作しません。
- シンクロスキャンの設定値はメニュー操作で設定してください。
- この設定は AW-RP555 の電源が切れても記憶されます。

詳しくは、AW-RP555 の取扱説明書を参照してください。

■AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

マニュアル撮影（つづき）

■ゲインのマニュアル調整

ゲインの調整は、ワイヤレスリモコンやコントローラーのボタンなどで調整する方法と、カメラメニューまたはWeb設定で調整する方法があります。カメラメニューとWeb設定では、より細かな調整が可能です。詳しくは、39ページ、69ページの項目 [Gain] を参照してください。

NOTE

- AW-HE55の撮影モード (Scene) が「FullAuto」の場合、ゲインはマニュアル調整できません (オート固定になります)。詳しくは、「撮影モード (シーンファイル) の選択」(10～12ページ) を参照してください。
- ゲインを調整する際、光量が急激に変化する (映像出力にショックが出る) 場合があります。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [OFF] [LOW] [HI] ボタンのいずれかを押す
ゲインアップを3段階で切り替えられます。
[LOW]は9 dB、[HI]は18 dBとなります。
- 2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[AUTO] ボタンを押す

コントローラーで操作する場合

■AW-RP655を接続している場合

- 1 [GAIN] ボタンを押してボタンを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
あらかじめ設定されたゲインアップ量に切り替わります。
ゲインアップ量の設定については、AW-RP655の取扱説明書を参照してください。
- 2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[GAIN] ボタンを押してボタンを点灯させる

■AW-RP555を接続している場合

- 1 [GAIN] ボタンを押して消灯させる
[GAIN] ボタンを押すごとに、ゲインアップを3段階で切り替えられます。

現在の状態は次のように表示されます。

	[MANU] [L] ランプ	[MANU] [H] ランプ	[GAIN] ボタン
0 dB	消灯	消灯	消灯
LOW	点灯	消灯	消灯
HIGH	消灯	点灯	消灯
AUTO	消灯	消灯	点灯
その他	点灯	点灯	消灯

- 2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[GAIN] ボタンを何度か押して点灯させる

■AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

どの場合も、自動調整 (AGC) の最大ゲインはカメラメニューまたはWeb設定で設定できます。39ページ、69ページの項目 [AGC Max Gain] を参照してください。

プリセットメモリー

本機は、カメラの向き（パンとチルト）、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを最大100件登録し、再生することができます。

ただし、操作に使用するワイヤレスリモコンやコントローラーの種類によって、登録・再生できる件数は異なります。

- フォーカスとアイリスについて、動作モード（マニュアル／オート設定）は登録しません。現在のフォーカス値、アイリス値を登録します。
- フォーカスとアイリスは、マニュアル設定のときのみ再生できます。
- ホワイトバランスは、AWB A、AWB B、ATWのいずれかが登録されます。AWB A、AWB Bの調整値は、AWBをセットしたときの値が再生されません。
- なお、AW-RP655を接続している場合のみ、AW-RP655にて保存されたAWB Mode（ATW、AWB A、AWB B）が再生されます。

NOTE

- 登録時と再生時の環境温度が大きく異なると、プリセット位置にズレが生じる場合があります。
- ズレが生じた場合は、再登録をしてください。
- プリセット再生中は、パン、チルト、ズーム、アイリスなどのマニュアル操作はできません。
- プリセット再生中に他のプリセット再生を呼び出した場合でも、再生中のプリセットが優先されます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

ワイヤレスリモコンで登録・再生が可能な件数は12件（プリセットNo.1～12）です。

[1]～[12]のボタンは、本機のプリセットメモリーNo.1～12に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 撮影する映像をモニターに映す

パン・チルトボタンやズームボタンを操作して、カメラアングルを決めます。

必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

2 [PRESET] ボタンを押しながら、登録したいプリセットメモリー No.のボタンを押す

- 登録済みのプリセットメモリー No.を指定した場合は、以前の内容を消して新たに登録します。

●プリセットメモリーの再生

1 プリセットメモリーが登録されているボタンを押す

プリセットメモリー (つづき)

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は50件です。
[TRACING/PRESET MEMORY]の[1]～[50]ボタンは、本機のプリセットメモリー No.1～50に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 プリセットメモリーモードにする

[TR/PSET] ボタンを押して、ボタンを消灯します。

2 メモリー記録モードにする

[M.LOCK] ボタンを押して、ボタンを消灯します。

3 撮影する映像をモニターに映す

[PAN/TILT]レバーと[ZOOM]レバーを操作して、カメラアングルを決めます。
必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

4 [MEMORY] ボタンを押したままの状態にする

このとき [TRACING/PRESET MEMORY] の [1]～[50] ボタンの中で、登録可能なボタンが順次点滅を開始します。

- 消灯しているボタンには、プリセットメモリーは登録できません。(すでにトレーシングメモリーが登録されています。)

5 [MEMORY] ボタンを押したままの状態、登録したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

●プリセットメモリーの再生

1 プリセットメモリーモードにする

[TR/PSET] ボタンを押して、ボタンを消灯させます。

2 [TRACING/PRESET MEMORY] の [1]～[50] からプリセットメモリーが登録されているボタンを押す

●プリセットメモリーの消去

1 プリセットメモリーモードにする

[TR/PSET] ボタンを押して、ボタンを消灯させます。

2 メモリー記録モードにする

[M.LOCK] ボタンを押して、ボタンを消灯させます。

3 [RESET] ボタンを押したままの状態にする

このとき [TRACING/PRESET MEMORY] の [1]～[50] ボタンの中で、消去可能なボタンが順次点滅を開始します。

- 消灯しているボタンは、消去できません。(すでにトレーシングメモリーが登録されています。)

4 [RESET] ボタンを押したままの状態、消去したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

プリセットメモリー (つづき)

AW-RP555 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は 10 件です。
[PRESET] の [1] ~ [10] ボタンは、本機のプリセットメモリー No.1 ~ 10 に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 撮影する映像をモニターに映す

[PAN/TILT] レバーと [ZOOM] レバーを操作して、カメラアングルを決めます。
必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

2 [MEMORY] ボタンを押したままの状態にする

このとき [PRESET] の [1] ~ [10] ボタンの中で、登録可能なボタンが順次点滅を開始します。

3 [MEMORY] ボタンを押したままの状態、登録したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

●プリセットメモリーの再生

1 [PRESET] の [1] ~ [10] からプリセットメモリーが登録されているボタンを押す

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ホワイトバランス調整

■ホワイトバランス調整

白を正確に再現するために、RGB三原色の比率を調整します。ホワイトバランスがずれていると、白の再現が悪くなるだけでなく、画面全体の色調も悪くなります。

- 本機を初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。

調整は、コントローラーのAWBボタンを押したときに自動調整するAWB（自動ホワイトバランス調整）、常時調整し続けるATW（自動追尾式ホワイト調整）、手動調整を選択できます。

AWBの調整結果は、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、AとBの2個所のメモリーにセット（記憶）しておくことができます。

- 設定内容と同条件下で使用する場合は一度調整しておく、カメラメニューまたはWeb設定で選択、またはコントローラーのボタンを押すだけで設定完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。

撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。

NOTE

- AW-HE55の撮影モード（Scene）が「FullAuto」の場合、ホワイトバランス調整はできません（オート固定になります）。詳しくは、「撮影モード（シーンファイル）の選択」（10～12ページ）を参照してください。

●自動調整（AWB：AWB A/AWB B）

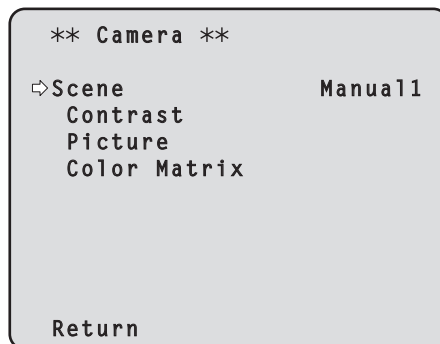
ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 白い被写体（白壁や白いハンカチなど）を画面いっぱい映す

- 光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

- 手順2～8は、メモリー「AWB A」または「AWB B」を選択するための手順です。すでに選択済みの場合は不要です。

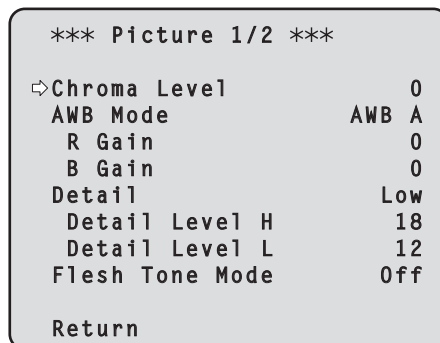
2 「撮影モード（シーンファイル）の選択」（11ページ）の手順で撮影モードをManual1、Manual2、Manual3のいずれかに設定する



3 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる

4 [○]ボタンを押す

「Picture 1/2」サブメニューが表示されます。



ホワイトバランス調整 (つづき)

5 [▲]または[▼] ボタンを押して、「AWB Mode」にカーソルを合わせる

6 [○] ボタンを押す
「AWB Mode」が点滅します。

7 [▲]または[▼] ボタンを押して、使用するAWBモードを「AWB A」または「AWB B」へ変更し、[○] ボタンを押して確定する

8 [MENU] ボタンを2秒間押す
カメラメニュー表示を終了します。

9 [SET] ボタンを2秒間押す
自動ホワイトバランス調整 (AWB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。
• ホワイトバランスの調整が正常に終了すると、画面の中央に「AWB OK」と表示されます。



NOTE

- カラーバーを表示していると、調整できません。[MODE] ボタンを押してカメラ映像に切り替えてください。
- 調整に失敗すると、「OUT RANGE NG」、「HIGH LIGHT NG」、「LOW LIGHT NG」、「ATW NG」などのエラーメッセージが表示されます。
- ナイトモード (38 ページ、41 ページ) では、ホワイトバランス調整はできません。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

1 白い被写体 (白壁や白いハンカチなど) を画面いっぱい映す

- 光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

2 「WHITE BAL」の[A] ボタンまたは[B] ボタンを押して、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択する

選択されたボタンが点灯します。

- 「ATW」を選択している場合は、セットされません。

3 [AWC] ボタンを押す

自動ホワイトバランス調整 (AWB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。

ホワイトバランスの調整中は、[AWC] ボタンが点滅し、正常に調整すると消灯します。調整できなかった場合には点灯します。

- カラーバーを選択 ([MODE] ボタンまたは [BAR/CAM] ボタンが点灯) している場合、または ATW を選択 ([ATW] ボタンが点灯) している場合は、[AWC] ボタンは機能しないか、自動ホワイトバランスの調整に失敗します。(ボタンが点灯)

ホワイトバランス調整 (つづき)

AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

NOTE

- 被写体照度が不足している場合は、ホワイトバランスが正しく調整できないことがあります。
- ホワイトバランスをセットしたあとは、本機の電源を切っても内蔵のメモリーに長時間保持されています。被写体の色温度の状態がセットする前と変わらなければセットし直す必要はありませんが、設定条件が変わる場合（撮影場所が屋外から屋内に変わる、またはその逆など）はホワイトバランスをセットし直してください。

●自動追尾式ホワイト調整 (ATW)

ホワイトバランス調整を「ATW」に設定すると、常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動補正し、違和感のない映像にします。

「ホワイトバランス調整」の「自動調整」の手順（23ページ）で、「AWB A」や「AWB B」の代わりに「ATW」を選択すると機能します。

NOTE

- 高輝度（蛍光灯など）が画面に入った場合、ATWが正しく動作しないときがあります。
- 画面上に白い被写体がない場合、ホワイトバランスがずれることがあります。
- 太陽光と蛍光灯など、異なる種類の光源がある場合、ホワイトバランスがずれることがあります。
- ナイトモードからデイモードに切り替えた場合、ホワイトバランスがずれることがあります。

ホワイトバランス調整 (つづき)

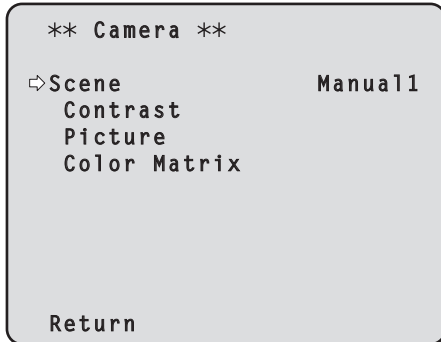
● 手動調整 (R/B ゲイン調整)

ホワイトバランスを手動調整することができます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 手順 1 ~ 6 は、メモリー「AWB A」または「AWB B」を選択するための手順です。すでに選択済みの場合は不要です。

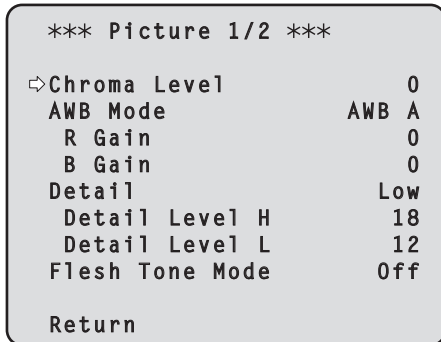
- 1 「撮影モード (シーンファイル) の選択」 (11 ページ) の手順で撮影モードを Manual1、Manual2、Manual3 のいずれかに設定する



- 2 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる

- 3 [○] ボタンを押す

「Picture 1/2」サブメニューが表示されます。



- 4 [▲] または [▼] ボタンを押して、「AWB Mode」にカーソルを合わせる

- 5 [○] ボタンを押す

「AWB Mode」が点滅します。

- 6 [▲] または [▼] ボタンを押して、使用する AWB モードを「AWB A」または「AWB B」へ変更し、[○] ボタンを押して確定する

- 7 [▲] または [▼] ボタンを押して、「R Gain」または「B Gain」にカーソルを合わせる

- 8 [○] ボタンを押して、「R Gain」または「B Gain」の値を点滅させる

- 9 [▲] または [▼] ボタンを押して、「R Gain」または「B Gain」の数値を変更し、[○] ボタンを押して確定する

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 を接続している場合

- 1 [R/B GAIN/PED] ボタンを何度か押して、LCD パネルに「GAIN」の項目が表示されるようにする

- 2 ジョグダイヤル (L) で R Gain を調整する

- 3 ジョグダイヤル (R) で B Gain を調整する

AW-RP555 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

黒レベル (マスターペデスタル) 調整

■黒レベル (マスターペデスタル) 調整

本機を含むカメラを複数台使用しているときに、黒レベルを合わせることができます。調整は販売店に依頼してください。

(調整はオシロスコープまたはウェブフォームモニターを使用)

黒レベルの調整は、使用する機器に合わせてください。

撮影モード (シーンファイル) が Manual1、Manual2、Manual3 のときのみ、黒レベルを調整することができます。

ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/IRIS] ボタンを押す
アイリスをマニュアルモードにします。
- 2 [IRIS -] ボタンを押す
レンズのアイリスを絞り込みます。
- 3 「撮影モード (シーンファイル) の選択」の「選択のしかた」(11 ページ) の手順で Manual1、Manual2、Manual3 のいずれかを選択する
- 4 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる
- 5 [○] ボタンを押す
「Picture 1/2」サブメニューが表示されます。

*** Picture 1/2 ***	
◁ Chroma Level	0
AWB Mode	AWB A
R Gain	0
B Gain	0
Detail	Low
Detail Level H	18
Detail Level L	12
Flesh Tone Mode	Off
Return	

- 6 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Picture 2/2」サブメニューに移り、「Pedestal」にカーソルを合わせる

*** Picture 2/2 ***	
◁ DNR	High
Pedestal	-5
DRS	Off
Gamma Type	Normal
Gamma Level	Mid
Back Light COMP.	Off
Day/Night	Day
Return	

- 7 [○] ボタンを押し、「Pedestal」の値を点滅させる
- 8 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Pedestal」の数値を変更し、[○] ボタンを押して確定する
黒レベルが、約 0.035 V になるように調整します。



- 9 [MENU] ボタンを2秒間押す
カメラメニュー表示を終了します。
- 10 必要に応じて、[A/IRIS] ボタンを押して、アイリスを自動調整にする

黒レベル (マスターペデスタル) 調整 (つづき)

コントローラーで操作する場合

■ AW-RP655 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押して、ボタンを消灯させる
アイリスをマニュアルモード ([MANU]) にします。
- 2 [FOCUS/IRIS] ダイアルを回して、レンズのアイリスを絞り込む
- 3 [R/B GAIN/PED] ボタンを何度か押して、LCDパネルに「PEDESTAL TOTAL」の項目が表示されるようにする
- 4 ジョグダイアル (メイン) で黒レベルが 0.035 V になるように調整する
- 5 必要に応じて、アイリスを自動調整にする
→ [IRIS] ボタンを何度か押して、ボタンを点灯させる

■ AW-RP555 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押して、ボタンを消灯させる
アイリスをマニュアルモード ([MANU]) にします。
- 2 [IRIS] の [LEVEL] ダイアルを回して、レンズのアイリスを絞り込む
- 3 「基本操作」 (35 ページ) の操作要領で、カメラメニューより調整する

■ AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

基本操作

本機の設定を行うときは、モニターにカメラメニューを表示します。
モニターは、映像信号の出力端子に接続します。
カメラメニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。
サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

カメラメニューの操作は、ワイヤレスリモコンで行います。
コントローラーを接続している場合は、コントローラーからも操作できます。

- コントローラーは、AW-HE55に対応するためのドライバーが必要な場合があります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ここでは、ワイヤレスリモコンとコントローラー (AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50) でカメラメニュー項目を変更するための基本操作を説明します。

各項目についての操作は、ワイヤレスリモコンを使って行う操作手順のみを記載します。
コントローラーでの操作は、下記の基本操作を参考に読み替えてください。
また、コントローラーの取扱説明書も参照してください。

操作の一覧

カメラメニューの操作	ワイヤレスリモコン	コントローラー		
		AW-RP655	AW-RP555	AW-RP50
操作するカメラを選ぶ	[CAM1]～[CAM4]ボタンのいずれかを押す。	[CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL]の[1]～[5]ボタンのいずれかを押す。	[CONTROL]の[1]～[5]ボタンのいずれかを押す。	[CAMERA STATUS/SELECTION]のいずれかのボタンを押す。
トップメニューを表示する	[MENU]ボタンを2秒間押す。	1. [MENU]ボタンを押す。 AW-RP655のLCDパネルの表示が、メニューモードになります。 2. ジョグダイヤル(メイン)を回して、「CAMERA SETTING」をLCDパネルに表示させ、[OK]ボタンを押す。 3. LCDパネルにシーン選択メニューが表示されるので、設定したいシーンを選択して[OK]ボタンを押す。 4. LCDパネルに「OPEN CAMERA MENU? → OK Key」が表示されたら、もう一度[OK]ボタンを押す。	[MENU]ボタンを2秒間押す。	[CAMERA OSD]ボタンを2秒間押す。
項目を選ぶ	[▲]または[▼] ([◀]または[▶]) ボタンを押す。	ジョグダイヤル(メイン)を回す。	[YES]または[NO]ボタンを押す。	F1ダイヤルを回す。
サブメニューを表示させる	[O]ボタンを押す。	ジョグダイヤル(メイン)を押す。	[ITEM]ボタンを押す。	F1ダイヤルを押す。

基本操作（つづき）

カメラメニューの 操作	ワイヤレス リモコン	コントローラー		
		AW-RP655	AW-RP555	AW-RP50
ひとつ前の メニューに戻る	[Return]にカーソルを 合わせた状態で、[O] ボタンを押す。	[Return]にカーソルを合わせ た状態でジョグダイヤル（メイ ン）を押す。	[Return]にカーソルを合わせ た状態で [ITEM] ボタンを押す。	[Return]にカーソルを合わせ た状態で F1 ダイヤルを押す。
設定値を変更 する	変更したい項目にカー ソルを合わせた状態で、 [O] ボタンを押し、値 を点滅させる。 [▲]または[▼]（[◀] または[▶]） ボタンに て値を変更し、[O]ボ タンを押して確定させ る。	1. ジョグダイヤル（メイン）を 押し、設定値を点滅させる。 2. ジョグダイヤル（メイン）を 回し、設定値を変更する。 3. ジョグダイヤル（メイン）を 押し、設定値を確定（点滅が 停止）させる。	1. [ITEM] ボタンを押し、設定 値を点滅させる。 2. [YES] または [NO] ボタン を押して、設定値を変更す る。 3. [ITEM] ボタンを押し、設定 値を確定（点滅が停止）させ る。	1. F1 ダイヤルを押し、設定値 を点滅させる。 2. F1 ダイヤルを回し、設定値 を変更する。 3. F1 ダイヤルを押し、設定 値を確定（点滅が停止）させ る。
設定変更を キャンセルする	設定値が点滅中に、 [MENU] ボタンを短く （2秒未満）押す。	設定値が点滅中に、ジョグダイ ヤル（R）を押す。	設定値が点滅中に、[MENU] ボ タンを押す。	—
カメラメニュー操 作を終了する	[MENU] ボタンを 2秒間押す。	[MENU] ボタンまたは [R/B GAIN/PED] ボタンを押す。	[MENU] ボタンを2秒間押す。	[CAMERA OSD] ボタンを 2秒間押す。

NOTE

- メニューの操作および終了は、トップメニューを表示させたコントロール機器で行ってください。もし他のコントロール機器でメニューの操作や終了を行った場合は、まず一方の機器でトップメニューの表示と終了を行い、さらにもう一方の機器でトップメニューの表示と終了を行ってください。
- 本機のメニュー操作方法は、発売済みのコンバーチブルカメラ（AW-HE870を除く）やHDインテグレートカメラとは異なります。詳しくは、各カメラの取扱説明書を参照してください。
- 使用するコントローラーにより、カメラの反応速度が若干変わります。

基本操作（つづき）

■ワイヤレスリモコンで操作する場合

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ

2 [MENU] ボタンを2秒間押す
トップメニューが表示されます。

3 [▲]または[▼] ボタンを押して、選択したい項目にカーソルを合わせる

[▲]または[▼] ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。

[◀]または[▶] ボタンでも同様にカーソルを移動できます。

4 [○] ボタンを押す

選択した項目のサブメニューが表示されます。
(サブメニューの項目には、さらにサブメニューを持っているものもあります。)

5 [▲]または[▼] ボタンを押して、設定したい項目にカーソルを合わせる

[▲]または[▼] ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。

[◀]または[▶] ボタンでも同様にカーソルを移動できます。

[Return] にカーソルを合わせた状態で[○] ボタンを押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。

6 [○] ボタンを押す

設定したい項目の値が点滅します。

7 [▲]または[▼] ボタンを押して、設定値を変更する

[◀]または[▶] ボタンでも同様に設定値を変更できます。

8 [○] ボタンを押す

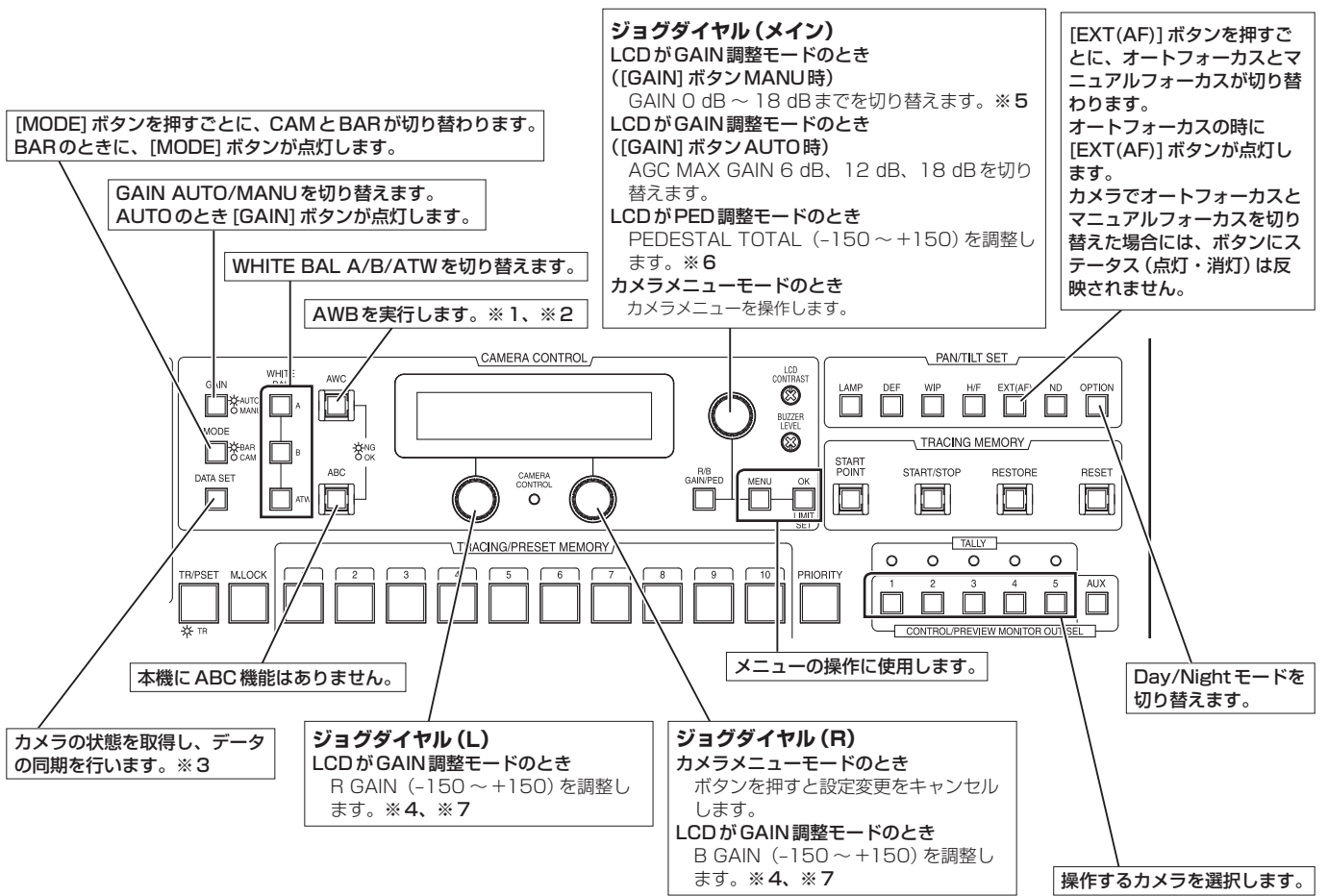
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。

9 設定が終わったら、[MENU] ボタンを2秒間押す

カメラメニュー表示を終了します。

基本操作 (つづき)

■マルチファンクションコントローラー AW-RP655 からコントロールする場合



※1: AWCスイッチは、実行中は点滅します。

AWB OKで終了した場合には消灯し、NGで終了した場合には点灯します。

※2: 本機のホワイトバランスモードがATWの場合、またはカラーバーが表示されている場合には、AWBは実行されず、スイッチが点灯します。

※3: SCENE FILE、CAM/BAR、および各SCENEのGAINUP、W/B MODEの状態を同期します。

※4: White Balance ModeがATWの場合、R/B GAINは調整できません。

※5: 本機では、3 dBごとに制御に反映されます。

※6: 本機では、15 dBごとに制御に反映されます。カメラメニューでは、-10 ~ +10の範囲で調整されます。

※7: 本機では、5 dBごとに制御に反映されます。カメラメニューでは、-30 ~ +30の範囲で調整されます。

基本操作（つづき）

● カメラメニュー操作方法 (AW-RP655)

1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ

2 [MENU] ボタンを押して、LCDパネル表示をメニューモードにする

3 ジョグダイヤル（メイン）を回して、CAMERA SETTING にして [OK] ボタンを押す

CAMERA SETTING
→ OK Key

4 LCDパネルにシーン選択メニューが表示されたら、設定したいシーンを選択して [OK] ボタンを押す

SCENE HALOGEN
→ OK Key

LCDパネルに表示されるシーン名称はAW-HE55のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP655の表示	AW-HE55のシーンファイル
HALOGEN	Manual1
FLUORESCENT	Manual2
OUTDOOR	Manual3
USER	FullAuto

5 LCDパネルに下記の画面が表示されたら、もう一度 [OK] ボタンを押す

OPEN CAMERA MENU ?
→ OK Key

AW-HE55のカメラメニューがモニターに表示されます。

6 ジョグダイヤル（メイン）を回して、AW-HE55のカメラメニュー項目の選択、データ変更を行う

カーソルを上下に移動したり、設定値を変更したりするときに、ジョグダイヤル（メイン）を回します。また、一階層深いメニューに入ったり、最下層で設定値の変更を行うときには、ジョグダイヤル（メイン）を押します。

7 カメラメニューを終了する場合は、[MENU] ボタンを押す

NOTE

- AW-HE55をAW-RP655から操作するためには、ソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

基本操作 (つづき)

■マルチハイブリッドコントロールパネル AW-RP555 からコントロールする場合

[GAIN] ボタンを押すごとに GAIN AUTO → OdB → L (9dB) → H (18dB) の順に切り替わり、下記のようにLEDでモード表示されます。
[ON : LED点灯、OFF : LED消灯]

	GAIN ボタン	MANU L LED	MANU H LED
AUTO	ON	OFF	OFF
OdB	OFF	OFF	OFF
LOW	OFF	ON	OFF
HIGH	OFF	OFF	ON
その他	OFF	ON	ON

[MODE] ボタンを押すごとに、CAMとBARが切り替わります。
BARのときに、[MODE] ボタンが点灯します。

操作するカメラを選択します。

Contrast Mode を切り替えます。 ※ 3

SHUTTER 切替
ボタンを押すごとに、コントローラーで設定したシャッターモードと、シャッター OFF を切り替えます。
SHUTTER OFF 以外で [SHUTTER] ボタンが点灯します。
[PRESET] ボタンによるシャッターモードの設定は、下記の通りです。

MODE	PRESET No.	MODE	PRESET No.
1/100**1	PRESET1	1/4000	PRESET6
1/120**2	PRESET1		
1/250	PRESET2	1/10000	PRESET7
1/500	PRESET3	SYNCHRO-SCAN	PRESET8
1/1000	PRESET4	ELC	PRESET9
1/2000	PRESET5	OFF	PRESET10

**1 : AW-HE55 の Frequency 設定が 59.94 Hz の場合 [1/100]
**2 : AW-HE55 の Frequency 設定が 50 Hz の場合 [1/120]

AWB を実行します。 ※ 1、 ※ 2

本機に ABC 機能はありません。

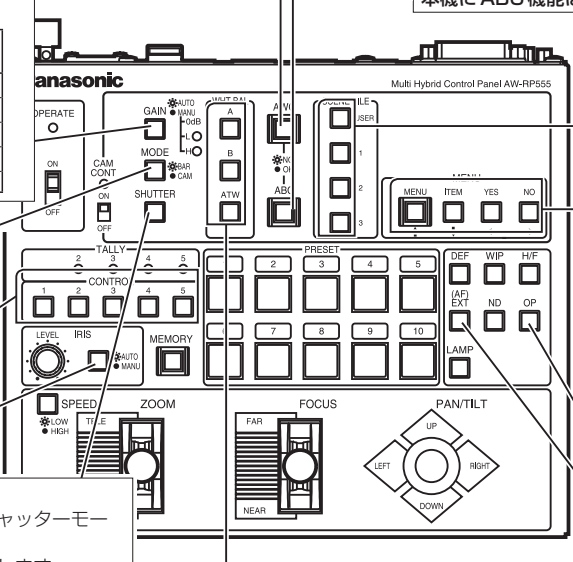
シーンファイル (FullAuto、Manual1 ~ 3) を切り替えます。

カメラのメニューを操作します。
MENU : カメラの MENU と同じ動作
ITEM : カメラの ENTER と同じ動作
YES : カメラの UP と同じ動作
NO : カメラの DOWN と同じ動作

Day/Night モードを切り替えます。

WHITE BAL A/B/ATW を切り替えます。 ※ 4

[(AF)EXT] ボタンを押すごとに、オートフォーカスとマニュアルフォーカスが切り替わります。
オートフォーカスの時に [(AF)EXT] ボタンが点灯します。
カメラでオートフォーカスとマニュアルフォーカスを切り替えた場合には、ボタンにステータス (点灯・消灯) は反映されません。



- ※ 1 : AWC スイッチは、実行中は点滅します。
AWB OK で終了した場合には消灯し、NG で終了した場合には点灯します。
- ※ 2 : 本機のホワイトバランスモードが ATW の場合、またはカラーバーが表示されている場合には、AWB は実行されず、スイッチが点灯します。

- ※ 3 : AUTO 状態にてコントラストレベルを調整できます。
- ※ 4 : カメラ側で設定を変更した場合は、表示の切り替えに遅延があります。

基本操作（つづき）

● カメラメニュー操作方法 (AW-RP555)

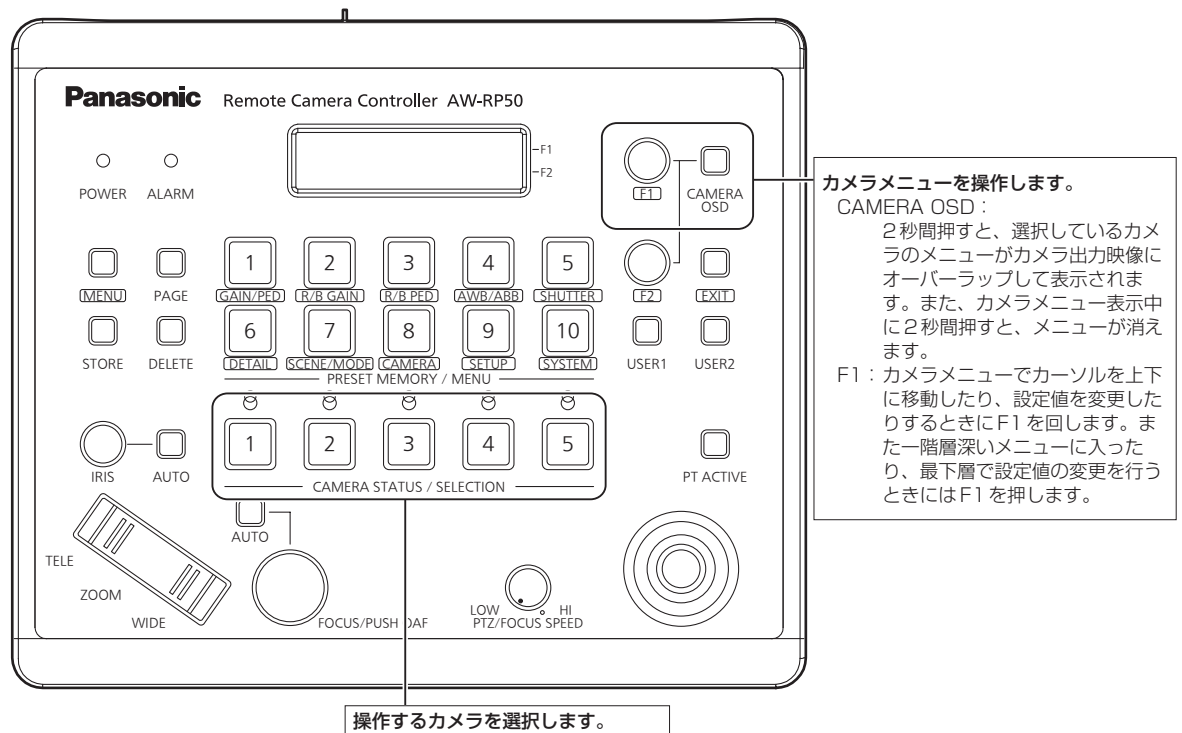
- 1 [CONTROL] の [1] ～ [5] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ**
- 2 AW-RP555 の [MENU] ボタンを 2 秒間押す**
モニター上に AW-HE55 のカメラメニューが表示されます。
- 3 以下の操作をして、メニュー項目を選択する**
[YES] ボタンを押すと選択項目が上に、[NO] ボタンを押すと選択項目が下に移動します。
- 4 [ITEM] ボタンを押す**
設定したい項目の値が点滅します。
- 5 [YES] または [NO] ボタンを押して、設定値を変更する**
- 6 設定値が決まったら、[ITEM] ボタンを押す**
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。
- 7 カメラメニューを終了する場合は、[MENU] ボタンを 2 秒間押す**

NOTE

- AW-HE55 を AW-RP555 から操作するためには、ソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

基本操作 (つづき)

■リモートカメラコントローラー AW-RP50からコントロールする場合



●カメラメニュー操作方法 (AW-RP50)

1 [CAMERA STATUS/SELECTION] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ

2 AW-RP50の [CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す
モニター上にAW-HE55のカメラメニューが表示されます。

3 F1ダイヤルを回して、AW-HE55のカメラメニュー項目の選択、データ変更を行う
カーソルを上下に移動したり、設定値を変更したりするときにF1ダイヤルを回します。
また、一階層深いメニューに入ったり、最下層で点滅中の設定値の変更を行うときには、F1ダイヤルを押します。

4 カメラメニューを終了する場合は、[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す

●Day/Nightモード切り替え方法 (AW-RP50)

1 AW-RP50の [MENU] ボタンを押す
[MENU] ボタンが点灯し [PRESET MEMORY/MENU] ボタンが選択可能になります。

2 [PRESET MEMORY/MENU] の [9 (SETUP)] ボタンを押す
LCDパネルに [SETUP] メニューが表示されます。

3 F1ダイヤルを回して [FUNCTION] を選択して、F1ダイヤルを押す

4 F1ダイヤルを回して [OPTION] を選択する
LCDパネルの右下 (F2エリア) に Off または On が表示されます。

5 F2ダイヤルを回して Off と On を切り替えて、F2ダイヤルを押す

Off : Dayモード
On : Nightモード

カメラメニュー項目

■カメラメニュー項目の設定

本機の設定を行うときは、モニターにカメラメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。

カメラメニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。

サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

ワイヤレスリモコン、コントローラー (AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50) でカメラメニューの表示や項目を変更するための「基本操作」については、29～36ページを参照してください。

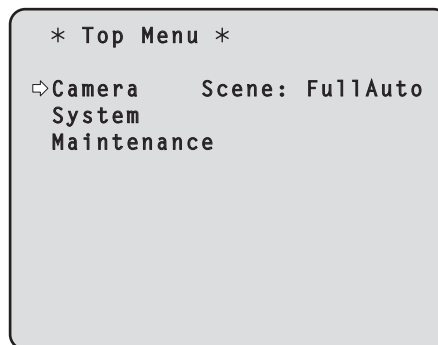
メニュータイトルにある「*」「#」マークは、現在表示中のメニューの階層を表しています。

例えば、「* Top Menu *」は第1階層、

「** Camera **」「## System ##」は第2階層を表示中であることを表しています。

「*」マークのメニュー項目は、シーンごとに保持されるデータ、「#」マークのメニュー項目は1台のカメラでシーンに関わらず共通して保持されるデータを表しています。

■トップメニュー (Top Menu) 画面



Camera

カメラ映像に関するカメラメニューを開きます。

System

カメラの出力映像の設定などに関するSystemメニューを表示します。

Maintenance

本機のファームウェアバージョンの確認や、IPアドレスの確認、設定の初期化に関するMaintenanceメニューを表示します。

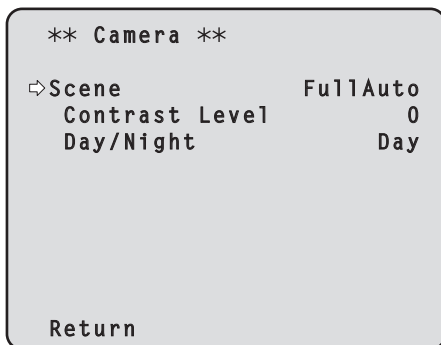
NOTE

- トップメニューには「Return」がありません。メニュー画面を閉じる場合には、コントローラーでメニュー画面を閉じる操作を行ってください。詳細は、29～36ページを参照してください。

カメラメニュー項目 (つづき)

■Camera 画面 (FullAuto 時)

カメラ映像に関するメニューです。



Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。

撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

FullAuto : 撮影条件に合わせて、自動的に最適な設定調整を行うモードです。「FullAuto」を選択した場合、詳細な設定調整メニューは表示されません。

Manual1 ~ 3 : 撮影条件やお好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。Manual1 ~ 3のいずれかを選択した場合は、それぞれの詳細な設定調整メニューが表示されます。

Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。

Day/Night [Day、Night]

通常撮影と暗視撮影 (赤外線照射による暗視撮影) を切り替えます。

Day : 通常撮影

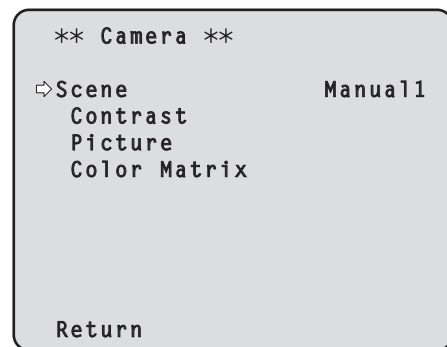
Night : 暗視撮影

- ナイトモード時、映像出力は白黒となります。また、レンズ絞りは強制的に開放となります。
- ナイトモードでは、ホワイトバランス調整はできません。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■Camera 画面 (Manual1 ~ 3時)



Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

左コラムのSceneを参照してください。

Contrast

明るさの調整を行う Contrast 画面を表示します。

Picture

画質調整を行う Picture 画面を表示します。画質調整メニューは、2画面 (Picture 1/2、Picture 2/2) あります。

Color Matrix

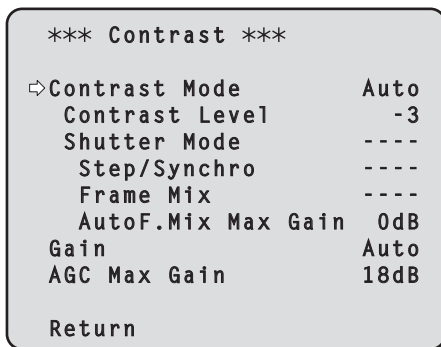
16軸カラーマトリクスの調整を行います。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

■ Contrast 画面



Contrast Mode [Auto, Manual]

映像の明るさ(コントラスト)コントロールの自動/手動を選択します。

Auto : 自動で絞り、シャッタースピード、フレーム加算を制御し、カメラの明るさの調整を行います。

Manual : 手動設定した値で動作します。

Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。「Contrast Mode」が「Auto」のときに有効です。

Shutter Mode [Off, Step, Synchro]

カメラのシャッターモードを選択します。「Contrast Mode」が「Manual」のときに有効です。

Off : シャッターを切らない(OFF)状態にします。

Step : ステップ[Step]シャッターの設定(段階可変)を行います。

Synchro : シンクロ[Synchro]シャッターの設定(連続可変)を行います。

Step/Synchro

「Shutter Mode」で指定したモードのシャッター速度の調整を行います。

シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

【Frequency 設定が 59.94 Hz の場合】

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	60.24 Hz ~ 最大 646.21 Hz (255 段階)

【Frequency 設定が 50 Hz の場合】

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	50.20 Hz ~ 最大 538.51 Hz (255 段階)

Frame Mix

[Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB]

フレーム加算(センサー蓄積によるゲインアップ)の量を設定します。

「Shutter Mode」が「Off」のときに有効です。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

NOTE

- フォーマットが 1080/29.97p、1080/25p のときは、使用できません。

AutoF.Mix Max Gain

[0dB, 6dB, 12dB, 18dB]

「Contrast Mode」で「Auto」、または「Frame Mix」で「Auto」を選んだ場合のフレーム加算の最大量を設定します。

Autoでフレーム加算が実行された場合、映像がコマ落ちしたように見えます。

Gain

[Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB]

映像のゲイン調整を行います。

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。ゲインを上げるとノイズが多くなります。

AGC Max Gain [6dB, 12dB, 18dB]

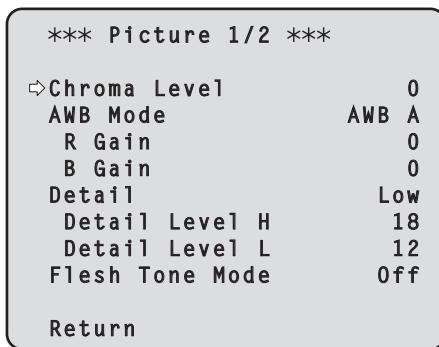
「Gain」で「Auto」を選んだ場合の最大ゲインアップ量を設定します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

Picture 1/2 画面



Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

AWB Mode [ATW、AWB A、AWB B]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。

光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

ATW: 常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。

AWB A、AWB B:

AWB A、AWB B を選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。AWB A または AWB B を選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。

NOTE

- AW-RP655 からプリセットを再生した場合、AW-RP655 でプリセット登録時に設定した AWB Mode が再生されます。

R Gain、B Gain [-30 ~ +30]

「AWB Mode」で「AWB A」、「AWB B」を選択すると、自動ホワイトバランス (AWB) 後にホワイトバランスの微調整ができます。

NOTE

- 自動ホワイトバランス (AWB) を実行すると、R Gain と B Gain の値は「0」に戻ります。
- R Gain と B Gain の調整値は、「AWB Mode」で「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、A と B の 2 個所のメモリーに記憶させておくことができます。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されません。撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。
- プリセットメモリーの登録では、R Gain と B Gain の設定値 (-30 ~ +30) は記憶されませんが、R Gain と B Gain で調整した後のホワイトバランス (色) 状態を記憶することができます。
- 「Preset Scope」が「Mode A」の時にプリセットメモリーを再生すると、R Gain と B Gain の設定値は「0」に戻ります。
- 「AWB Mode」が「ATW」の場合には、R Gain と B Gain の調整はできません。

Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。

「Low」、「High」を選択すると、より輪郭が強調されます。

Detail Level H

[Detail Level L の設定値 +1 ~ 18]

「Detail」が「High」に設定されているときの輪郭補正レベルを調整します。

Detail Level L

[1 ~ Detail Level H の設定値 -1]

「Detail」が「Low」に設定されているときの輪郭補正レベルを調整します。

Flesh Tone Mode [Off、Low、High]

人の肌をなめらかに、よりきれいに映す美肌モードを設定します。

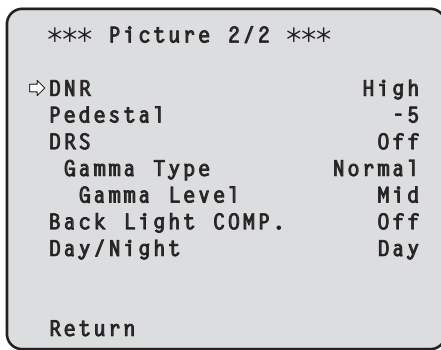
「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

Picture 2/2 画面



DNR [Off, Low, High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より多くのノイズを除去することができます。

ただし、残像が増える場合があります。

Pedestal [-10 ~ +10]

映像の黒い部分を見やすくするために黒レベルの調整(ペDESTAL調整)を行います。

マイナス方向にするとより黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

DRS [Off, Low, High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行うDRS機能を設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

Gamma Type [Off, Normal, Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。

「DRS」が「Off」のときに有効です。

通常は、「Normal」で使用します。

「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

Gamma Level [Low, Mid, High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。

「DRS」が「Off」かつ「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。

「Low」にすると、落ち着きのある映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。

「High」にすると、暗い部分の階調度を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

Back Light COMP. [Off, On]

逆光補正機能のOn/Offを設定します。

逆光で被写体の後ろ側から光が当たって暗くなるのを防ぎ、陰となった部分の映像を明るく撮影することができます。

Contrast Mode、Gain、Frame Mixのいずれかが「Auto」のときに有効です。

Day/Night [Day, Night]

通常撮影と暗視撮影(赤外線照射による暗視撮影)を切り替えます。

Day : 通常撮影

Night : 暗視撮影

- ナイトモード時、映像出力は白黒となります。また、レンズ絞りは強制的に開放となります。
- ナイトモードでは、ホワイトバランス調整はできません。

Return

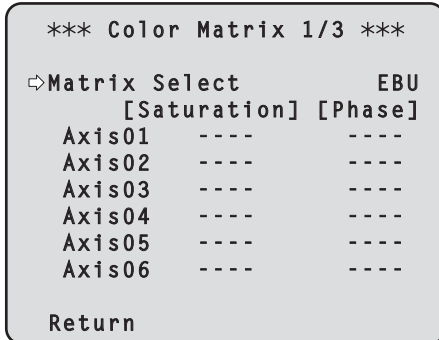
一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

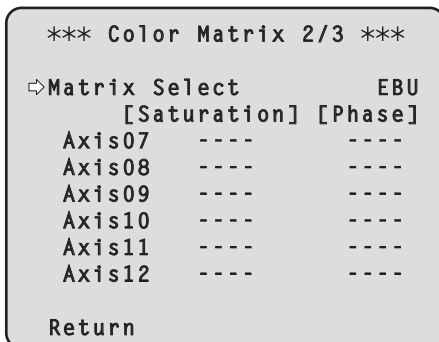
■ 16軸カラーマトリクス

(SceneがManual1～3のときのみ操作可能です。)

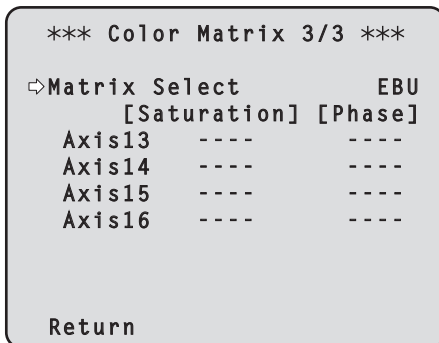
< Color Matrix 1/3画面 >



< Color Matrix 2/3画面 >



< Color Matrix 3/3画面 >

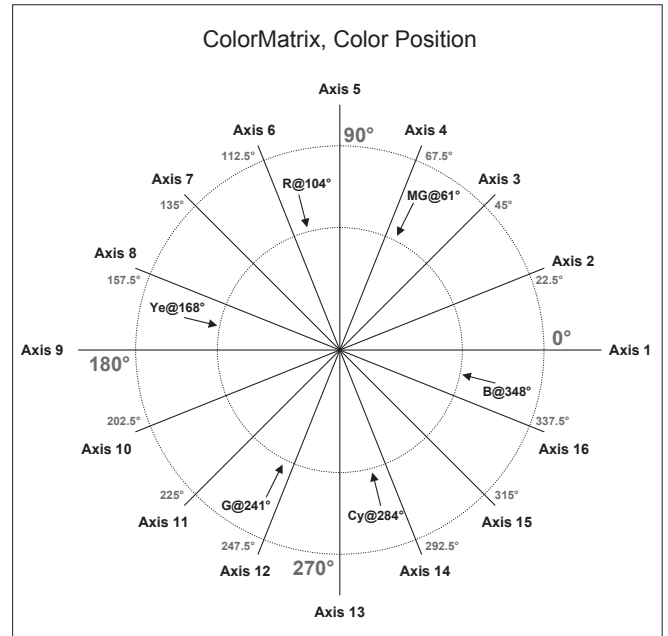


Matrix Select

[Normal、EBU、NTSC、User]

プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。

「User」を選択すると、16軸カラーマトリクス (Axis01～Axis16) によって、彩度と色相を微調整することができます。



Axis01～Axis16:

Saturation [-127～+127]

Axis01～Axis16の彩度を微調整することができます。

Axis01～Axis16:

Phase [-127～+127]

Axis01～Axis16の色相を微調整することができます。

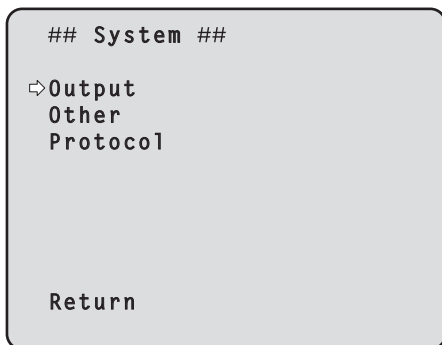
Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目（つづき）

■System 画面

カメラの出力映像の設定などに関するメニューです。



Output

カメラの出力映像の設定を行う Output 画面を表示します。

Other

本機の回転台部分の設置状態や動作スピードの設定など、その他の機能に関する設定を行う Other 画面を表示します。

Protocol

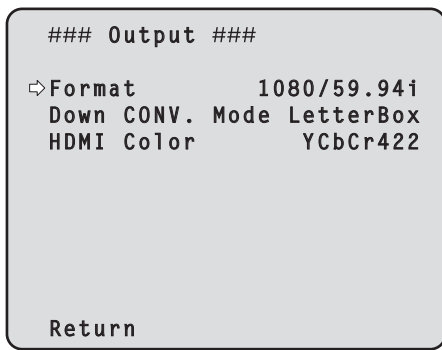
標準シリアル通信時のプロトコル種別を設定する Protocol 画面を表示します。
本機底面のサービススイッチ (SW4) が ON (標準シリアル通信) のときに表示されます。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

■Output 画面



Format

[1080/59.94p、1080/59.94i、720/59.94p、480/59.94p、480/59.94i、1080/29.97PsF、1080/50p、1080/50i、720/50p、576/50p、576/50i、1080/25PsF、1080/29.97p、1080/25p]

映像フォーマットを変更します。

フォーマット変更方法の詳細については、「Format 変更について」(45ページ)を参照してください。

Down CONV. Mode

[Squeeze、SideCut、LetterBox]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	<p>モニターがアスペクト比4:3画面の場合、横幅をつぶして上下に引き伸ばし、画角を変換します。</p>
SideCut	<p>縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。</p>
LetterBox	<p>横幅を基準に上下に黒味を追加して、画角を変換します。</p>

※カラーバー出力時は、Squeeze固定となります。SideCutまたはLetterBoxが選択されている場合にカラーバー表示をON/OFFすると、映像が数十秒の間乱れて表示されます。

HDMI Color

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMIの色出力を設定します。

- HDMIモニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVIモニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGBの出力信号を16～235の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGBの出力信号を0～255の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示されるときは、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示されるときは、「RGB-NOR」に設定してください。

NOTE

- モニター側で対応していないHDMI Color設定が指定された場合、自動でHDMI Color設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

Return

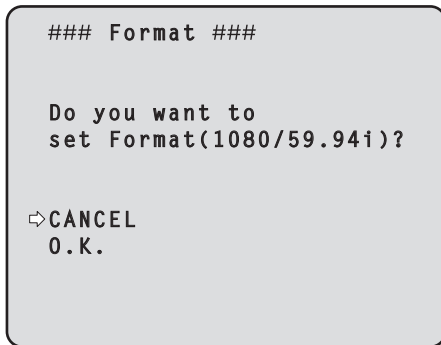
一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

●Format変更について

Output画面で、フォーマットを現在選択中のものから変更すると、Format変更確認画面を表示します。

Format変更確認画面



- 画面中の () 内には設定対象のフォーマットが表示されます。

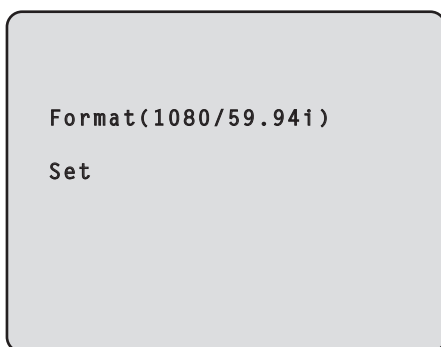
Field frequency	
59.94 Hz	50 Hz
1080/59.94p, 1080/59.94i, 720/59.94p, 480/59.94p, 480/59.94i, 1080/29.97PsF, 1080/29.97p	1080/50p, 1080/50i, 720/50p, 576/50p, 576/50i, 1080/25PsF, 1080/25p

- Format変更確認画面で、「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Format Set画面を数秒間表示し、フォーマット変更を行います。フォーマット変更が完了すると、Output画面へ戻ります。モニターの種類によっては、Format Set画面が表示されない場合があります。

NOTE

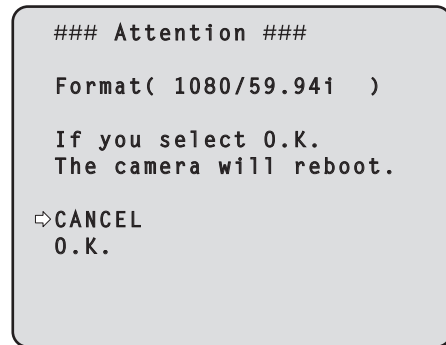
- モニタリングモード (p.63) がVIDEO OUTの場合は1080/29.97p、1080/25pを選択できません。
- モニタリングモードがIPの時に1080/29.97p、1080/25pを選択した場合、VIDEO OUTに切り換えると、1080/59.94i、1080/50iになります。

Format Set画面



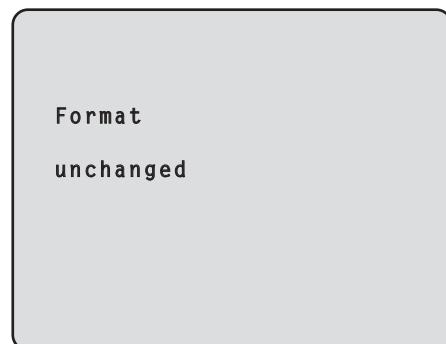
- 画面中の () 内には設定対象のフォーマットが表示されます。
- Format変更確認画面で「CANCEL」にカーソルを合わせて決定すると、Format unchanged画面を5秒間表示し、フォーマット変更を行わずにOutput画面へ戻ります。

Attention画面



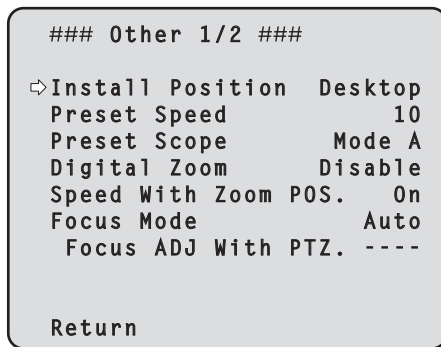
- 次の場合にAttention画面が表示されます。
 - IPモード時
 - 480/59.94i(59.94 Hz)、576/50i(50 Hz)から、それ以外のフォーマットに変更する場合
 - 480/59.94i(59.94 Hz)、576/50i(50 Hz)以外のフォーマットから、480/59.94i(59.94 Hz)、576/50i(50 Hz)に変更する場合
 - 1080/29.97p(59.94Hz)、1080/25p(50Hz)から、それ以外のフォーマットに変更する場合
 - 1080/29.97p(59.94Hz)、1080/25p(50Hz)以外のフォーマットから、1080/29.97p(59.94Hz)、1080/25p(50Hz)に変更する場合
- Attention画面で、「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、本機を自動的に再起動しフォーマット変更を行います。
- Attention画面で、「CANCEL」にカーソルを合わせて決定すると、Format unchanged画面を5秒間表示し、フォーマット変更を行わずにOutput画面へ戻ります。

Format unchanged画面



カメラメニュー項目 (つづき)

■Other 1/2 画面



Install Position [Desktop、Hanging]

本機の設置方法を「据え置き」または「吊り下げ」から選択します。

Desktop : 据え置き設置

Hanging : 吊り下げ設置

- 「Hanging (吊り下げ)」を選択した場合、映像が上下左右反転となり、パン、チルト制御も上下左右制御が反転となります。

Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

NOTE

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するとき画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

Preset Scope

[Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、White-BAL

Mode B : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris

Mode C : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効/無効を設定します。「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらにTele方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。

また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

NOTE

- デジタルズーム中にカラーバーを表示すると、デジタルズームがOFFになります。

Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズームの倍率に連動して、カメラの向きの調整スピードを調整する機能をOff/Onします。

「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整 (ピント合わせ) 機能の自動/手動を選択します。

Auto : 常にフォーカスを自動的に合わせます。

Manual : フォーカスをマニュアル操作します。

Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

フォーカスがマニュアル設定のときパン・チルト・ズーム操作時にフォーカスがずれる場合にフォーカスのずれを補正する機能をOff/Onします。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。

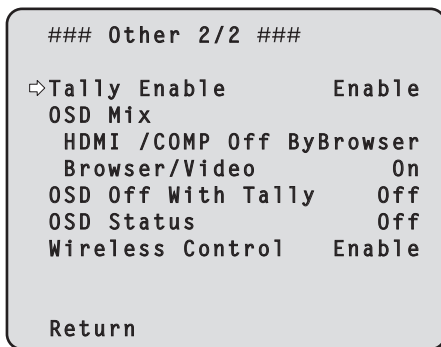
「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

■Other 2/2 画面



Tally Enable [Disable、Enable]

タリーの制御信号によってタリーランプを点灯または消灯する機能の有効/無効を設定します。

OSD Mix

カメラメニューやステータスなどの表示のOff/Onを、各出力映像ごとに選択します。

HDMI/COMP

[Off、On、Off ByBrowser]

Browser/Video [Off、On]

Off : 設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示しません。

On : 設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示します。

Off ByBrowser :

ブラウザ画面からメニューを開いた場合、設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示しません。

NOTE

- 表示をOFFに設定した場合でも、本機の電源をONにした後1分間は、カメラメニューを表示することができます。

OSD Off With Tally [Off、On]

タリー信号をコマンドまたは接点で受信した際に、OSDメニュー表示を消去する機能の有効/無効を設定します。

タリー信号が解除されると、OSDメニュー表示は元に戻ります。

OSD Status [Off、On]

AWB実行時のステータス表示をOff/Onします。

Wireless Control [Disable、Enable]

ワイヤレスリモコンからの操作の有効/無効を設定します。

本設定は、ワイヤレスリモコン以外の外部制御機器から本機の電源をONした場合に有効となり、ワイヤレスリモコンから電源をONした場合には無効となります。

NOTE

- 本項目は、設定値を変更した時点では、動作に反映されません。本機を待機状態 (STANDBY) にして電源を入れたときに反映されます。
- もしこの項目を誤って変更してワイヤレスリモコンから操作できなくなった場合、次のいずれかを行ってください。

他のコントロール機器でメニュー操作可能な場合

→操作可能なコントロール機器で本項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

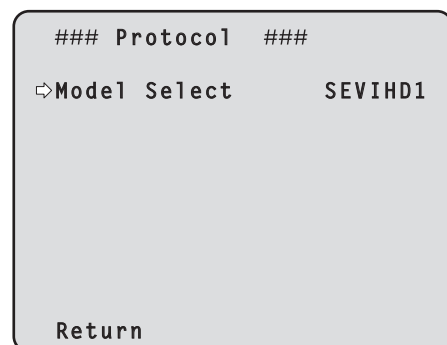
他のコントロール機器でメニュー操作できない場合

- 接続している機器すべての電源を切る
- 本機のACコードを抜いて再び差す
- ワイヤレスリモコンから、本機の電源を入れる操作を行う
- この項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■Protocol 画面



Model Select[SEVIHD1、SBRC300、SBRCZ330、Reserved 1 ~ 7]

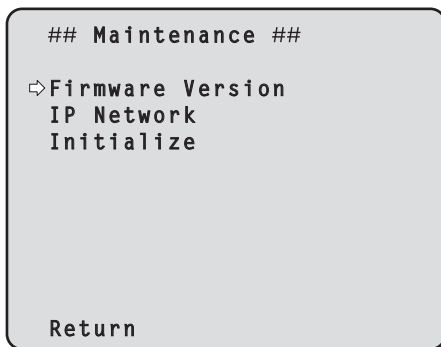
標準シリアル通信時のプロトコル種別を設定します。

Reserved 1 ~ 7は選択しないでください。

本機底面のサービススイッチ (SW4) がON (標準シリアル通信) の時に表示されます。

カメラメニュー項目 (つづき)

■Maintenance 画面



Firmware Version

バージョンの確認を行う Firmware Version 画面を表示します。

IP Network

本機に設定されている IP Address、Subnet Mask、Default Gateway を確認できる IP Network 画面を表示します。

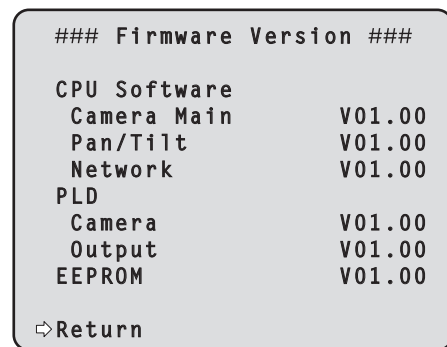
Initialize

カメラの設定値の初期化が行える Initialize 画面を表示します。
操作の詳細については、49 ページの「初期化 (Initialize) について」を参照してください。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■Firmware Version 画面



CPU Software Camera Main

カメラ部のソフトバージョンを表示します。

CPU Software Pan/Tilt

パン、チルト部のソフトバージョンを表示します。

CPU Software Network

ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。

PLD Camera

カメラ部の PLD バージョンを表示します。

PLD Output

出力部の PLD バージョンを表示します。

EEPROM

EEPROM バージョンを表示します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

カメラメニュー項目 (つづき)

■IP Network 画面

```
### IP Network ###  
  
IP Address      192.168.  0. 10  
Subnet Mask    255.255.255.  0  
Default Gateway 192.168.  0.  1  
  
⇨Return
```

IP Address

本機に設定されているIPアドレスを表示します。

Subnet Mask

本機に設定されているサブネットマスクを表示します。

Default Gateway

本機に設定されているデフォルトゲートウェイを表示します。

NOTE

- 本画面では、IP Address、Subnet Mask、Default Gatewayの表示は行えますが、設定の変更はできません。
各アドレスを変更したい場合は、Web 設定画面の「ネットワーク設定 (Network)」(84ページ) または IP 簡単設定ソフトウェア (基本編：44ページ) を使用してください。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

●初期化 (Initialize) について

Maintenance 画面で「Initialize」を選択すると、Initialize 画面が表示されます。

Initialize 画面

```
### Initialize ###  
  
Do you want to initialize  
Menu settings?  
  
⇨CANCEL  
O.K.  
  
Return
```

- Initialize 画面で「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Menu settings initialized 画面を5秒間表示し、カメラの各種設定値 (「カメラメニュー項目一覧」(50～51ページ)) をお買い上げ時の設定に戻します。
ただし、Format(44ページ) と Maintenance(48ページ) の設定内容は初期化されません。
初期化動作が完了すると、Initialize 画面へ戻ります。

Menu settings initialized 画面

```
Menu settings  
initialized
```

- Initialize 画面で「CANCEL」にカーソルを合わせて決定すると、Menu settings unchanged 画面を5秒間表示し、初期化動作を行わずに Initialize 画面へ戻ります。

Menu settings unchanged 画面

```
Menu settings  
unchanged
```

カメラメニュー項目一覧

カメラメニュー			項目	出荷時設定		選択項目		
				FullAuto 出荷時設定	Manual1～3 出荷時設定			
Top Menu	Camera	Scene	Scene	Manual1	Manual1	FullAuto, Manual1, Manual2, Manual3		
			Contrast	Contrast Mode	----	Auto	Auto, Manual	
				Contrast Level	0	-3	-5 ~ +5	
				Shutter Mode	----	----	Off, Step, Synchro	
				Step/Synchro (Shutter Mode が Step の時)	----	----	[Frequency が 59.94 Hz の時] 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 [Frequency が 50 Hz の時] 1/120, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000	
				Step/Synchro (Shutter Mode が Synchro の時)	----	----	[Frequency が 59.94 Hz の時] 60.24Hz ~ 646.21Hz (1 ~ 255step) [Frequency が 50 Hz の時] 50.20Hz ~ 538.51Hz (1 ~ 255step)	
				Frame Mix	----	----	Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB	
				AutoF.Mix Max Gain	----	0dB	0dB, 6dB, 12dB, 18dB	
				Gain	----	Auto	Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB	
				AGC Max Gain	----	18dB	6dB, 12dB, 18dB	
		Picture	Picture 1/2	Chroma Level	----	0	-3 ~ +3	
				AWB Mode	----	Manual1:AWB A Manual2:AWB B Manual3:ATW	ATW, AWB A, AWB B	
				R Gain	----	0	-30 ~ +30	
				B Gain	----	0	-30 ~ +30	
				Detail	----	Low	Off, Low, High	
				Detail Level H	----	18	Detail Level L の設定値 +1 ~ 18	
				Detail Level L	----	12	1 ~ Detail Level H の設定値 -1	
				Flesh Tone Mode	----	Off	Off, Low, High	
				Picture 2/2	DNR	----	High	Off, Low, High
					Pedestal	----	-5	-10 ~ +10
			DRS		----	Off	Off, Low, High	
			Gamma Type		----	Normal	Off, Normal, Cinema	
			Gamma Level		----	Mid	Low, Mid, High	
			Back Light COMP.		----	Off	Off, On	
			Day/Night		Day	Day	Day, Night	
			Color Matrix 1/3		Matrix Select	----	EBU	Normal, EBU, NTSC, User
				Axis01 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Axis01 Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis02 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Axis02 Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis03 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Axis03 Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis04 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Axis04 Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis05 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
			Color Matrix 2/3	Axis05 Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis06 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Axis06 Phase	----	0	-127 ~ +127	
		Matrix Select		----	EBU	Normal, EBU, NTSC, User		
		Axis07 Saturation		----	0	-127 ~ +127		
		Axis07 Phase		----	0	-127 ~ +127		
			Axis08 Saturation	----	0	-127 ~ +127		
			Axis08 Phase	----	0	-127 ~ +127		
			Axis09 Saturation	----	0	-127 ~ +127		
			Axis09 Phase	----	0	-127 ~ +127		
			Axis10 Saturation	----	0	-127 ~ +127		
			Axis10 Phase	----	0	-127 ~ +127		

カメラメニュー項目一覧（つづき）

カメラメニュー				項目	出荷時設定		選択項目	
					FullAuto 出荷時設定	Manual1～3 出荷時設定		
Top Menu	Camera	Scene	Picture	Color Matrix 2/3	Axis11 Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
				Axis12 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Phase	----	0	-127 ~ +127	
			Color Matrix 3/3	Matrix Select	----	EBU	Normal, EBU, NTSC, User	
				Axis13 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis14 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis15 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
				Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis16 Saturation	----	0	-127 ~ +127	
	Phase	----	0	-127 ~ +127				
	System	Output	Format	1080/59.94i (Frequency が 59.94 Hz の時)		1080/59.94p, 1080/59.94i, 720/59.94p, 480/59.94p, 480/59.94i, 1080/29.97PsF, 1080/29.97p		
				1080/50i (Frequency が 50 Hz の時)		1080/50p, 1080/50i, 720/50p, 576/50p, 576/50i, 1080/25PsF, 1080/25p		
				Down CONV. Mode	LetterBox	Squeeze, SideCut, LetterBox		
				HDMI Color	YCbCr422	RGB-NOR, RGB-ENH, YCbCr422, YCbCr444		
			Other	Other 1/2	Install Position	Desktop	Desktop, Hanging	
					Preset Speed	10	1 ~ 30	
Preset Scope					Mode A	Mode A, Mode B, Mode C		
Digital Zoom					Disable	Disable, Enable		
Speed With Zoom POS.					On	Off, On		
Focus Mode					Auto	Auto, Manual		
Focus ADJ With PTZ.					----	Off, On		
Other 2/2				Tally Enable	Enable	Disable, Enable		
		OSD Mix						
		HDMI/COMP		Off ByBrowser	Off, On, Off ByBrowser			
		Browser/Video		On	Off, On			
		OSD Off With Tally		Off	Off, On			
		OSD Status		Off	Off, On			
Protocol		Model Select	SEVIHD1	SEVIHD1, SBRC300, SBRCZ330, Reserved 1 ~ 7				
Maintenance		Firmware Version	CPU Software					
			Camera Main	出荷バージョン	----			
			Pan/Tilt	出荷バージョン	----			
			Network	出荷バージョン	----			
			PLD					
			Camera	出荷バージョン	----			
			Output	出荷バージョン	----			
			EEPROM	出荷バージョン	----			
	IP Network	IP Address	192.168.0.10	----				
		Subnet Mask	255.255.255.0	----				
		Default Gateway	192.168.0.1	----				
	Initialize	----	CANCEL	CANCEL, OK				

Web 画面からの操作・設定

本機とパーソナルコンピューターをつないで、Web ブラウザー画面からカメラの IP 映像を見たり、各種の設定を行うことができます。

本機の IP 制御用 LAN 端子とパーソナルコンピューターを直接接続する場合は LAN クロスケーブルを、スイッチングハブなどを介して接続する場合は LAN ストレートケーブルを使用します。

パーソナルコンピューターの IP アドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

NOTE

- IP アドレスとサブネットマスクを変更する場合は、必ず販売店にお申し付けください。

本機の IP アドレスとサブネットマスク (工場出荷時)

IP アドレス : 192.168.0.10
サブネットマスク : 255.255.255.0
プライベートアドレスの範囲 :
192.168.0.0 ~ 192.168.0.255

- コントローラーと Web ブラウザーを同時に使用している場合、コントローラーで設定した内容が Web ブラウザーの表示に反映されないことがあります。
このような使いかたをする場合は、必ずコントローラーかカメラメニューで設定内容を確認してください。

必要なパーソナルコンピューターの環境については、4 ページを参照してください。

メモ

- Web 設定画面における一部の機能は、Windows 搭載パーソナルコンピューターからのみ利用できません。
(Mac OS X 搭載のパーソナルコンピューターからは利用できません。)
Windows のみ利用可能な機能には、**Windows** マークを付けて記載しています。
- Windows 搭載パーソナルコンピューターで本機の IP 映像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」がインストールされている必要があります。
(Mac OS X 搭載のパーソナルコンピューターには必要ありません。)
詳しくは、「表示用プラグインソフトウェア (Network Camera View 4S)」(基本編 : 44 ページ) を参照してください。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

■ パーソナルコンピュータによる Web 画面表示

本書では、Windows (Internet Explorer) の画面をもとに説明していますが、Mac (Safari) の場合*も同様の手順となります。

※画面上の表示は、一部異なる部分があります。

1 パーソナルコンピュータの Web ブラウザーを起動する

パーソナルコンピュータに搭載の OS に応じて、それぞれ下記の Web ブラウザーを使用してください。

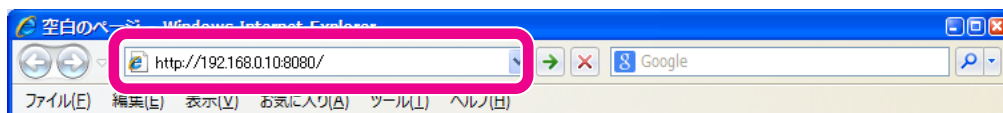
搭載 OS	Web ブラウザー
Windows	Internet Explorer
Mac OS X	Safari

2 Web ブラウザーのアドレスボックスに「http://192.168.0.10/」を入力する

なお、IP アドレスが変更されている場合には、「http://変更後の IP アドレス/」を入力してください。また、「HTTP ポート番号」(85 ページ) が初期設定の「80」から変更されている場合には、「http://カメラの IP アドレス:ポート番号」を入力してください。

例) HTTP ポート番号が「8080」に設定されている場合

→ http://192.168.0.10:8080/



3 [Enter] キーを押す

ライブ画面 (Live) が表示されます。

ライブ画面 (Live) には、1 画面で 1 台のカメラの IP 映像を表示する「シングル表示モード」と、1 画面で複数台のカメラの IP 映像を表示する「マルチ表示モード」があります。

「シングル表示モード」についての詳細は 55 ページを、「マルチ表示モード」についての詳細は 60 ページを参照してください。



Web 画面からの操作・設定（つづき）

NOTE

- 表示用プラグインソフトウェアがインストールされていないパーソナルコンピュータでは、ライブ画面 (Live) が表示される前に、インストール確認メッセージが表示されます。 [Windows](#) その場合は、画面に従ってインストールしてください。詳しくは、「表示用プラグインソフトウェア (Network Camera View 4S)」 (基本編：44 ページ) を参照してください。
- 「ユーザー認証」 (80 ページ) を「On」に設定した場合、ライブ画面 (Live) が表示される前に、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。初期設定のユーザー名とパスワードは以下のとおりです。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

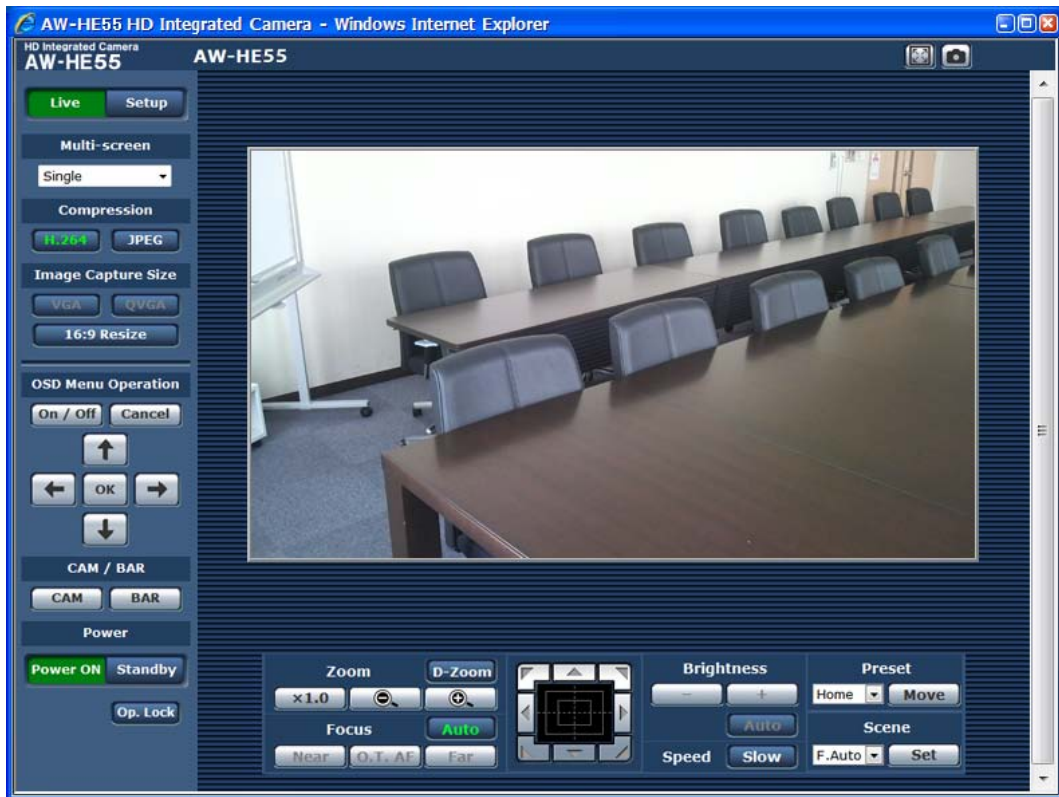
メモ

- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名・パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- 1 台のパーソナルコンピュータで複数の H.264 映像を表示しようとする、パーソナルコンピュータの性能によっては、IP 映像が表示されない場合があります。 [Windows](#)
- 画面上で下線表示されている項目をクリックすると、別ウィンドウが開き入力例を表示します。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

■ライブ画面 (Live)：シングル表示モード

Live ボタン **Live** を押すと、カメラ画像の表示や、カメラに対してパン、チルト、ズーム、フォーカスなどの制御を行うライブ画面 (Live) に切り替わります。



● Multi-Screen リストボックス (Multi-screen)

ライブ画面 (Live) の表示方法を選択します。

Single	接続したカメラの IP 映像を表示します。
4Split 1/4 Group	あらかじめマルチスクリーン設定 (79 ページ) でマルチスクリーン表示するカメラを設定しておく、1 画面で複数の IP 映像を見ることができます。(マルチ表示モード)
4Split 2/4 Group	
4Split 3/4 Group	
4Split 4/4 Group	
16Split	

● Compression ボタン (Compression)




H.264	H.264 画像が表示されます。Windows IP 映像設定で「H.264 画像の設定」の「H.264 配信」を「On」に設定すると、「H.264」ボタンが有効になります。(64 ページ参照)
JPEG	JPEG 画像が表示されます。

NOTE

- JPEG 画像表示に切り替えても、「H.264 配信」を「On」に設定している場合は、次のような場合に H.264 画像表示に戻ります。
 - 一旦別の画面に移動した場合
 - 画面を再更新した場合

Web 画面からの操作・設定（つづき）

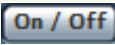





● Image Capture Size ボタン (Image Capture Size)

	メインエリアのIP映像がVGAサイズで表示されます。このボタンは、JPEG画像が表示されるときのみ有効になります。
	メインエリアのIP映像がQVGAサイズで表示されます。このボタンは、JPEG画像が表示されるときのみ有効になります。
	メインエリアのIP映像が16:9のサイズで表示されます。

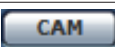
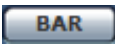
NOTE

- ライブ画面（シングル表示モード）から一旦別の画面に移動したり、画面を再更新した後は、IP映像設定の下記項目で設定している内容に戻ります。
 - 「JPEG画像の設定」の「解像度」（64ページ参照）
 - 「16:9リサイズ」（63ページ参照）

● OSDメニュー操作 (OSD Menu Operation)

	カメラのOSDメニューの表示・非表示を切り替えます。
	設定変更中の選択をキャンセルします。変更前の設定に戻ります。
	メニュー操作を行います。 ↑ ↓ ← → ボタンで項目の選択を行います。 選択した項目にサブメニューがあるときは、  ボタンを押すとサブメニューが表示されます。 最下層の設定画面で、任意の項目にカーソルを合わせて  ボタンを押すと、選択した項目の設定値が点滅します。 通常のメニューは、点滅表示状態で設定値を変更したらすぐに設定が反映されますが、  ボタンを押して点滅が止まり設定が確定された時点で反映されるメニュー（Scene、Format、Initialize）もあります。

● カメラボタン／カラーバーボタン (CAM/BAR)

	カメラ映像を出力します。
	カラーバー信号を出力します。

● Power ON ボタン／ Standby ボタン



Power ON ボタンを押すと、本機の電源がONされます。

Standby ボタンを押すと、本機はスタンバイ状態になります。


スタンバイ時、ライブ画面 (Live) では Setup ボタン、Multi-screen リストボックス、Power ON ボタン、Standby ボタン、Op. Lock ボタンを除くすべてのボタンは無効になります。

また、設定画面 (Setup) では、Image ボタン配下の Image/Position と System、Maintenance ボタン配下の Back up の選択ができません。

NOTE

- Power ON と Standby をすばやく切り替えると、状態と表示が一致なくなることがあります。この場合、以下の操作で正しい状態表示に戻ります。
 - 【Windows の場合】
F5 キーを押す
 - 【Mac OS X の場合】
[Command] + [R] キーを押す
- STANDBY モード移行時：現在のズーム、フォーカス、アイリス位置を記憶 (POWER ON プリセット) します。
- POWER ON モード移行時：STANDBY モード移行時に記憶 (POWER ON プリセット) した位置にズーム、フォーカス、アイリスを移動します。

● 操作ロックボタン (Op. Lock)

	コントロール画面のパン・チルト・ズーム・フォーカス・明るさ・スピード・プリセット・シーンの操作をロックします。 また、OSDメニュー操作、CAM/BAR、Power ON ボタン／ Standby ボタンをロックし、誤動作を防止することができます。
---	---

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● メインエリア (IP 映像表示エリア)




接続中のカメラの IP 映像が表示されます。カメラのタリーランプが点灯中の場合、エリア枠が赤に変わります。タリーランプが消灯すると、元に戻ります。エリア内でマウスホイールを操作すると、カメラ映像のズーム表示が可能です。 [Windows](#) また、ズーム表示中に、エリア内で画角の中心としたい位置をクリックすると、クリックした位置を中心とするカメラ映像が表示されます。 [Windows](#)

📝 メモ 📝


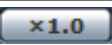


- お使いのパーソナルコンピュータによっては、撮影シーンが大きく変わる際に、搭載 OS の描画処理 (GDI) の制約により、ティアリング (画面の一部がずれて表示される現象) が発生することがあります。

NOTE


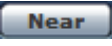
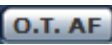
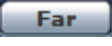
- Windows 搭載のパーソナルコンピュータでは、「H.264 配信」(64 ページ) を「On」に設定すると、H.264 映像または JPEG 画像が表示可能です。ライブ画面 (シングル表示モード) を表示した直後は、H.264 映像が表示されます。「Off」に設定すると、JPEG 画像のみ表示可能です。
- Mac OS X 搭載のパーソナルコンピュータでは、「H.264 配信」の設定にかかわらず、JPEG 画像のみ表示可能です。(H.264 映像は表示できません。)
- 「H.264 配信」を「On」に設定した場合、H.264 映像が配信中かどうかにかかわらず、JPEG 画像の画像更新速度は最大 15 fps に制限されます。
- JPEG 画像の画像更新速度は、ネットワークの環境、お使いのパーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなることがあります。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 画像を受信しているユーザーと JPEG 画像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。(Android 端末での同時接続が可能な台数は、1 台です。)ただし、「配信量制御 (ビットレート)」、「1 クライアントあたりのビットレート*」の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人以下に制限される場合があります。
- アクセスできる最大ユーザー数が上限を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。 [Windows](#) Mac OS X 搭載のパーソナルコンピュータでは、黒画面表示されたメインエリア中央に「」アイコンが表示されます。
- 「Tally Enable」(47 ページ、78 ページ) を「Disable」に設定した場合は、タリー信号が入力されていても本機のタリーランプは点灯しませんが、メインエリア (IP 映像表示エリア) のエリア枠は赤に変わります。

Web 画面からの操作・設定（つづき）


● ズーム (Zoom)

	デジタルズームの有効／無効を切り替えます。
	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。

● フォーカス (Focus)

	フォーカスのオート／マニュアルを切り替えます。Auto (自動) の場合は、自動的にフォーカス (焦点) を調整します。
	フォーカス (焦点) を「近」方向に調整します。 オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) がマニュアルの時に押すと、一時的に自動でフォーカス (焦点) を調整します。 オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) を「遠」方向に調整します。 オート時は無効です。

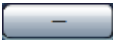


● コントロールパッド／ボタン

	画像の水平位置・垂直位置の調整 (パン・チルト) は、パッドおよびボタンを左クリックして行います。 パッドの外側をクリックすればするほど、カメラの動作速度は速くなります。また、マウスをドラッグして調整することもできます。ズームとフォーカスは右クリックで行います。 パッドの上下方向で上半分をクリックするとズーム (倍率) が望遠に、下半分をクリックすると広角になります。 左右方向で左半分をクリックすると、フォーカス (焦点) が近くなり、右半分をクリックすると遠くなります。マウスホイール操作でもズームを調整できます。
---	---


NOTE

- コントロールパッドエリアからエリア外にマウスをドラッグ&ドロップすると、パンおよびチルト等の操作が止まらなくなります。この場合、コントロールパッドエリア内でクリックすると停止します。

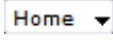

● 明るさ (Brightness)

	画像が暗くなります。 オート時は無効です。
	画像が明るくなります。 オート時は無効です。
	明るさ調整のオート／マニュアルを切り替えます。Auto (自動) の場合は、画像の明るさ調整を自動で行います。

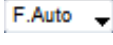
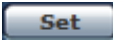
● スピード (Speed)

	パン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作速度を切り替えます。
---	--------------------------------

● プリセット (Preset)

	プルダウンメニューからプリセットポジションを選択し、Move ボタンをクリックすると、あらかじめ登録されたプリセットポジションにカメラの向きが移動します。 登録はプリセットポジション画面で行います。
	プルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ移動します。 再現内容は、「Preset Scope」メニュー (46 ページ、75 ページ、77 ページ) で指定した内容です。 プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は、ホームポジションへ移動します。

● シーン (Scene)

	プルダウンメニューから撮影モードを選択し、Set ボタンをクリックすると切り替わります。
	プルダウンメニューで選択中の撮影モードに切り替わります。

Web 画面からの操作・設定 (つづき)

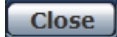
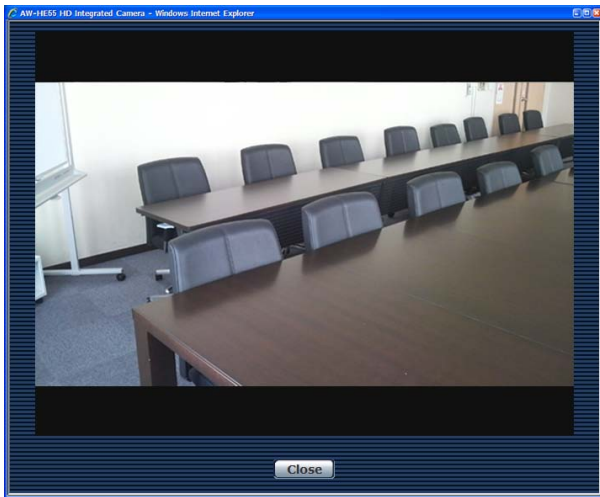
Windows

以下の機能は、Windows のみ対応しています。

● スナップショット (SnapShot)



ライブ画面 (Live) に表示されている映像の静止画を取得することができます。静止画上で右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。[Save] を選択すると、パーソナルコンピュータに画像を保存できます。[Print] を選択すると、プリンターに出力できます。



スナップショット画面を閉じます。

NOTE

- 16:9リサイズボタン (63 ページ) が ON の場合でも、保存される静止画の縦横比は 4:3 になります。
- Windows 7 を使用している場合には、以下の設定が必要になることがあります。
 - ① Internet Explorer の [ツール] → [インターネットオプション] を選択する
 - ② [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] を選択し、[サイト] をクリックする
 - ③ [信頼済みサイト] ウィンドウで、[この Web サイトをゾーンに追加する] 欄に「http://本機の IP アドレス/」を入力する
 - ④ [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする] のチェックを外して、[追加] ボタンをクリックする
 - ⑤ [Web サイト] 欄に本機の IP アドレスが追加されたことを確認して、[閉じる] ボタンをクリックする
 - ⑥ [OK] ボタンをクリックする

● 全画面表示



ライブ画面 (Live) に表示されている映像を、パーソナルコンピュータの画面いっぱいに表示することができます。表示される映像の縦横比は、モニターに合わせて調整されます。ライブ画面 (Live) に戻るには、キーボードの [Esc] キーを押します。また、全画面表示上で右クリックし、ポップアップメニューの [Back] を選択して戻ることもできます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

■ライブ画面 (Live)：マルチ表示モード

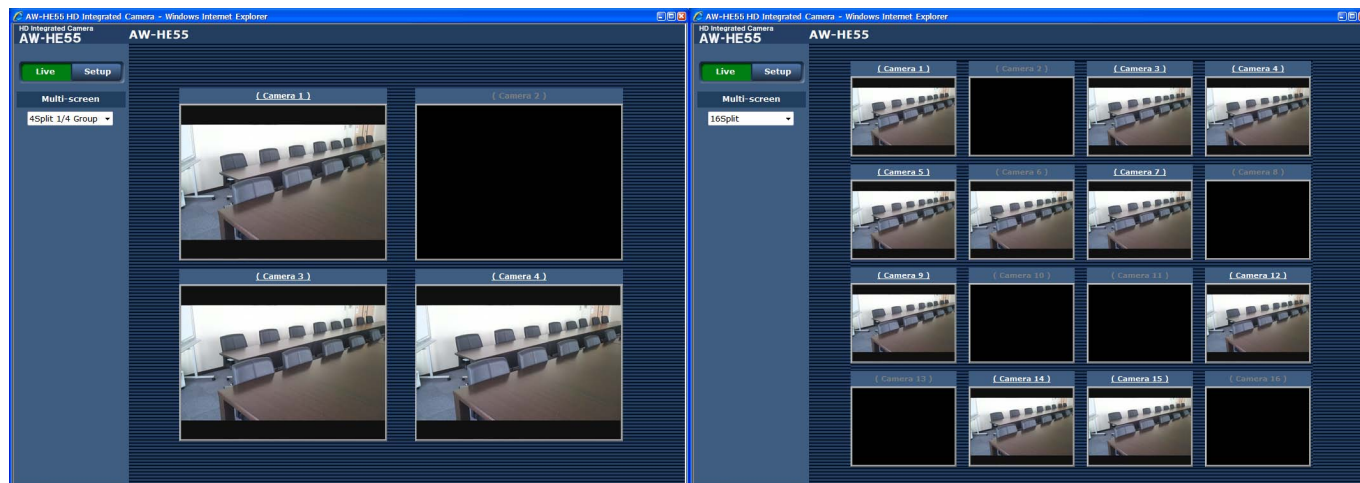
複数台のカメラの画像を1つの画面 (マルチスクリーン) で確認します。

一度に4台あるいは16台までのカメラの画像を確認できます。

各画像のカメラタイトルをクリックすると、対応するカメラのライブ画面 (シングル表示モード) が別ウィンドウで表示されます。

マルチスクリーンを使用するには、あらかじめマルチスクリーンで表示させるカメラの設定が必要です。

4台を1グループとして、最大4グループ (合計16台) まで登録することができます。(79ページ参照)



< 4画面の場合 >

< 16画面の場合 >

● Multi-Screen リストボックス (Multi-screen)

ライブ画面 (Live) の表示方法を選択します。

Single	接続したカメラのIP映像を表示します。
4Split 1/4 Group	あらかじめマルチスクリーン設定 (79ページ) でマルチスクリーン表示するカメラを設定しておく、1画面で複数のIP映像を見ることができます。(マルチ表示モード)
4Split 2/4 Group	
4Split 3/4 Group	
4Split 4/4 Group	
16Split	

メモ

- マルチスクリーンで表示されるIP映像はJPEGのみです。
- IP映像の表示中に本機の電源を切った場合やネットワークケーブルを抜いた場合は、ライブ画面 (Live) からマルチスクリーンに移動することはできません。
- フォーマット設定が1080/25pまたは1080/29.97pに設定されているAW-HE55をマルチ表示モードで表示した場合、IP映像が正しく表示されません。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

■設定画面 (Setup)

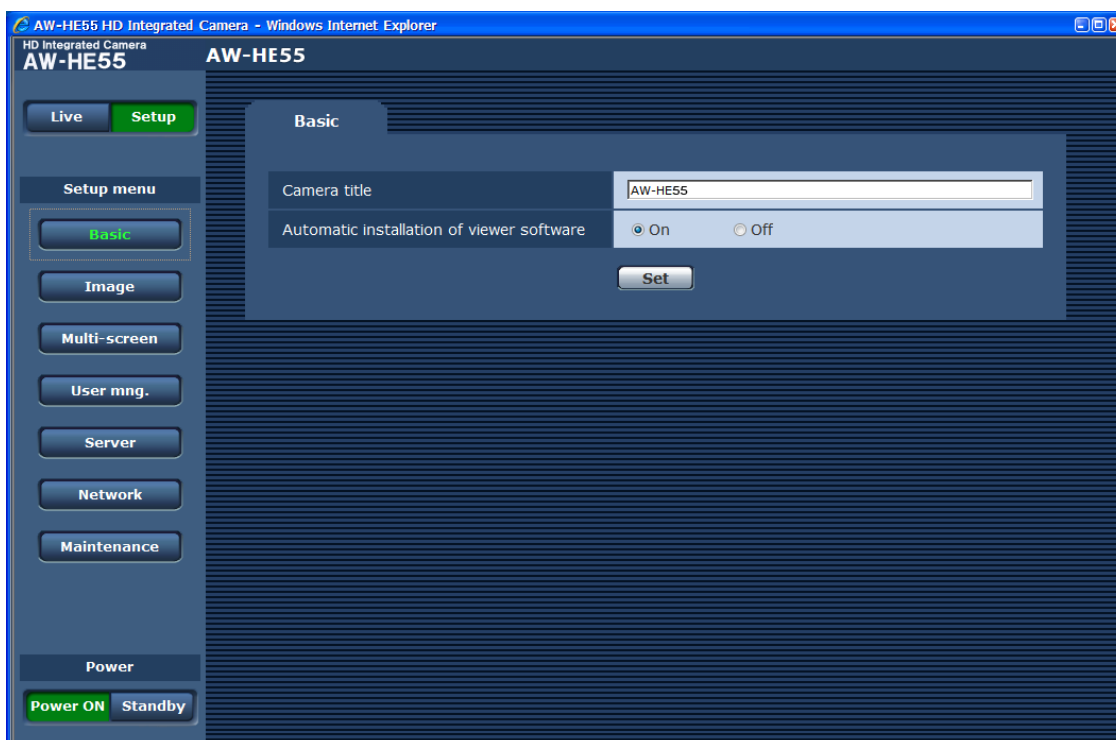
本機に対して各種設定を行います。

メモ

- 設定メニューは、アクセスレベルが「1. Administrator」のユーザーのみ操作できます。アクセスレベルの設定方法については、80 ページを参照してください。

●基本画面 (Basic)

Setup ボタン  を押すと、カメラの各種設定を行う設定画面に切り替わります。



Setup ボタンを押すと、次のようなログイン画面が表示されます。



初期設定のユーザー名とパスワードは以下のとおりです。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

入力後 OK ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されますので、OK ボタンをクリックします。

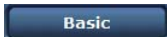


NOTE

- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名・パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをおすすめします。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● Basic ボタン



Basic ボタンを押すと、基本画面 (Basic) が右側の領域に表示されます。

カメラタイトル (Camera title)

[半角0～20文字]

【初期値：AW-HE55】

本機の名称を入力します。

Set ボタンをクリックすると、入力した名称がカメラタイトル表示部に表示されます。

使用可能な文字は次の通りです。

● 半角数字	0123456789
● 半角英字 (大文字/小文字)	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
● 半角記号	!#\$%^&'()*+,-./:;<=>?@ [] ^ _ ` { } ~ \

表示用プラグインソフトウェア自動インストール (Automatic installation of viewer software)

[On、Off]

【初期値：On】

表示用プラグインソフトウェアの自動インストールについて設定します。

On	表示用プラグインソフトウェアの自動インストールを行う
Off	表示用プラグインソフトウェアの自動インストールを行わない

● カメラタイトル表示部



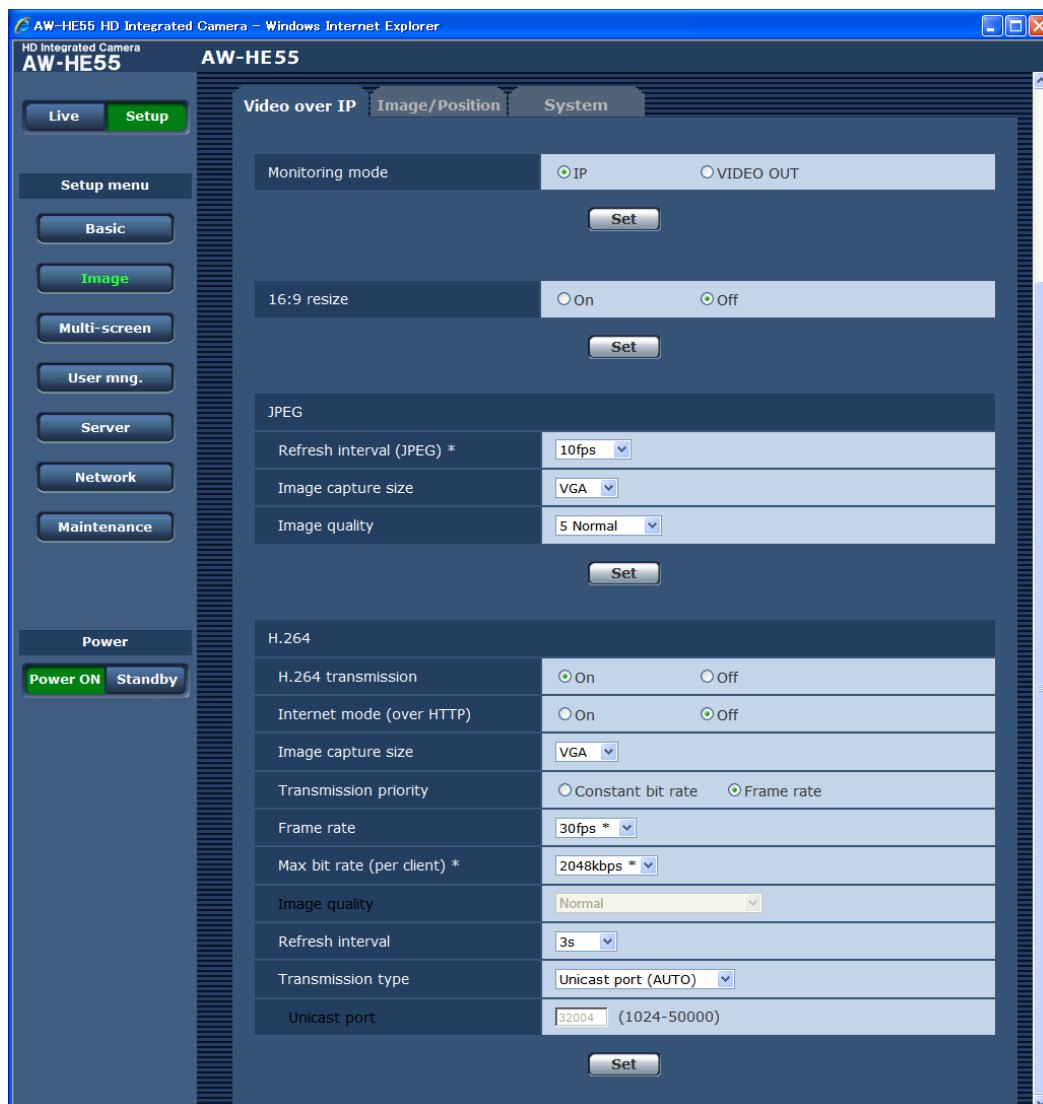
基本画面 (Basic) で設定した本機の名称が表示されます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● カメラ画面 (Image)

IP 映像設定 (Video over IP)

JPEG 画像、H.264 画像の設定や、画質に関する設定を行います。



● Video over IP

モニタリングモード (Monitoring mode)

【初期値：IP】

IP	IP 映像出力を使うとき
VIDEO OUT	VIDEO OUT を使うとき

NOTE

- IP 映像出力を使う場合、HDMI OUT、コンポーネント OUT は出力されますが、VIDEO OUT は出力されません。
- VIDEO OUT 選択時は 1080/29.97p、1080/25p を選択できません。

16 : 9 リサイズ (16:9 resize)

【初期値：Off】

On	4 : 3 で伝送された IP 映像を 16 : 9 にリサイズします。
Off	IP 映像を 16 : 9 にリサイズしません。

NOTE

- ライブ画面 (シングル表示モード) でも 16:9 リサイズを設定できますが、一旦別の画面に移動したり、画面を再更新した後は、この項目の設定値の内容に戻ります。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

JPEG 画像の設定

画像更新速度、解像度、画質を設定します。
H.264 画像に関する設定については、「H.264 画像の設定」を参照してください。

画像更新速度 (Refresh interval (JPEG)*)

[1fps、2fps、3fps、5fps、6fps、10fps、15fps*、30fps*]

【初期値：10fps】

JPEG 画像を更新する速度を選択します。

NOTE

- 「H.264 配信」を「On」に設定して「*」付きの値を設定すると、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。

解像度 (Image capture size)

[QVGA、VGA]

【初期値：VGA】

ライブ画面 (シングル表示モード) で JPEG 画像を表示する際の初期解像度を設定します。

NOTE

- ライブ画面 (シングル表示モード) でも JPEG 画像の解像度を設定できますが、一旦別の画面に移動したり、画面を再更新した後は、この項目の設定値の内容に戻ります。

画質 (Image quality)

[0 Super fine、1 Fine、2、3、4、5 Normal、6、7、8、9 Low]

【初期値：5 Normal】

JPEG 画像の画質を設定します。

H.264 画像の設定

H.264 画像の 1 クライアントあたりのビットレート、解像度、画質などを設定します。
JPEG 画像に関する設定については、「JPEG 画像の設定」を参照してください。

H.264 配信 (H.264 transmission)

[On、Off]

【初期値：On】

H.264 画像を配信するかどうかを On/Off で設定します。

H.264 配信については、Windows のみ使用可能です。

On	H.264 画像を配信します。
Off	H.264 画像を配信しません。

NOTE

- 「H.264 配信」を「On」に設定した場合は、ライブ画面 (Live) で H.264 画像と JPEG 画像の両方を表示することができます。 [Windows](#)
- 「H.264 配信」を「On」に設定した場合は、JPEG 画像の画像更新速度が低下することがあります。

インターネットモード

(Internet mode (over HTTP))

[On、Off]

【初期値：Off】

H.264 画像をインターネット経由で配信する場合に選択します。ブロードバンドルーターの設定を JPEG 画像配信時と同じ設定のままで H.264 画像を配信することができます。

On	HTTP ポートを使用して H.264 画像を配信します。HTTP ポート番号の設定については、85 ページを参照してください。
Off	UDP ポートを使用して H.264 画像を配信します。

NOTE

- 「On」に設定すると、「配信方式」は「Unicast port (AUTO)」に制限されます。
- 「On」に設定すると、H.264 画像が表示されるまでに数秒かかります。
- 「On」に設定すると、本機に同時にアクセスするユーザーによっては、H.264 画像が表示されない場合があります。
- 「On」に設定すると、アクセスできるユーザー数が 10 人以下に制限されます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

解像度 (Image capture size)

[QVGA、VGA]

【初期値：VGA】

H.264 画像の解像度を QVGA または VGA のどちらかに設定します。

配信モード (Transmission priority)

[Constant bit rate、Frame rate]

【初期値：Frame rate】

H.264 画像の配信モードを設定します。

Constant bit rate	H.264 画像を「1 クライアントあたりのビットレート*」で設定したビットレートで配信します。
Frame rate	H.264 画像を「フレームレート」で設定したフレームレートで配信します。

NOTE

- 「配信モード」を「Frame rate」に設定すると、接続可能なユーザー数が少なくなることがあります。

フレームレート (Frame rate)

[1fps、3fps、5fps*、7.5fps*、10fps*、15fps*、20fps*、30fps*]

【初期値：30fps*】

H.264 画像のフレームレートを設定します。

NOTE

- 「配信モード」で「Frame rate」を選択したときのみ設定できます。
- 「フレームレート」は、「1 クライアントあたりのビットレート*」と連動します。「*」付きの値を設定した場合は、設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。

1 クライアントあたりのビットレート*
(Max bit rate (per client)*)

[64kbps、128kbps*、256kbps*、384kbps*、512kbps*、768kbps*、1024kbps*、1536kbps*、2048kbps*、3072kbps*、4096kbps*、Unlimited*]

【初期値：2048kbps*】

1 クライアントに対する H.264 ビットレートを選択します。

NOTE

- 「Unlimited*」は「配信モード」で「Frame rate」を設定時のみ選択が可能です。
- H.264 ビットレートは、ネットワーク設定の「配信量制御 (ビットレート)」と連動します。(85 ページ参照)
「*」付きの値を設定した場合は、設定した値よりもビットレートが低下することがあります。

画質 (Image quality)

[Low (Motion priority)、Normal、Fine (Image quality priority)]

【初期値：Normal】

H.264 画像の画質を選択します。

NOTE

- 「配信モード」で「Constant bit rate」を選択しているときのみ設定できます。

画像更新速度 (Refresh interval)

[0.2s、0.33s、0.5s、1s、2s、3s、4s、5s]

【初期値：3s】

H.264 画像を更新する間隔 (1 フレーム間隔：0.2 秒～5 秒) を選択します。

ネットワーク環境でエラーが多い場合は、更新間隔を短く設定すると画像の乱れが少なくなります。

ただし、画像の更新速度が低下することがあります。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

配信方式 (Transmission type)

[Unicast port (AUTO)、

Unicast port (MANUAL)]

【初期値：Unicast port (AUTO)】

H.264 画像の配信方式を選択します。

Unicast port (AUTO)	1 台のカメラに最大 14 人まで同時にアクセスできます。 本機から画像を送信する場合、「ユニキャストポート番号」が自動的に設定されます。 ネットワーク内で使用する場合など、H.264 画像を配信するポート番号を固定する必要のない場合は、「Unicast port (AUTO)」に設定することをおすすめします。
Unicast port (MANUAL)	1 台のカメラに最大 14 人まで同時にアクセスできます。 カメラから画像を送信する場合、「ユニキャストポート番号」を手動で設定する必要があります。 インターネット経由で H.264 画像を配信する場合、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）に設定する通信許可ポート番号を固定して使用してください。 詳しくは、使用するルーターの取扱説明書を参照してください。

NOTE

- 「Unicast port (MANUAL)」が選択されている場合、「ユニキャストポート番号」を設定する必要があります。

NOTE

- H.264 画像/JPEG 画像ともに、システム全体の帯域幅が不足した場合には、自動でフレームレートを低下させます。
- 複数の AW-HE55 から同時に IP 映像を配信したり、複数のパーソナルコンピューターや携帯端末で同時に IP 映像を表示したりするシステムの場合は、下記の項目に留意して各設定値を調整してください。
 - システム全体のビットレート上限は 15Mbps を目安に設定してください。
 - JPEG 画像配信は、H.264 画像配信に比べ、多くの帯域幅を必要とします。その場合は、フレームレートを抑えた設定を推奨します。
 - 無線 LAN は、一般的に実効帯域が狭くなることが多いため、必要最小限の機器構成で運用することを推奨します。
→有効な帯域が確保できない場合は、IP 映像が正しく表示できなかつたり、カメラ制御ができなくなつたりする場合があります。

ユニキャストポート番号 (Unicast port)

[1024 ~ 50000]（偶数のみ設定可能）

【初期値：32004】

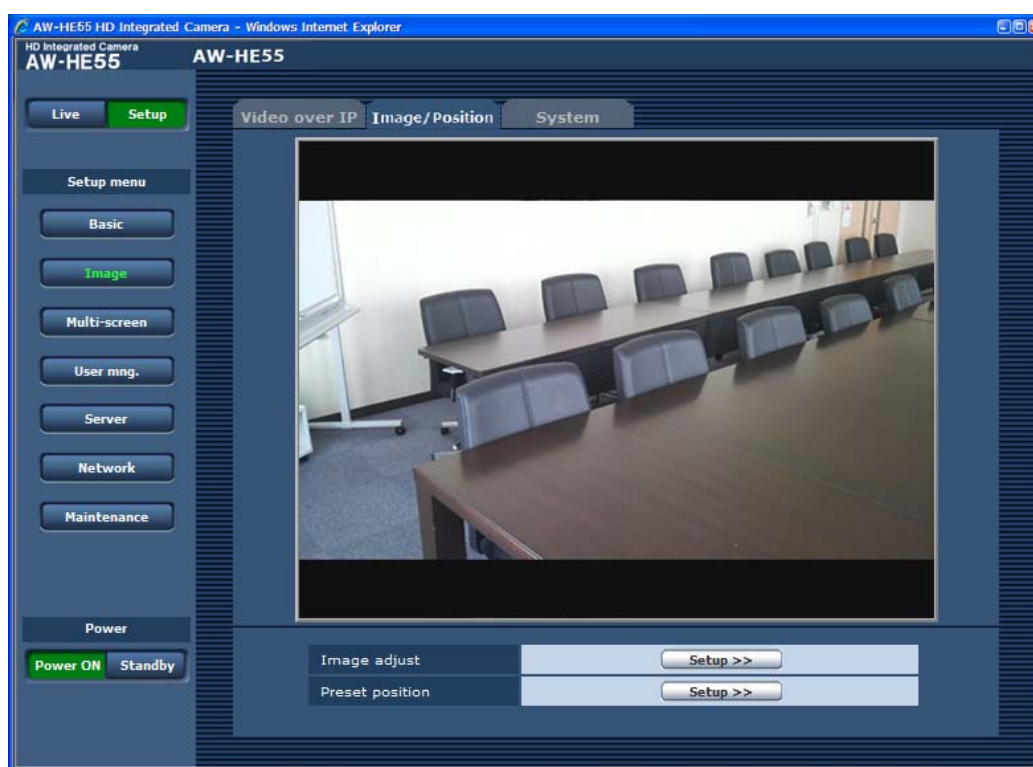
ユニキャストポート番号（本機から画像を送信するときに使用）を入力します。

メモ

- インターネット経由や VPN 経由で H.264 画像を配信する場合は、配信画像が表示されないことがあります。
この場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

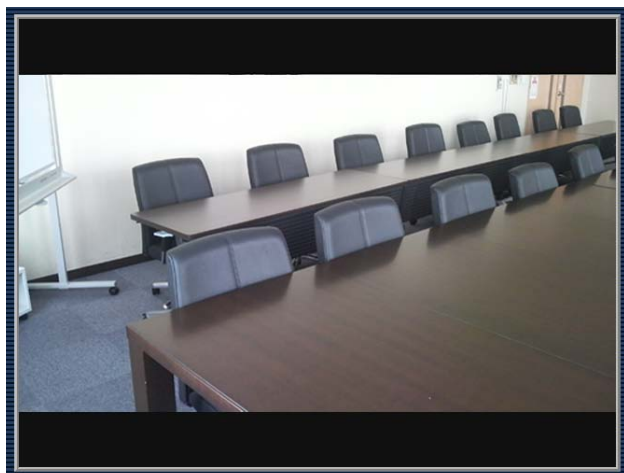
Web 画面からの操作・設定（つづき）

画質設定 (Image/Position)



● Image/Position

メインエリア (IP 映像表示エリア)



接続中のカメラの IP 映像が表示されます。
カメラのタリーランプが点灯中の場合、エリア枠が赤に変わります。
タリーランプが消灯すると、元に戻ります。

画質調整 (Image adjust)

Setup ボタンをクリックすると、画質調整画面を表示します。

プリセットポジション (Preset position)

Setup ボタンをクリックすると、プリセットポジション画面を表示します。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

画質調整画面 (Image adjust)

Scene : FullAuto のとき

Image adjust - Windows Internet Explorer

Image adjust

Scene: FullAuto [Set]

* setting data which changed are reflected immediately

Contrast

Contrast Mode: Auto Manual

Contrast Level: [Slider]

Shutter Mode: Off Step Synchro

Step: [Slider]

Synchro: [Slider]

Frame Mix: Auto

Auto F.Mix Max Gain: 0dB

Gain: Auto

AGC Max Gain: 6dB 12dB 18dB

Picture

Chroma Level: [Slider]

AWB: [Execute]

AWB Mode: ATW AWB A AWB B

R Gain: [Slider]

B Gain: [Slider]

Detail: Off Low High

Detail Level H: [Slider]

Detail Level L: [Slider]

Flesh Tone Mode: Off Low High

DNR: Off Low High

Pedestal: [Slider]

DRS: Off Low High

Gamma Type: Normal

Gamma Level: Low Mid High

Back Light COMP.: Off On

Day / Night: Day Night

Color Matrix

Color Matrix: EBU [Setup >>]

Scene : Manual1 ~ 3 のとき

Image adjust - Windows Internet Explorer

Image adjust

Scene: Manual1 [Set]

* setting data which changed are reflected immediately

Contrast

Contrast Mode: Auto Manual

Contrast Level: [Slider]

Shutter Mode: Off Step Synchro

Step: [Slider]

Synchro: [Slider]

Frame Mix: Off

Auto F.Mix Max Gain: 0dB

Gain: Auto

AGC Max Gain: 6dB 12dB 18dB

Picture

Chroma Level: [Slider]

AWB: [Execute]

AWB Mode: ATW AWB A AWB B

R Gain: [Slider]

B Gain: [Slider]

Detail: Off Low High

Detail Level H: 18 [Slider]

Detail Level L: 12 [Slider]

Flesh Tone Mode: Off Low High

DNR: Off Low High

Pedestal: [Slider]

DRS: Off Low High

Gamma Type: Normal

Gamma Level: Low Mid High

Back Light COMP.: Off On

Day / Night: Day Night

Color Matrix

Color Matrix: EBU [Setup >>]

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。

撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

FullAuto	撮影条件に合わせて、自動的に最適な設定調整を行うモードです。「FullAuto」を選択した場合、詳細な設定調整メニューは表示されません。
Manual1 ~ 3	撮影条件や好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。Manual1 ~ 3のいずれかを選択した場合は、それぞれの詳細な設定調整メニューが表示されます。

● Contrast

Contrast Mode [Auto、Manual]

映像の明るさ（コントラスト）コントロールの自動／手動を選択します。

Auto	自動で絞り、シャッタースピード、フレーム加算を制御し、カメラの明るさの調整を行います。
Manual	手動設定した値で動作します。

Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。

「Contrast Mode」が「Auto」のときに有効です。

Shutter Mode [Off、Step、Synchro]

カメラのシャッターモードを選択します。

「Contrast Mode」が「Manual」のときに有効です。

シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

Off	シャッターを切らない(OFF)状態にします。
Step	ステップ[Step]シャッターの設定(段階可変)を行います。
Synchro	シンクロ[Synchro]シャッターの設定(連続可変)を行います。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

【Frequency 設定が 59.94 Hz の場合】

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	60.24 Hz ~ 最大 646.21 Hz (255 段階)

【Frequency 設定が 50 Hz の場合】

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	50.20 Hz ~ 最大 538.51 Hz (255 段階)

Frame Mix

[Auto、Off、6dB、12dB、18dB]

フレーム加算（センサー蓄積によるゲインアップ）の量を設定します。

「Shutter Mode」が「Off」のときに有効です。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

NOTE

- フォーマットが 1080/29.97p、1080/25p のときは、使用できません。

Auto F.Mix Max Gain

[0dB、6dB、12dB、18dB]

「Contrast Mode」で「Auto」、または「Frame Mix」で「Auto」を選んだ場合のフレーム加算の最大量を設定します。

Auto でフレーム加算が実行された場合、映像がコマ落ちしたように見えます。

Gain

[Auto、0dB、3dB、6dB、9dB、12dB、15dB、18dB]

映像のゲイン調整を行います。

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。

ゲインを上げるとノイズが多くなります。

AGC Max Gain [6dB、12dB、18dB]

「Gain」で「Auto」を選んだ場合の最大ゲインアップ量を設定します。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● Picture

Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

AWB

自動ホワイトバランス (AWB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。

詳細は、23 ページを参照してください。

AWB Mode [ATW、AWB A、AWB B]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。

光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

ATW	常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。
AWB A、AWB B	AWB A、AWB B を選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。 AWB A または AWB B を選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。

NOTE

- AW-RP655 からプリセットを再生した場合、AW-RP655 でプリセット登録時に設定した AWB Mode が再生されます。

R Gain、B Gain [-30 ~ +30]

「AWB Mode」で「AWB A」、「AWB B」を選択すると、自動ホワイトバランス (AWB) 後にホワイトバランスの微調整ができます。

NOTE

- 自動ホワイトバランス (AWB) を実行すると、R Gain と B Gain の値は「0」に戻ります。
- R Gain と B Gain の調整値は、「AWB Mode」で「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、A と B の 2 個所のメモリーに記憶させておくことができます。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。
- プリセットメモリーの登録では、R Gain と B Gain の設定値 (-30 ~ +30) は記憶されませんが、R Gain と B Gain で調整した後のホワイトバランス (色) 状態を記憶することができます。
- 「Preset Scope」が「Mode A」の時にプリセットメモリーを再生すると、R Gain と B Gain の設定値は「0」に戻ります。
- 「AWB Mode」が「ATW」の場合には、R Gain と B Gain の調整はできません。

Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。

「Low」、「High」を選択すると、より輪郭が強調されます。

Detail Level H

[Detail Level L の設定値 +1 ~ 18]

「Detail」が「High」に設定されているときの輪郭補正レベルを調整します。

Detail Level L

[1 ~ Detail Level H の設定値 -1]

「Detail」が「Low」に設定されているときの輪郭補正レベルを調整します。

Flesh Tone Mode [Off、Low、High]

人の肌をなめらかに、よりきれいに映す美肌モードを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。

DNR [Off、Low、High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より多くのノイズを除去することができます。

ただし、残像が増える場合があります。

Pedestal [-10 ~ +10]

映像の黒い部分を見やすくするために黒レベルの調整 (ペDESTAL調整) を行います。

マイナス方向にするとより黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

DRS [Off、Low、High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行う DRS 機能を設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

Gamma Type [Off、Normal、Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。

「DRS」が「Off」のときに有効です。

通常は、「Normal」で使用します。

「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

Gamma Level [Low、Mid、High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。
「DRS」が「Off」かつ「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。
「Low」にすると、落ち着いた映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。
「High」にすると、暗い部分の階調を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

Back Light COMP. [Off、On]

逆光補正機能のOn/Offを設定します。
逆光で被写体の後ろ側から光が当たって暗くなるのを防ぎ、陰となった部分の映像を明るく撮影することができます。
Contrast Mode、Gain、Frame Mixのいずれかが「Auto」のときに有効です。

Day/Night [Day、Night]

通常撮影と暗視撮影（赤外線照射による暗視撮影）を切り替えます。

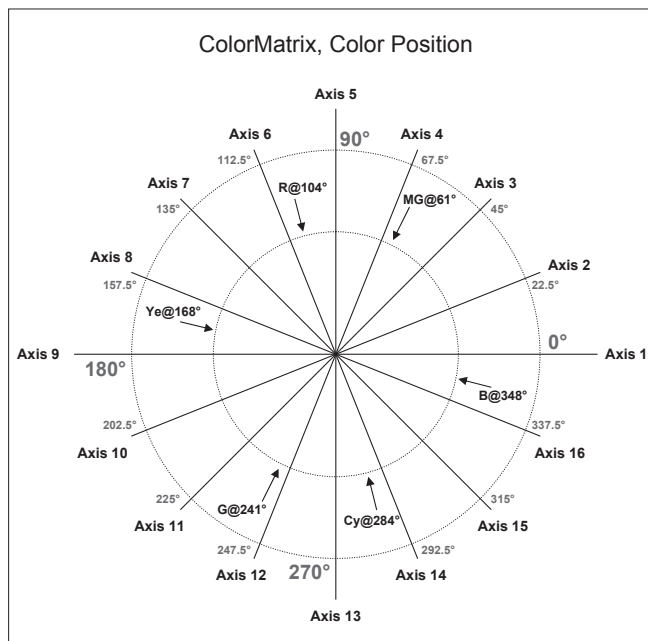
Day	通常撮影
Night	暗視撮影

- ナイトモード時、映像出力は白黒となります。また、レンズ絞りは強制的に開放となります。
- ナイトモードでは、ホワイトバランス調整はできません。

● Color Matrix

Color Matrix [Normal、EBU、NTSC、User]

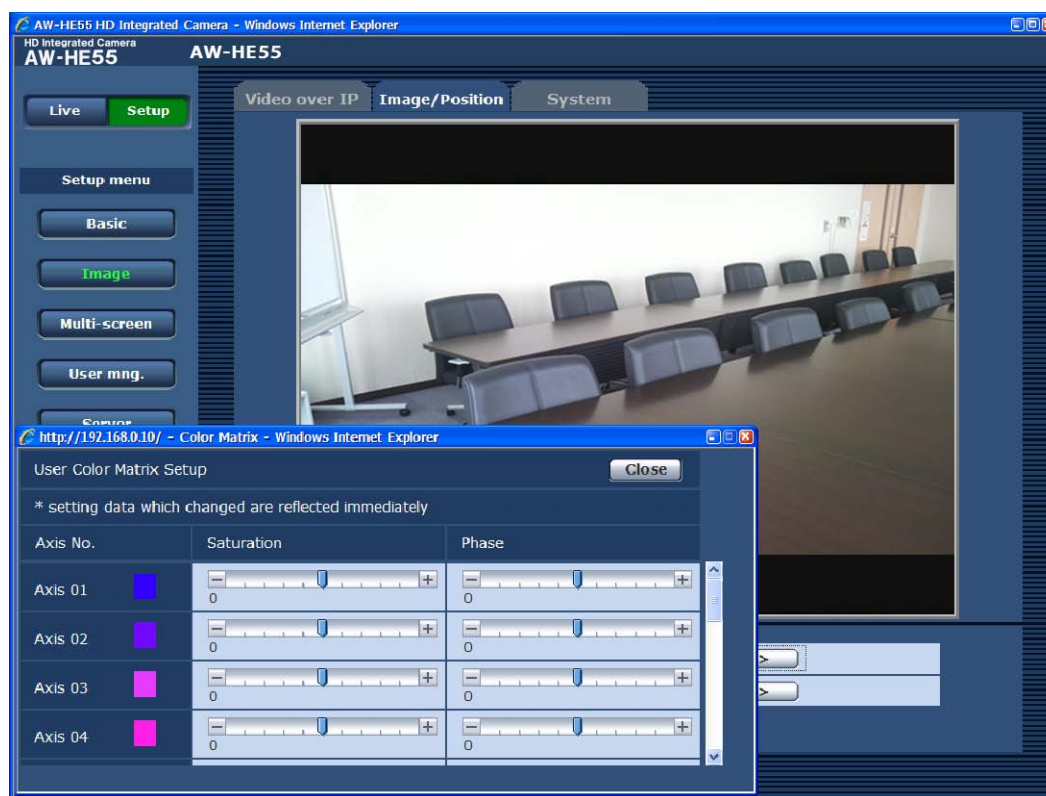
プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。
「User」を選択すると、16軸カラーマトリクス（Axis 01～Axis 16）によって、彩度と色相を微調整することができます。



Web 画面からの操作・設定（つづき）

User Color Matrix Setup 画面

Image adjust 画面の「Color Matrix」で「User」を選択し Setup ボタンをクリックすると、User Color Matrix Setup 画面を表示します。



Axis 01 ~ Axis 16 : Saturation

[-127 ~ +127]

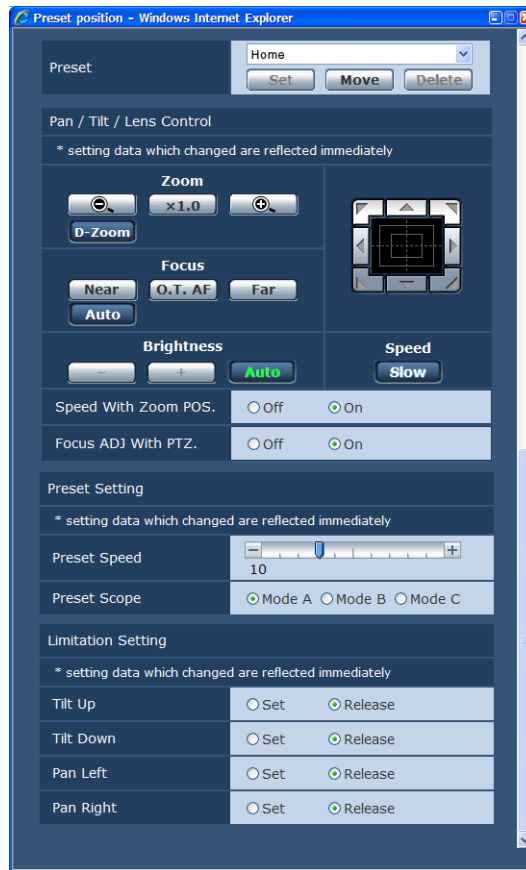
Axis 01 ~ Axis 16の彩度を微調整することができます。

Axis 01 ~ Axis 16 : Phase

[-127 ~ +127]

Axis 01 ~ Axis 16の色相を微調整することができます。

プリセットポジション画面 (Preset position)



● プリセット (Preset)

Preset	Home Set Move Delete
	プルダウンメニューから操作したいプリセットポジションを選択します。Home、Preset1 ~ Preset100が選択できます。
Set	現在の状態をプルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ登録します。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は無効です。
Move	プルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ移動します。再現内容は、「Preset Scope」メニュー（46ページ、75ページ、77ページ）で指定した内容です。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は、ホームポジションへ移動します。
Delete	選択中のプリセットポジションの設定を削除します。プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は無効です。

● パン/チルト/レンズ制御 (Pan/Tilt/Lens Control)

ズーム (Zoom)


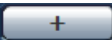

	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。
	デジタルズームの有効/無効を設定します。

フォーカス (Focus)


	フォーカス (焦点) を「近」方向に調整します。オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) がマニュアルの時に押しすと、一時的に自動でフォーカス (焦点) を調整します。オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) を「遠」方向に調整します。オート時は無効です。
	フォーカスのオート/マニュアルを切り替えます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

明るさ (Brightness)

	画像が暗くなります。 オート時は無効です。
	画像が明るくなります。 オート時は無効です。
	画像の明るさ調整のオート/マニュアルを切り替えます。


コントロールパッド/ボタン

	画像の水平位置・垂直位置の調整（パン・チルト）は、パッドおよびボタンを左クリックして行います。 パッドの外側をクリックすればするほど、カメラの動作速度は速くなります。また、マウスをドラッグして調整することもできます。ズームとフォーカスは右クリックで行います。 パッドの上下方向で上半分をクリックするとズーム（倍率）が望遠に、下半分をクリックすると広角になります。 左右方向で左半分をクリックすると、フォーカス（焦点）が近くなり、右半分をクリックすると遠くなります。マウスホイール操作でもズームを調整できます。
---	---

NOTE

- コントロールパッドエリアからエリア外にマウスをドラッグ&ドロップすると、パンおよびチルト等の操作が止まらなくなります。この場合、コントロールパッドエリア内でクリックすると停止します。

スピード (Speed)

	パン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作速度を切り替えます。
---	--------------------------------

ズーム連動パン・チルトスピード調整 (Speed With Zoom POS.)

ズーム倍率に連動して、パン・チルトの調整スピードを調整する機能を Off/On します。

Off	ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなりません。
On	ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

パン・チルト時フォーカスずれ補正 (Focus ADJ With PTZ.)

パン・チルト・ズーム操作時にフォーカスのずれを補正する機能を Off/On します。

Off	フォーカスのズレを補正しません。
On	フォーカスのズレを補正します。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。

「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● プリセット設定 (Preset Setting)

Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

NOTE

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するときに画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

Preset Scope

[Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、ホワイトバランス調整値
Mode B	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris
Mode C	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

● リミット設定 (Limitation Setting)

上下左右の回転台のリミット設定を行います。
まず、リミット設定したい位置まで回転台を動かしてから、リミットを設定する方向（上下左右）を下記のボタンを押して設定します。
設定したら、それぞれの項目で Set ボタンを押して確定します。

Tilt Up	現在の位置を上向きのリミットとして記憶します。
Tilt Down	現在の位置を下向きのリミットとして記憶します。
Pan Left	現在の位置を左向きのリミットとして記憶します。
Pan Right	現在の位置を右向きのリミットとして記憶します。
Set/Release	リミット設定の有効・無効を各方向別に設定します。

Set/Release ボタンを押すと、AW-HE55 のタリランプが点滅します。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

システム設定画面 (System)

カメラの出力映像の設定などに関する設定メニューです。



● Output

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。

Format

[1080/59.94p、1080/59.94i、
720/59.94p、480/59.94p、
480/59.94i、1080/29.97PsF、
1080/29.97p、1080/50p、1080/50i、
720/50p、576/50p、576/50i、
1080/25PsF、1080/25p]

映像フォーマットを変更します。

フォーマット変更方法の詳細については、「Format 変更について」(45 ページ)を参照してください。

フォーマットによっては、再起動する場合があります。

NOTE

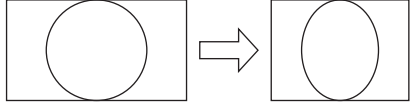
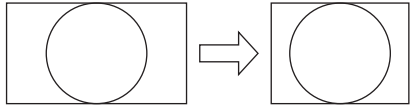
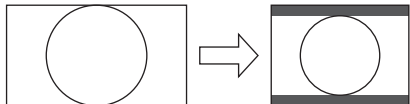
- モニタリングモード (p.63) が VIDEO OUT の場合は 1080/29.97p、1080/25p を選択できません。
- モニタリングモードが IP の時に 1080/29.97p、1080/25p を選択した場合、VIDEO OUT に切り換えると、1080/59.94i、1080/50i になります。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

Down CONV. Mode

[Squeeze、SideCut、LetterBox]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	<p>モニターがアスペクト比4：3画面の場合、横幅をつぶして上下に引き延ばし、画角を変換します。</p> 
SideCut	<p>縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。</p> 
LetterBox	<p>横幅を基準に上下に黒味を追加して、画角を変換します。</p> 

※カラーバー出力時は、Squeeze 固定となります。
SideCut または LetterBox が選択されている場合にカラーバー表示を ON/OFF すると、映像が数十秒の間乱れて表示されます。

HDMI Color

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMIの色出力を設定します。

- HDMIモニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVIモニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGBの出力信号を16～235の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGBの出力信号を0～255の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示されるときは、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示されるときは、「RGB-NOR」に設定してください。

NOTE

- モニター側で対応していないHDMI Color設定が指定された場合、自動でHDMI Color設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

● Frequency

[59.94Hz(NTSC)、50Hz(PAL)]

フレーム周波数を切り替えます。

- 周波数が切り替わると、「Format」の設定が次のようになります。

59.94Hz		50Hz
1080/59.94p(i)	⇔	1080/50p(i)
1080/59.94i	⇔	1080/50i
720/59.94p	⇔	720/50p
480/59.94p(i)	⇔	576/50p(i)
480/59.94i	⇔	576/50i
1080/29.97PsF	⇔	1080/25PsF
1080/29.97p	⇔	1080/25p

Other

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。

Install Position [Desktop、Hanging]

本機の設置方法を「据え置き」または「吊り下げ」から選択します。

Desktop	据え置き設置
Hanging	吊り下げ設置

- 「Hanging (吊り下げ)」を選択した場合、映像が上下左右反転となり、パン、チルト制御も上下左右制御が反転となります。

Preset Speed [1～30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

NOTE

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するときに画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

Preset Scope

[Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A	Pan、Tilt、Zoom(デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、White-BAL
Mode B	Pan、Tilt、Zoom(デジタルズーム含む)、Focus、Iris
Mode C	Pan、Tilt、Zoom(デジタルズーム含む)、Focus

Web 画面からの操作・設定（つづき）

Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効／無効を設定します。
「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらに Tele 方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。
また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

NOTE

- デジタルズーム中にカラーバーを表示すると、デジタルズームが OFF になります。

Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズームの倍率に連動して、カメラの向きの調整スピードを調整する機能を Off/On します。
「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。
なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整（ピント合わせ）機能の自動／手動を選択します。

Auto	常にフォーカスを自動的に合わせます。
Manual	フォーカスをマニュアル操作します。

Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

フォーカスがマニュアル設定のときパン・チルト・ズーム操作時にフォーカスがずれる場合にフォーカスのずれを補正する機能を Off/On します。
「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。
「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

Tally Enable [Disable、Enable]

タリーの制御信号によってタリーランプを点灯または消灯する機能の有効／無効を設定します。

OSD Mix

カメラメニューやステータスなどの表示の Off/On を、各出力映像ごとに選択します。

HDMI/COMP

[Off、On、Off ByBrowser]

Browser/Video [Off、On]

Off	設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示しません。
On	設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示します。
Off ByBrowser	ブラウザ画面からメニューを開いた場合、設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示しません。

NOTE

- 表示を OFF に設定した場合でも、本機の電源を ON にした後 1 分間は、カメラメニューを表示することができます。

OSD Off With Tally [Off、On]

タリー信号をコマンドまたは接点で受信した際に、OSD メニュー表示を消去する機能の有効／無効を設定します。
タリー信号が解除されると、OSD メニュー表示は元に戻ります。

OSD Status [Off、On]

AWB 実行時のステータス表示を Off/On します。

Protocol

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。
AWB 実行時のステータス表示を Off/On します。
本機底面のサービススイッチ (SW4) が ON（標準シリアル通信）の時に表示されます。

Model Select [SEVIHD1、SBRC300、SBRCZ330、Reserved 1 ~ 7]

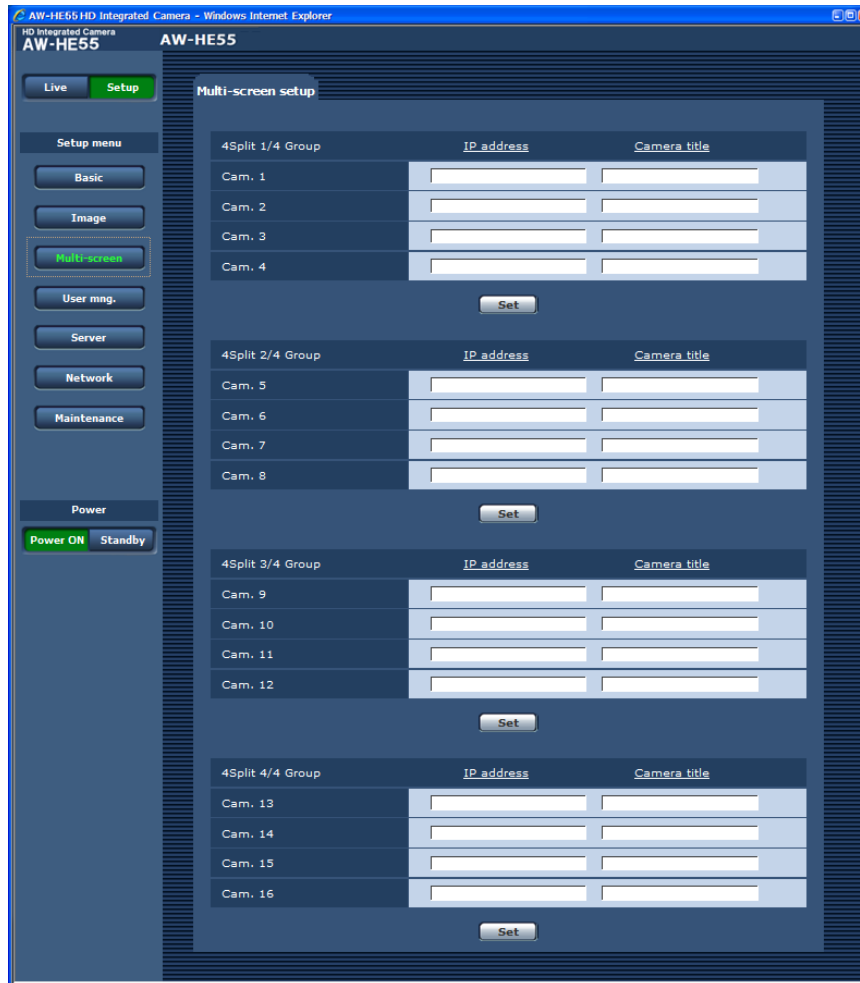
標準シリアル通信時のプロトコル種別を設定します。
Reserved 1 ~ 7 は選択しないでください。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

● マルチスクリーン設定 (Multi-screen)

マルチスクリーンで表示させるカメラを設定します。

マルチスクリーン設定画面 (Multi-screen setup)



● IPアドレス (IP address)

[半角1～128文字]

【初期設定：空欄】

マルチスクリーンで表示するカメラのIPアドレスまたはホスト名を入力します。4台を1グループとして、最大4グループ（16台）まで登録することができます。

表示したいカメラのHTTPポート番号を変更している場合は、以下のように入力してください。

入力例：

アドレス	192.168.0.10: 8080
------	--------------------

メモ

- ホスト名を設定する場合は、マルチスクリーンを表示するパーソナルコンピュータのDNS設定が必要です。（85ページ参照）

● カメラタイトル (Camera title)

[半角0～20文字]

【初期設定：空欄】

カメラのタイトルを入力します。入力したカメラのタイトルがマルチスクリーン画面に表示されます。

メモ

- 16画面のマルチスクリーンを選択した場合、カメラタイトルが途中までしか表示されないことがあります。

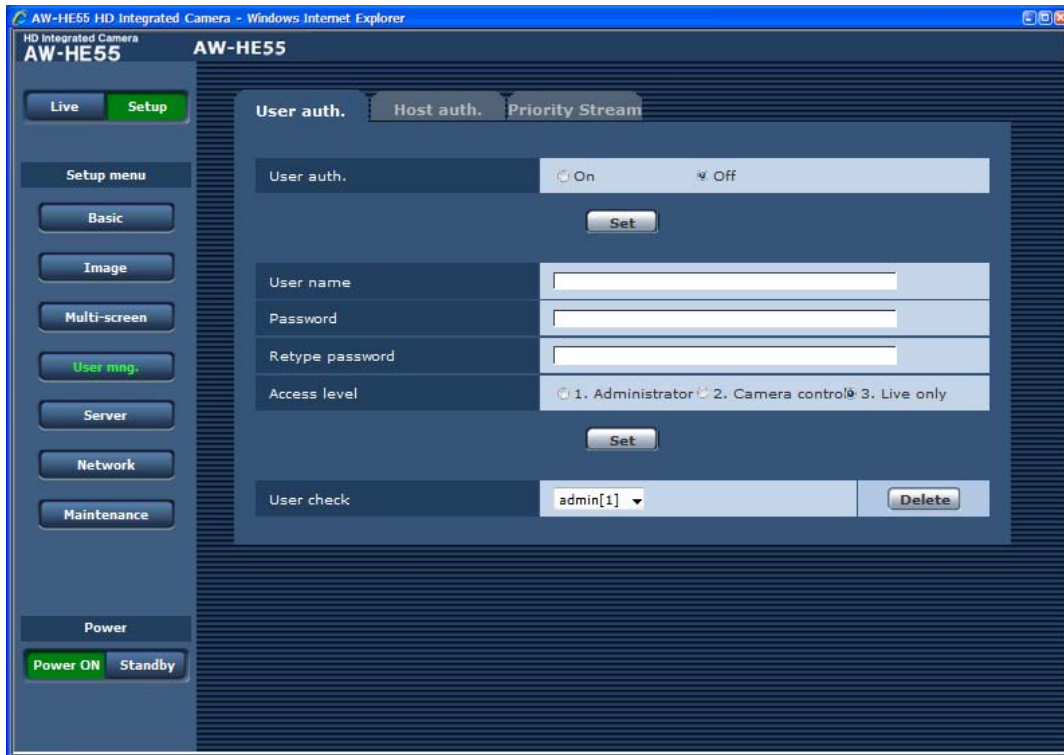
Web 画面からの操作・設定（つづき）

●ユーザー管理設定 (User mng.)

パーソナルコンピュータやAW-RP50から本機にアクセスできるユーザーやIPアドレスを制限する認証登録を行います。

「User auth.」、 「Host auth.」、 「Priority Stream」の3つのタブで構成されています。

ユーザー認証画面 (User auth.)



●ユーザー認証 (User auth.)

【初期値：Off】

ユーザー認証を行うかどうかをOn/Offで設定します。Setボタンで確定します。

●ユーザー名 (User name)

【半角1～32文字】

【初期値：空欄】

ユーザー名を入力します。Setボタンで確定します。

●パスワード (Password)

●パスワード確認 (Retype password)

【半角4～32文字】

【初期値：空欄】

パスワードを入力します。Setボタンで確定します。

メモ

- 「ユーザー認証」を「On」に設定した場合、リモートカメラコントローラーAW-RP50からの制御ができなくなります。AW-RP50をお使いの場合は、「ホスト認証」(81ページ)を使用してください。

●アクセスレベル (Access level)

【初期値：3. Live only】

ユーザーのアクセスレベルを次の中から設定します。Setボタンで確定します。

1. Administrator	本機の全ての操作を行うことができます。
2. Camera control	ライブ画面 (Live) での操作のみ行うことができます。
3. Live only	ライブ画面 (Live) 表示のみ行うことができます。 本機の操作・設定はできません。

●ユーザー確認 (User check)

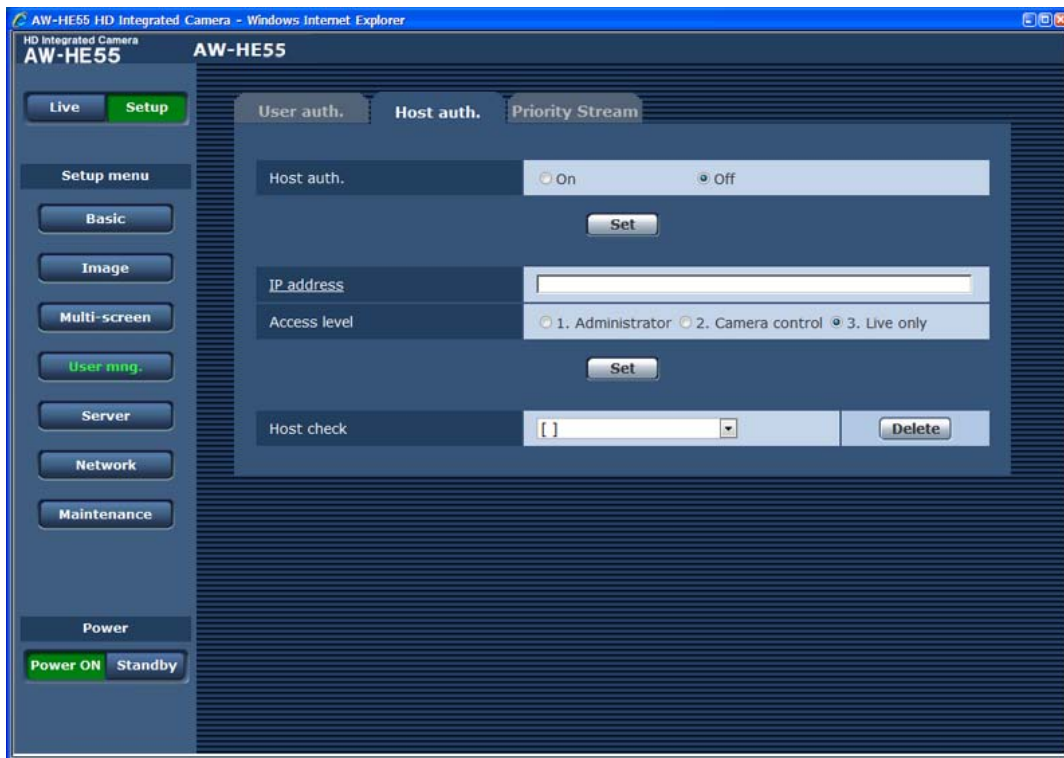
プルダウンメニューを開いて、登録されているユーザーを確認できます。

登録ユーザーは、「登録したユーザー名 [アクセスレベル]」で表示されます。(例：admin [1])

登録ユーザーを削除するには、削除するユーザーを選択し右側にあるDeleteボタンをクリックします。ユーザーは、最大18ユーザーまで登録ができます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

ホスト認証画面 (Host auth.)



- **ホスト認証 (Host auth.)**

【初期設定：Off】

ホスト認証をするかどうかを On/Off で設定します。

- **IP アドレス (IP address)**

【初期設定：空欄】

本機へのアクセスを許可するパーソナルコンピューターの IP アドレスを入力します。ホスト名を IP アドレスとして入力することはできません。

メモ

- 「IP アドレス／サブネットのマスク長」を入力すると、サブネットごとにアクセスできるパーソナルコンピューターを制限できます。
例えば、「192.168.0.1/24」と入力し、アクセスレベルで「2. Camera control」を選択した場合は、「192.168.0.1」～「192.168.0.254」のパーソナルコンピューターが「2. Camera control」のアクセスレベルで本機へアクセスできます。
- 登録済みの IP アドレスを入力し Set ボタンをクリックすると、ホスト情報が上書きされます。

- **アクセスレベル (Access level)**

【初期設定：3. Live only】

ホストのアクセスレベルを次の中から選択します。

1. Administrator
2. Camera control
3. Live only

アクセスレベルについては、80 ページを参照してください。

- **ホスト確認 (Host check)**

プルダウンメニューを開いて、登録されているホストの IP アドレスを確認できます。ホストは、「登録した IP アドレス [アクセスレベル]」で表示されます。

(例：192.168.0.21 [1])

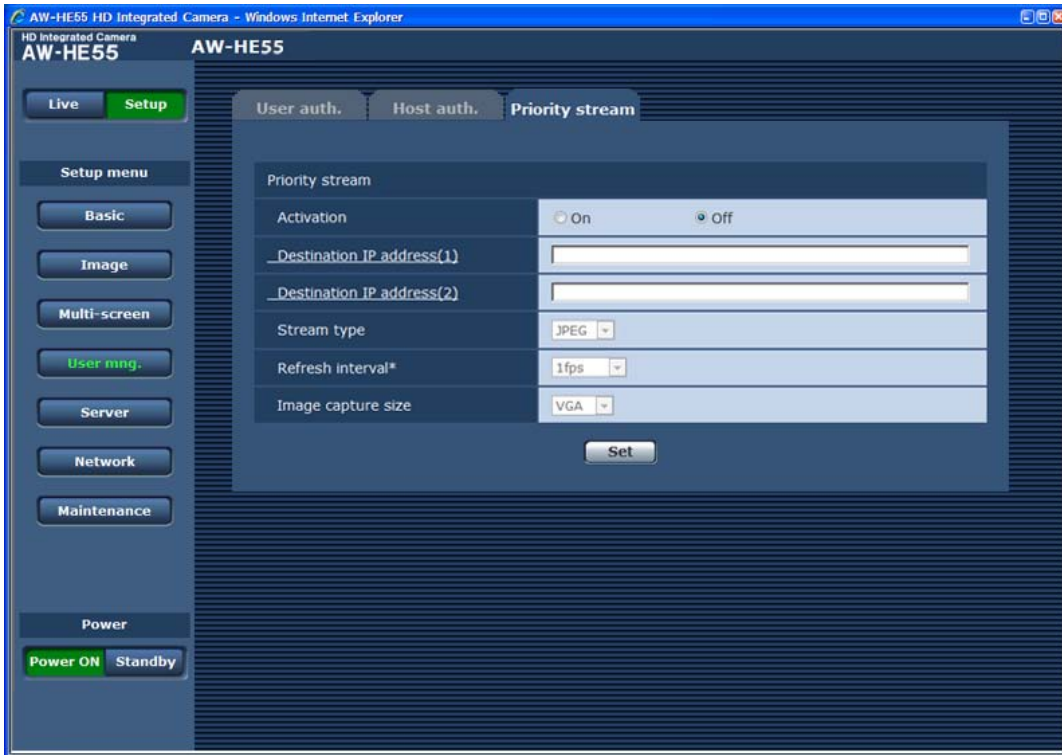
登録ホスト (IP アドレス) を削除するには、削除するホストを選択し右側にある Delete ボタンをクリックします。

IP アドレスは、最大 18 アドレスまで登録ができます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

優先ストリーム設定画面 (Priority stream)

複数のユーザーが同時にアクセスした場合でも、画質や画像更新速度を下げることなく画像を配信できる優先ストリームの設定を行います。



● 優先ストリーム (Priority stream)

優先ストリーム (Activation)

【初期設定：Off】

優先ストリーム配信を使用するかどうかを On/Off で設定します。

NOTE

- 「優先ストリーム」を「On」に設定した場合、アクセス可能なユーザー数が制限される場合があります。

送信先 IP アドレス (1) (Destination IP address(1))

【初期設定：空欄】

1 つめの送信先の IP アドレスを入力します。

送信先 IP アドレス (2) (Destination IP address(2))

【初期設定：空欄】

2 つめの送信先の IP アドレスを入力します。

ストリーム種別 (Stream type)

【初期設定：JPEG】

JPEG、H.264 のいずれかを選択します。

JPEG	JPEG 画像が配信されます。
H.264	H.264 画像が配信されます。 Windows

画像更新速度 (Refresh interval*)

[1fps、2fps、3fps、5fps、6fps、10fps、15fps*、30fps*]

【初期値：1fps】

画像を更新する速度を選択します。

「ストリーム種別」で「JPEG」を選択した場合のみ有効です。

NOTE

- 「H.264 配信」(64 ページ) を「On」に設定して「*」付きの値を設定すると、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。

解像度 (Image capture size)

[QVGA、VGA]

【初期値：VGA】

画像の解像度を QVGA または VGA のどちらかに設定します。

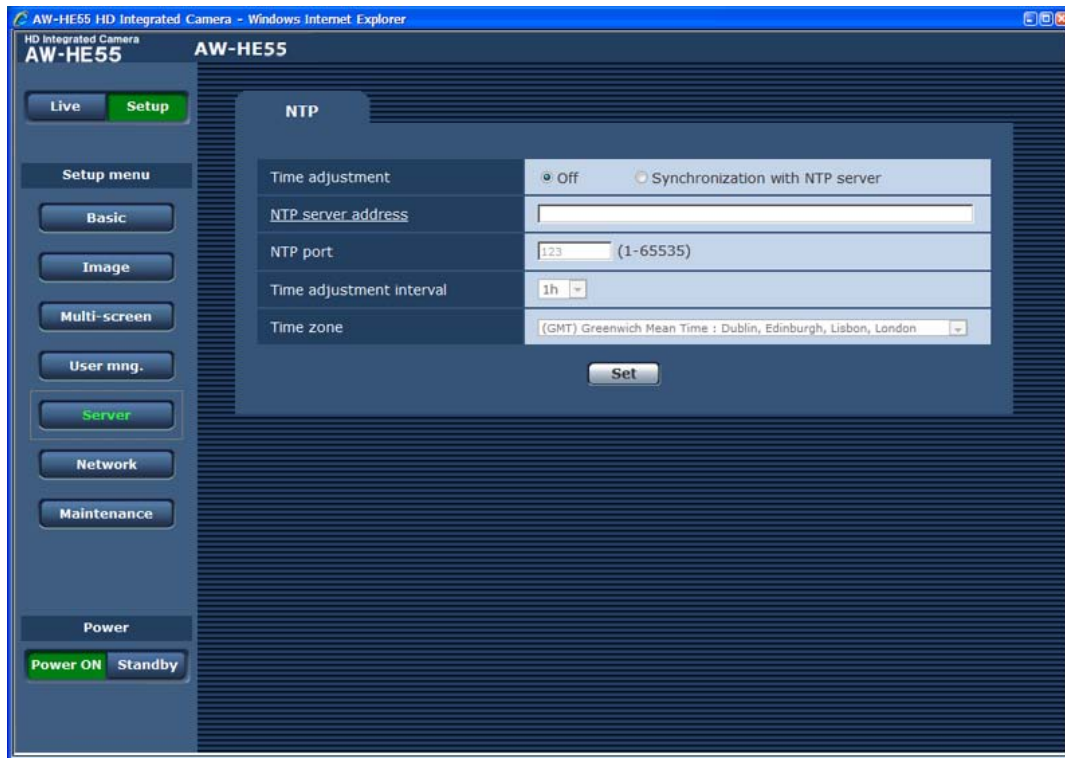
「ストリーム種別」で「JPEG」を選択した場合のみ有効です。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

●サーバー設定 (Server)

NTPサーバーのアドレスやポート番号など、NTPサーバーに関する設定を行います。

NTP画面



●時刻調整 (Time adjustment)

【初期設定：Off】

時刻調整の方法を次の中から選択します。
ここで選択された方法で時刻が調整され、本機の標準時間として使用されます。

Off	本機の起動時刻を、1990年1月1日0:00としてカウントアップします。
Synchronization with NTP server	NTPサーバーとの同期で自動調整された時刻が本機の標準時間として使用されます。

●NTPサーバーアドレス (NTP server address)

【半角1～128文字】

【初期設定：空欄】

NTPサーバーのIPアドレスまたはホスト名を入力します。

NOTE

- 「NTPサーバーアドレス」のホスト名を入力するには、Network設定のNetwork画面（85ページ）でDNSの設定を行う必要があります。

●ポート番号 (NTP port) [1～65535]

【初期設定：123】

NTPサーバーのポート番号を入力します。

●時刻更新間隔 (Time adjustment interval)

【初期設定：1h】

NTPサーバーから時刻を取得して更新する間隔（1～24時間で1時間単位）を選択します。

●タイムゾーン (Time zone)

【初期設定：(GMT) Greenwich Mean Time: Dublin, Edinburgh, Lisbon, London】

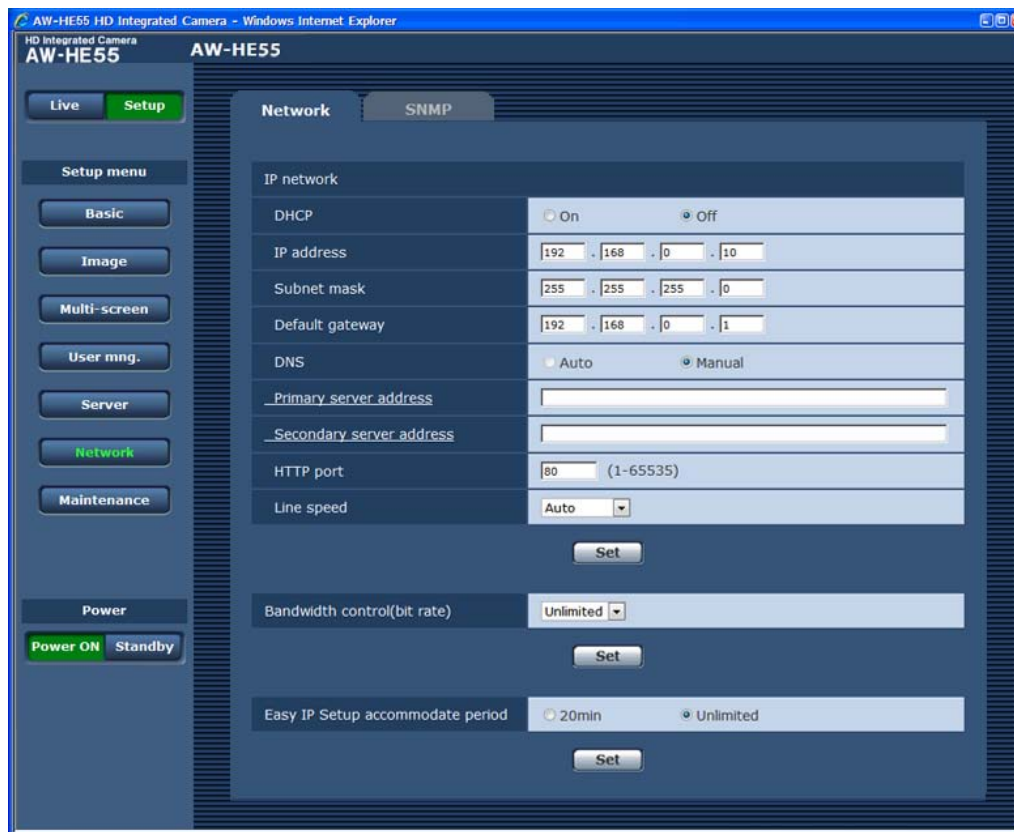
本機を使用される地域に応じたタイムゾーンを選択します。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

●ネットワーク設定 (Network)

ネットワークの設定およびSNMP (Simple Network Management Protocol) に関する設定を行います。「Network」、「SNMP」の2つのタブで構成されています。

ネットワーク画面 (Network)



● IP network

DHCP

【初期設定：Off】

DHCP 機能を使用するかどうかを On/Off で設定します。DHCP 機能を使用しないパーソナルコンピュータと他のネットワークカメラが同じ IP アドレスにならないように DHCP サーバーを設定してください。サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

IP アドレス (IP address)

【初期設定：192.168.0.10】

DHCP 機能を使用しない場合、本機の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。

メモ

- DHCP 機能を使用する場合でも、複数の IP アドレスは使用できません。DHCP サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

サブネットマスク (Subnet mask)

【初期設定：255.255.255.0】

DHCP 機能を使用しない場合、本機のサブネットマスクを入力します。

デフォルトゲートウェイ (Default gateway)

【初期設定：192.168.0.1】

DHCP 機能を使用しない場合、本機のデフォルトゲートウェイを入力します。

メモ

- DHCP 機能を使用する場合でも、デフォルトゲートウェイに複数の IP アドレスは使用できません。DHCP サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

DNS

【初期設定：Manual】

DNS サーバーのアドレスを自動 (Auto) で取得するか、手動 (Manual) で入力するかを設定します。「Manual」に設定した場合、DNS の設定を行う必要があります。

DHCP 機能を使用する場合は、「Auto」に設定すると自動的に DNS サーバーアドレスを取得できます。設定については、システム管理者にお問い合わせください。

プライマリーサーバーアドレス (Primary server address)

セカンダリーサーバーアドレス (Secondary server address)

【初期設定：空欄】

「DNS」を「Manual」で使用する場合、DNS サーバーの IP アドレスを入力します。

DNS サーバーの IP アドレスについては、システム管理者にお問い合わせください。

HTTP ポート番号 (HTTP port)

[1 ~ 65535]

【初期設定：80】

ポート番号を個別に割り当てます。以下のポート番号は、本機で使用していますので設定できません。

すでに使用されているポート番号

20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、161、162、554、995、10669、10670、59000 ~ 59999、60000 ~ 61000

通信速度 (Line speed)

【初期設定：Auto】

データの通信速度を次の中から選択します。

通常は、初期設定の「Auto」のまま使用することをおすすめします。

Auto	通信速度が自動設定されます。
100 M-Full	100 Mbps 全二重に設定されます。
100 M-Half	100 Mbps 半二重に設定されます。
10 M-Full	10 Mbps 全二重に設定されます。
10 M-Half	10 Mbps 半二重に設定されます。

● 配信量制御 (ビットレート) (Bandwidth control (bit rate))

【初期設定：Unlimited】

データの配信量を次の中から選択します。

Unlimited	384kbps	2048kbps
64kbps	512kbps	4096kbps
128kbps	768kbps	8192kbps
256kbps	1024kbps	

● IP 簡単設定有効期間 (Easy IP Setup accommodate period)

【初期設定：Unlimited】

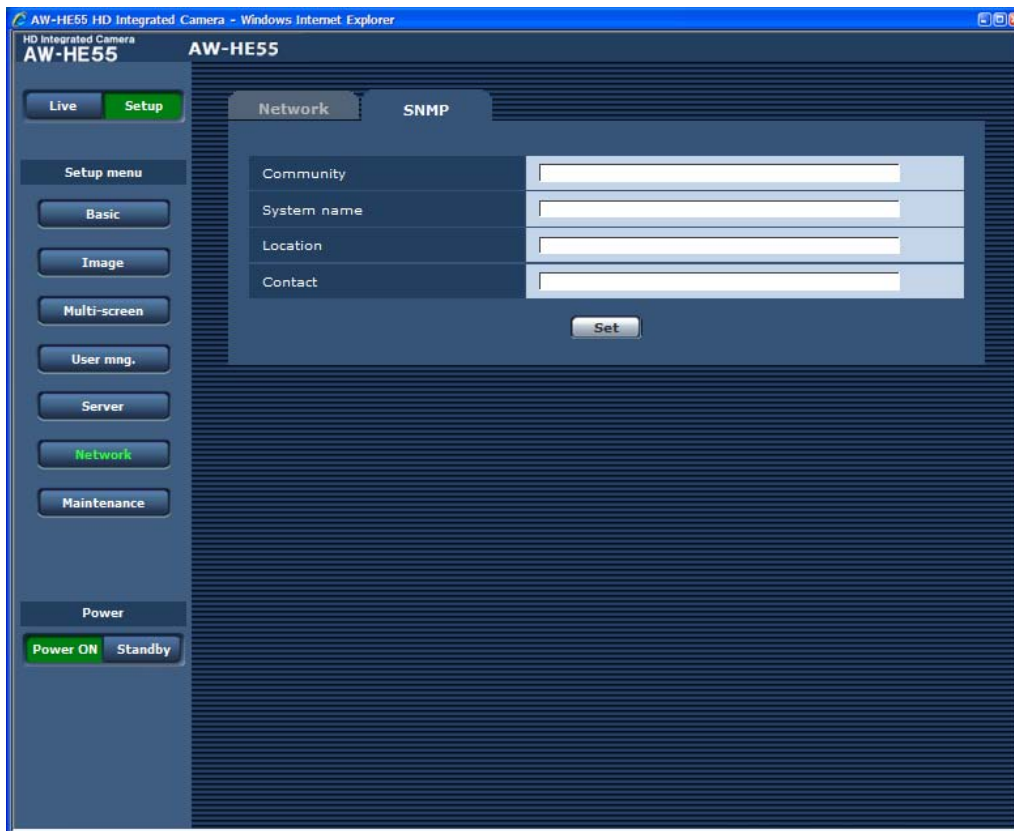
IP 簡単設定ソフトウェアからのネットワーク設定の操作を有効にする時間を 20min / Unlimited のどちらかに設定します。

20min	IP 簡単設定ソフトウェアからの設定操作をカメラを起動してから 20 分間有効にします。
Unlimited	IP 簡単設定ソフトウェアからの設定操作が常時有効になります。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

SNMP 画面

SNMP 機能に関する設定を行います。
SNMP マネージャーを使用して接続すると、本機の状態を確認できます。
SNMP 機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



- **コミュニティ名 (Community)**
[半角0～32文字]
【初期設定：空欄】
監視の対象となるコミュニティ名を入力します。
- **機器の場所 (Location)** [半角0～32文字]
【初期設定：空欄】
本機を設置した場所を入力します。
- **連絡先 (Contact)** [半角0～255文字]
【初期設定：空欄】
管理者のメールアドレスまたは電話番号を入力します。
- **機器名 (System name)**
[半角0～32文字]
【初期設定：空欄】
SNMP 機能を使用して本機を管理するための機器名を入力します。

NOTE

- SNMP 機能を使用する場合は、必ずコミュニティ名を入力してください。コミュニティ名が空欄の場合は、SNMP 機能を使用できません。

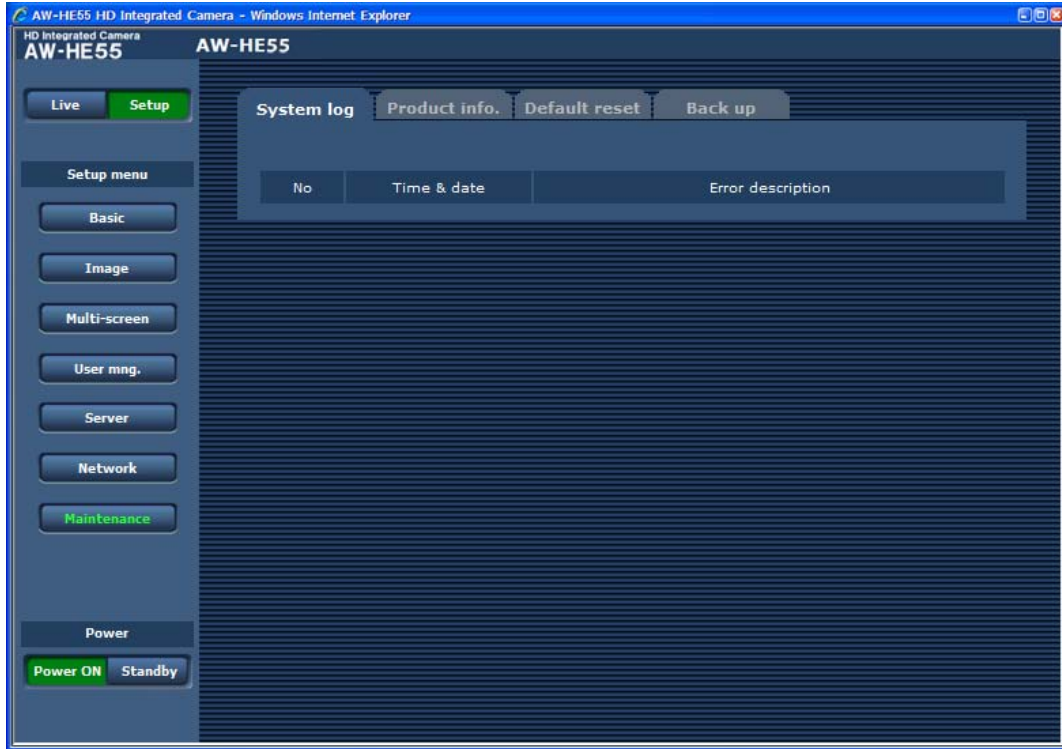
Web 画面からの操作・設定（つづき）

●メンテナンス設定 (Maintenance)

システムログの確認やソフトウェアのバージョンアップ、本機の初期化などを行います。
「System log」、「Product info.」、「Default reset」、「Back up」の4つのタブで構成されています。

システムログ画面 (System log)

本機の内部メモリーに最大100件までシステムログを保存できます。
保存できるシステムログの最大数を超えた場合は、古いログから上書きされます。
本機の電源を切ると、ログは消去されます。



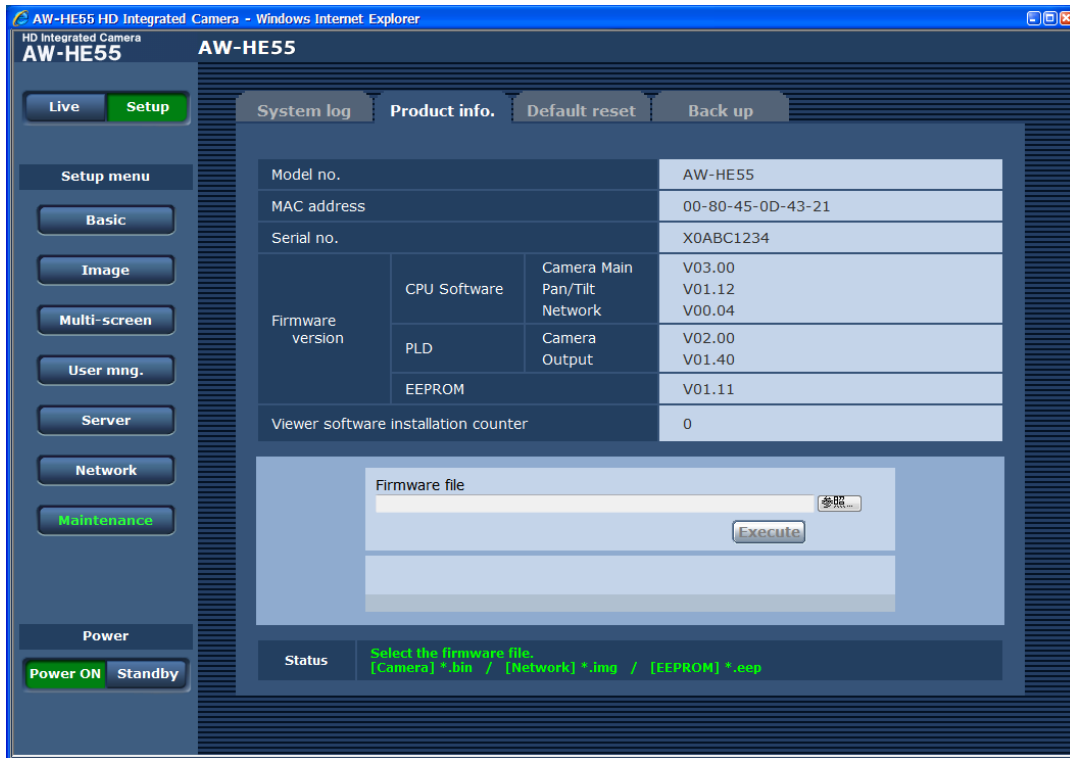
- **ナンバー (No)**
システムログの通し番号が表示されます。
- **発生日時 (Time & date)**
ログの発生日時が表示されます。
ログの発生日時は、24時間形式で表示されます。
- **エラー内容 (Error description)**
システムログの内容が表示されます。
各システムログの内容について詳しくは、101ページを参照してください。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

製品情報確認画面 (Product info.)

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。

「Model no.」、 「MAC address」、 「Serial no.」、 「Firmware version」 など本機の各情報が表示されます。



- **機種品番 (Model no.)**
本機の品番が表示されます。
- **バージョン (Firmware version)**
 - CPU Software Camera Main**
カメラ部のソフトバージョンを表示します。
 - CPU Software Pan/Tilt**
パン、チルト部のソフトバージョンを表示します。
 - CPU Software Network**
ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。
 - PLD Camera**
カメラ部のPLDバージョンを表示します。
 - PLD Output**
出力部のPLDバージョンを表示します。
 - EEPROM**
EEPROMバージョンを表示します。
- **MAC アドレス (MAC address)**
本機のMACアドレスが表示されます。
- **製造番号 (Serial no.)**
本機の製造番号が表示されます。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

- **表示用プラグインソフトウェアインストール数 (Viewer software installation counter)**

本機から自動インストールを実施した表示用プラグインソフトウェアの数が表示されます。

- **ファームウェアのバージョンアップ (Firmware file)**

1 お買い上げの販売店にお問い合わせの上、最新のソフトウェアをパーソナルコンピュータのハードディスクにダウンロードする

NOTE

- 保存ディレクトリーには、スペース・全角文字は使用できません。
- 保存ディレクトリー名とダウンロードしたソフトウェア名を合わせて、250文字以内にしてください。

2 参照ボタンをクリックして、ダウンロードしたソフトウェアを指定する

3 Execute ボタンをクリックする

バージョンアップ実行の確認画面が表示されます。バージョンアップを行った後は、必ずインターネット一時ファイルを削除してください。

NOTE

- ファームウェアのバージョンアップは、必ずバージョンアップ対象の機器と同じネットワーク (LAN) 内にあるパーソナルコンピュータから実施してください。

- **ステータス (Status)**

本機の現在の状態を表示します。

NOTE

- Execute ボタンを押した後、バージョンアップ処理中を示すプログレスバーが表示されるまで、Camera Mainソフトの場合で約1分、Networkソフトの場合で約3分の時間がかかります。
- バージョンアップは、本機と同じサブネット内にあるパーソナルコンピュータで行ってください。
- バージョンアップ用ソフトウェアを使用する場合は、お買い上げの販売店に注意事項を必ずご確認くださいの上、その指示に従ってください。

- バージョンアップ時に使用するソフトウェアは、当社指定の下記ファイルを使用してください。

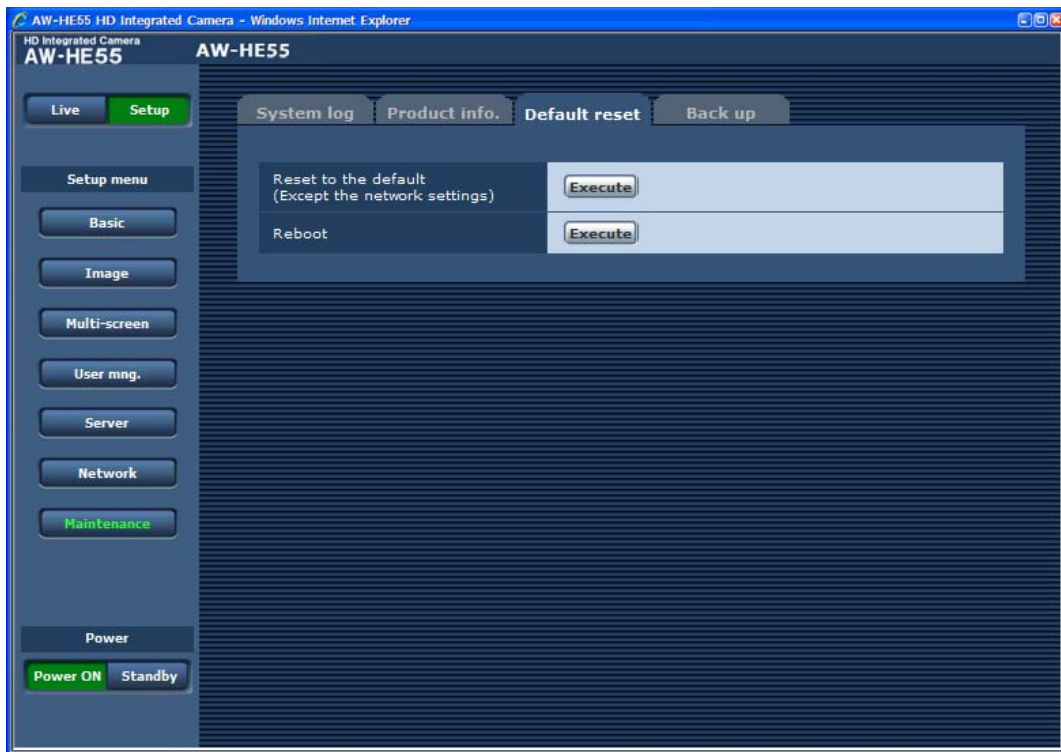
Camera Main	bin ファイル
Network	img ファイル
EEPROM	eep ファイル

- バージョンアップ中は、本機の電源を切らないでください。(プログレスバー表示が消えるまで)
- バージョンアップ中は、バージョンアップが終了するまでは一切の操作を行わないでください。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

初期化画面 (Default reset)

本機の設定データの初期化、本機の再起動を行います。



- **設定データ初期化（ネットワーク除く）
(Reset to the default (Except the network settings))**

Execute ボタンをクリックすると、本機の設定内容を初期設定に戻します。

ただし、以下の設定内容は初期化されません。

- [Setup] → [Basic] 以下の各設定
- [Setup] → [Image] → [Video over IP] 以下の各設定
- [Setup] → [Image] → [Image/Position] → [ImageAdjust] 以下の各設定
- [Setup] → [Image] → [System] の Format、Frequency を除く各設定
- [Setup] → [Multi-screen] 以下の各設定
- [Setup] → [User mng.] 以下の各設定
- [Setup] → [Server] 以下の各設定
- [Setup] → [Network] → [SNMP] 以下の各設定
- [Setup] → [Maintenance] → [System log] のシステムログ履歴

初期化動作を行うと、約 2 分間操作できません。

- **カメラの再起動 (Reboot)**

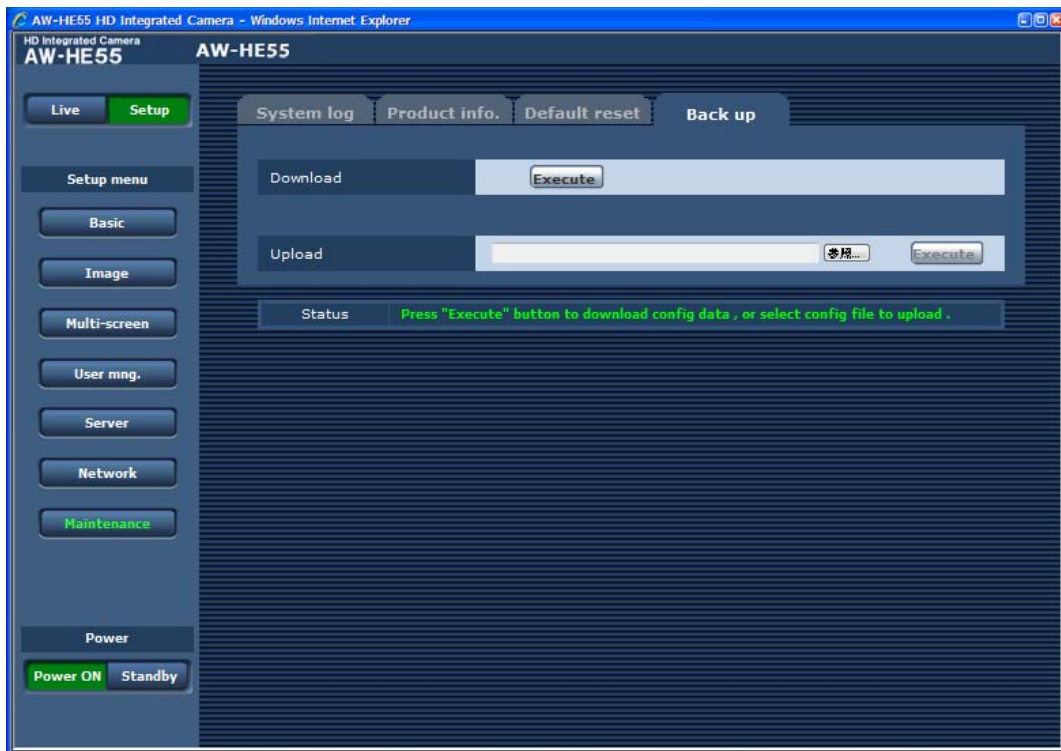
Execute ボタンをクリックすると、本機を再起動します。

再起動後は、本機の電源を ON した時と同様、2 分間操作できません。

Web 画面からの操作・設定（つづき）

バックアップ画面 (Back up)

本機の設定をパーソナルコンピュータに保存したり、パーソナルコンピュータに保存してある設定を本機に適用することができます。



● ダウンロード (Download)

本機の設定をパーソナルコンピュータに保存します。

Execute ボタンで保存先ダイアログ画面を表示したら、保存先のフォルダーを指定します。

保存される設定は、下記の通りです。

- ・ Scene FullAuto の設定内容
- ・ Scene Manual1 の設定内容
- ・ Scene Manual2 の設定内容
- ・ Scene Manual3 の設定内容
- ・ System の設定内容
- ・ Preset の設定内容

メモ

- Execute ボタンをクリックしてから保存先ダイアログ画面が表示されるまで約 10 秒かかります。
- Mac OS X 搭載のパーソナルコンピュータでダウンロードを行った場合、Windows 搭載のパーソナルコンピュータと比べ、下記のように動作が異なります。
 - ・ 保存先ダイアログ画面は表示されません。
 - Safari 環境設定の [一般] → [ダウンロードしたファイルの保存先] で指定したフォルダーに、設定ファイルが保存されます。同名の設定ファイルがすでに存在している場合は、ファイル名の末尾に自動的に番号が振られて保存されます。
 - ・ 設定ファイルの拡張子が .txt になります。
 - このままアップロードを行っても問題ありません。

・ ダウンロードが完了した設定ファイルが自動的に開きます。

→ Safari 環境設定の [一般] → [ダウンロード後、“安全な”ファイルを開く] のチェックを外せば、自動で開くことはありません。

● アップロード (Upload)

ダウンロード機能でパーソナルコンピュータに保存した本機の設定ファイルをアップロードします。

参照ボタンをクリックしてダイアログ画面を表示し、保存したファイルを指定します。

Execute ボタンをクリックすると、アップロードを開始します。

約 2 分後にアップロードが完了し、完了を知らせるポップアップが表示されます。

NOTE

- アップロードに使用するデータは、本機でダウンロードしたファイルを使用してください。また、ダウンロードしたファイルの拡張子は変更しないでください。
- ダウンロード／アップロード中は、本機の電源を切らないでください。
- ダウンロード／アップロード中は、ダウンロード／アップロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

アップロード・ダウンロード機能の設定ファイル互換性について

■設定ファイルの互換性について

AW-HE55のCameraMainソフトウェアをバージョンアップすると、ダウンロードするファイル内の項目が拡張され、設定ファイルのバージョンもアップデートされることがあります。

(例) 「File-Ver4.00」から「File-Ver4.05」へアップデート。

- 新しいバージョンのAW-HE55からダウンロードした設定ファイルを、より古いバージョンのAW-HE55にアップロードすると、次のような警告画面がでて、アップロードが中断されることがあります。その場合は、古いバージョンのAW-HE55のCameraMainソフトウェアを、新しいバージョンのCameraMainソフトウェアにアップデートしてから、再度設定ファイルをアップロードしてください。

This config file version does not match with the version of the saved settings.

Back up page will automatically be displayed again around 10 seconds later.
Please click [here](#) if it is not displayed automatically.

- アップロード可能な組み合わせの例

ソフトウェア 設定ファイルバージョン	CameraMain Ver4.04	CameraMain Ver4.05
「File-Ver4.00」	アップロード可	アップロード可
「File-Ver4.05」	アップロード不可	アップロード可

- この例の場合、CameraMain Ver4.05へは「File-Ver4.00」と「File-Ver4.05」の両方をアップロードすることができます。
(「File-Ver4.00」をアップロードした場合、CameraMain Ver4.05で拡張された項目は、アップロード前の設定が維持されます)
CameraMain Ver4.04へは「File-Ver4.00」をアップロードすることができますが、「File-Ver4.05」をアップロードすることはできません。

- HDMI Color
- Format
 - 1080/59.94p (Field frequency: 59.94 Hz時)
 - 1080/50p (Field frequency: 50 Hz時)

Web 画面項目一覽

Web メニュー	Setup メニュー	シート	項目		出荷時設定		選択項目			
Live				Multi-screen	Single		Single, 4Split 1/4 Group, 4Split 2/4 Group, 4Split 3/4 Group, 4Split 4/4 Group, 16 Split			
				Compression	H.264		H.264, JPEG (H.264 は Windows のみ設定可能)			
				Image Capture Size	VGA		QVGA, VGA (JPEG 時のみ切替可能)			
				16:9 Resize	Off		On (16:9 Resize), Off (4:3)			
				OSD Menu Operation	Off		On (OSD メニュー表示), Off (OSD メニュー非表示)			
				CAM/BAR	CAM		CAM, BAR			
				Power	Power ON		Power ON, Standby			
				Op. Lock	Off		On (操作ロック状態), Off			
				Zoom	Off		On (デジタルズーム有効), Off			
				Focus	Auto		Auto, Manual			
				Brightness	Auto		Auto, Manual			
				Speed	Fast		Slow, Fast			
				Preset	Home		Home, Preset1 ~ Preset100			
Scene	Man.1		F.Auto, Man.1, Man.2, Man.3							
Setup	Basic	Basic		Camera title	AW-HE55		----			
				Automatic installation of viewer software	On		On, Off			
	Image	Video over IP			Monitoring mode	IP		IP, VIDEO OUT		
					16:9 resize	Off		On ,Off		
				JPEG	Refresh interval (JPEG)*	10fps		1fps, 2fps, 3fps, 5fps, 6fps, 10fps, 15fps*, 30fps*		
					Image capture size	VGA		QVGA ,VGA		
					Image quality	5 Normal		0 Super fine, 1 Fine, 2, 3, 4, 5 Normal, 6, 7, 8, 9 Low		
				H.264	H.264 transmission	On		On ,Off		
					Internet mode (over HTTP)	Off		On ,Off		
					Image capture size	VGA		VGA, QVGA		
					Transmission priority	Frame rate		Constant bit rate, Frame rate		
					Frame rate	30fps*		1fps, 3fps, 5fps*, 7.5fps*, 10fps*, 15fps*, 20fps*, 30fps*		
					Max bit rate (per client)*	2048kbps*		64kbps, 128kbps*, 256kbps*, 384kbps*, 512kbps*, 768kbps*, 1024kbps*, 1536kbps*, 2048kbps*, 3072kbps*, 4096kbps*, Unlimited*		
					Image quality	Normal		Low(Motion priority), Normal, Fine(Image quality priority)		
					Refresh interval	3s		0.2s, 0.33s, 0.5s, 1s, 2s, 3s, 4s, 5s		
					Transmission type	Unicast port (AUTO)		Unicast port (AUTO), Unicast port (MANUAL)		
					Unicast port	32004		1024 ~ 50000 (偶数のみ設定可能)		
				Image/ Position	Image adjust		Scene	FullAuto	Manual1 ~ Manual3	FullAuto, Manual1, Manual2, Manual3
							Contrast	Contrast Mode	----	Auto
					Contrast Level	0		-3	-5 ~ +5	
					Shutter Mode	----		----	Off, Step, Synchro	
	Step (Shutter Mode が Step の時)	----	----		[Frequency が 59.94 Hz の時] 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 [Frequency が 50 Hz の時] 1/120, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000					
	Synchro (Shutter Mode が Synchro の時)	----	----		[Frequency が 59.94 Hz の時] 60.24Hz ~ 646.21Hz (1 ~ 255step) [Frequency が 50 Hz の時] 50.20Hz ~ 538.51Hz (1 ~ 255step)					

Web 画面項目一覧 (つづき)

Web メニュー	Setup メニュー	シート	項目	出荷時設定	選択項目			
Setup	Image	Image/ Position	Contrast	Frame Mix	----	Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB		
				Auto F.Mix Max Gain	----	0dB	0dB, 6dB, 12dB, 18dB	
				Gain	----	Auto	Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB	
			AGC Max Gain	----	18dB	6dB, 12dB, 18dB		
			Picture	Chroma Level	----	0	-3 ~ +3	
				AWB Mode	----	Man.1:AWB A Man.2:AWB B Man.3:ATW	ATW, AWB A, AWB B	
				R Gain	----	0	-30 ~ +30	
				B Gain	----	0	-30 ~ +30	
				Detail	----	Low	Off, Low, High	
				Detail Level H	----	18	Detail Level L の設定値 +1 ~ 18	
				Detail Level L	----	12	1 ~ Detail Level H の設定値 -1	
				Flesh Tone Mode	----	Off	Off, Low, High	
				DNR	----	High	Off, Low, High	
				Pedestal	----	-5	-10 ~ +10	
				DRS	----	Off	Off, Low, High	
				Gamma Type	----	Normal	Off, Normal, Cinema	
				Gamma Level	----	Mid	Low, Mid, High	
				Back Light COMP.	----	Off	Off, On	
				Day/Night	Day	Day	Day, Night	
				Color Matrix	----	EBU	Normal, EBU, NTSC, User	
				Color Matrix	Axis 01	Saturation	----	0
			Phase			----	0	-127 ~ +127
			Axis 02		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 03		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 04		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 05		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 06		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 07		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 08		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 09		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 10		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 11		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 12		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 13		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 14		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 15		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
			Axis 16		Saturation	----	0	-127 ~ +127
					Phase	----	0	-127 ~ +127
Preset position	Preset	Home	On (デジタルズーム有効), Off					
	Zoom	Off	Home, Preset1 ~ Preset100					
	Focus	Auto	Auto, Manual					
	Brightness	Auto	Auto, Manual					
	Speed	Fast	Slow, Fast					
	Speed With Zoom POS.	On	Off, On					
	Focus ADJ With PTZ.	On	Off, On					
	Preset Speed	10	1 ~ 30					
Preset Scope	Mode A	Mode A, Mode B, Mode C						

Web 画面項目一覧 (つづき)

Web メニュー	Setup メニュー	シート	項目		出荷時設定	選択項目		
Setup	Image	Image/ Position	Preset position	Tilt Up	Release	Set, Release		
				Tilt Down	Release	Set, Release		
				Pan Left	Release	Set, Release		
				Pan Right	Release	Set, Release		
		System	Output	Format	1080/59.94i (Frequency が 59.94 Hz の時)	1080/59.94p, 1080/59.94i, 720/59.94p, 480/59.94p, 480/59.94i, 1080/29.97PsF, 1080/29.97p		
					1080/50i (Frequency が 50 Hz の 時)	1080/50p, 1080/50i, 720/50p, 576/50p, 576/50i, 1080/25PsF, 1080/25p		
				Down CONV. Mode	LetterBox	Squeeze, SideCut, LetterBox		
				HDMI Color	YCbCr422	RGB-NOR, RGB-ENH, YCbCr422, YCbCr444		
			Frequency	50Hz(PAL)	59.94Hz(NTSC), 50Hz(PAL)			
			Other	Install Position	Desktop	Desktop, Hanging		
				Preset Speed	10	1 ~ 30		
				Preset Scope	Mode A	Mode A, Mode B, Mode C		
				Digital Zoom	Disable	Disable, Enable		
				Speed With Zoom POS.	On	Off, On		
				Focus Mode	Auto	Auto, Manual		
				Focus ADJ With PTZ.	----	Off, On		
				Tally Enable	Enable	Disable, Enable		
				OSD Mix				
		HDMI/COMP		Off ByBrowser	Off, On, Off ByBrowser			
		Browser/Video	On	Off, On				
		OSD Off With Tally	Off	Off, On				
		OSD Status	Off	Off, On				
		Protocol	Model Select	SEVIHD1	SEVIHD1, SBRC300, SBRCZ330			
		Multi-screen	Multi-screen setup	IP address	Cam. 1 ~ 16	----		
				Camera title	Cam. 1 ~ 16	----		
		User mng.	User auth.		User auth.	Off	On, Off	
					User name	----		
					Password	----		
					Retype password	----		
					Access level	3. Live only	1. Administrator, 2. Camera control, 3. Live only	
					User check	----		
			Host auth.			Host auth.	Off	On, Off
						IP address	----	
	Access level					3. Live only	1. Administrator, 2. Camera control, 3. Live only	
	Host check					----		
	Priority stream		Priority stream		Activation	Off	On, Off	
					Destination IP address(1)	----		
					Destination IP address(2)	----		
					Stream type	JPEG	JPEG, H.264 (H.264 は Windows のみ設定可能)	
		Refresh interval*			1fps	1fps, 2fps, 3fps, 5fps, 6fps, 10fps, 15fps*, 30fps*		
		Image capture size			VGA	QVGA, VGA		
	Server	NTP		Time adjustment	Off	Off, Synchronization with NTP server		
				NTP server address	----			
				NTP port	123	1 ~ 65535		
				Time adjustment interval	1h	1h ~ 24h		
				Time zone	(GMT) Greenwich Mean Time: Dublin, Edinburgh, Lisbon, London	(GMT) Greenwich Mean Time: Dublin, Edinburgh, Lisbon, London (GMT +09.00) Osaka, Sapporo, Tokyo (GMT -08:00) Pacific Time (US & Canada), Tijuana (GMT +08:00) Beijing, Chongqing, Hong Kong, Urumqi		

Web 画面項目一覧 (つづき)

Web メニュー	Setup メニュー	シート	項目		出荷時設定	選択項目	
Setup	Network	Network	IP network	DHCP	Off	On, Off	
				IP address	192.168.0.10		
				Subnet mask	255.255.255.0		
				Default gateway	192.168.0.1		
				DNS	Manual	Auto, Manual	
				Primary server address	----		
				Secondary server address	----		
				HTTP port	80	1 ~ 65535	
			Line speed	Auto	Auto, 100 M-Full, 100 M-Half, 10 M-Full, 10M-Half		
			Bandwidth control(bit rate)		Unlimited	Unlimited, 64kbps, 128kbps, 256kbps, 384kbps, 512kbps, 768kbps, 1024kbps, 2048kbps, 4096kbps, 8192kbps	
			Easy IP Setup accommodate period		Unlimited	20min, Unlimited	
			SNMP		Community	----	
					System name	----	
					Location	----	
	Contact	----					
	Maintenance	System log		No	----		
				Time & date	----		
				Error description	----		
		Product info.		Model no.	AW-HE55		
				MAC address	個別設定		
				Serial no.	個別設定		
				Firmware Version	CPU Software		
					Camera Main	出荷バージョン	
					Pan/Tilt	出荷バージョン	
					Network	出荷バージョン	
					PLD		
		Camera	出荷バージョン				
Output		出荷バージョン					
EEPROM	出荷バージョン						
Viewer software installation counter	0						
Default reset		Reset to the default (Except the network settings)	----				
		Reboot	----				
Back up		Download	----				
		Upload	----				

携帯端末による Web 画面表示

携帯端末から本機に接続し、本機の画像 (MJPEG 形式のみ) を表示します。自動で最新画像に更新されます。

携帯端末からパン、チルト、ズームなどの操作を行うこともできます。

対象機種は、次のとおりです。(2013年7月現在)

メモ

- 対応 OS とウェブブラウザに関する最新情報については、下記の Web サイトのサポートデスクをご覧ください。

日本語 : <http://panasonic.biz/sav/>

英語 : <http://pro-av.panasonic.net/>

携帯端末	仕様
iPad iPhone iPod touch	iOS 5.1.1 / iOS 6.0.1
Android™ 端末	Panasonic TOUGH PAD FZ-A1

- Android 端末では標準ブラウザを使用してください。
- Android 端末の標準ブラウザでは、JPEG 形式のみの表示になります。

メモ

- 認証ダイアログが表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力してください。
初期設定のユーザー名とパスワードは以下のとおりです。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。(80ページ参照)

- 「ユーザー認証」(80ページ) が「On」に設定されており、アクセスレベルが「3. Live only」に設定されているユーザーが本画面を表示した場合には、下記のボタンは表示されません。

- パン/チルト
- ズーム
- プリセット
- アイリス
- フォーカス
- カメラメニュー (OSDメニュー) 操作

- 携帯端末が文字コード UTF-8 に対応していない場合、正常に文字を表示することができません。

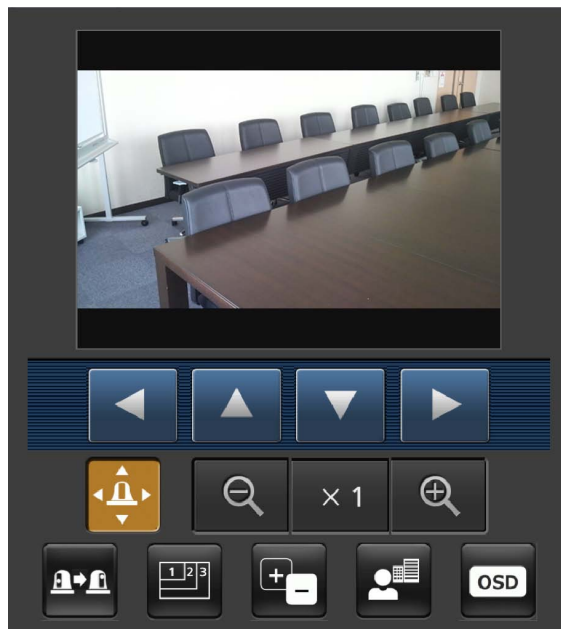
NOTE

- Android 端末では、本機に同時接続できる台数は 1 台のみです。

- 携帯端末で「<http://IPアドレス/mobile/>」*1 を入力し、決定ボタンを押す

本機の画像が表示されます。

*1: IPアドレスは、インターネットからアクセスできるルーターのWAN側のグローバルIPアドレスです。ただし、無線接続対応の携帯端末で同じLAN内の本機にアクセスする場合は、ローカルIPアドレスです。



- パン/チルト

このボタンを押すと、パン/チルトを操作するためのボタンが画面上に表示されます。

	カメラを左方向へパンします。
	カメラを上方向へチルトします。
	カメラを下方向へチルトします。
	カメラを右方向へパンします。

NOTE

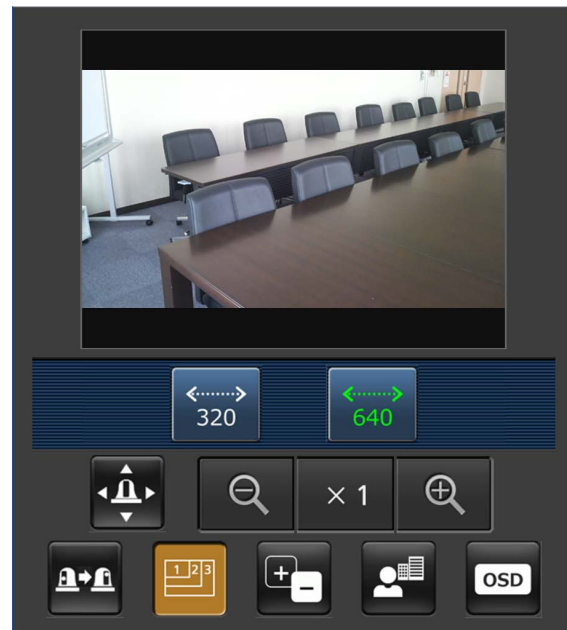
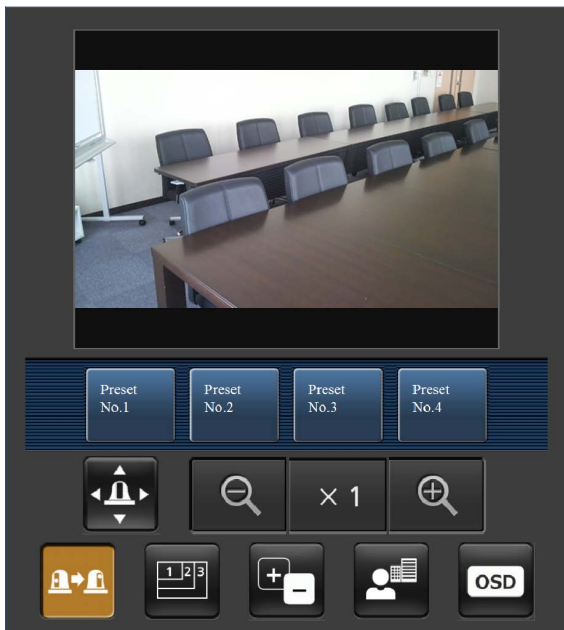
- パンボタンとチルトボタンを同時に押しても、斜め動作はできません。(先に押されたボタンが優先になります。)

- ズーム

本機のズーム操作を行います。

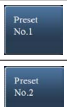



	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。

携帯端末による Web 画面表示 (つづき)



● プリセット

このボタンを押すと、プリセットポジションを選択するためのボタンが画面上に表示されます。

	表示されたボタンを選択すると、あらかじめ登録されたプリセットポジションにカメラのパン/チルト位置が移動します。再現内容は、「Preset Scope」メニュー(46ページ、75ページ、77ページ)で指定した内容です。
	
	
	



● 解像度切替

このボタンを押すと、解像度を選択するためのボタンが画面上に表示されます。

現在選択中の解像度ボタンは、文字色が緑色で表示されます。

「IP映像設定 (Video over IP)」の「16 : 9リサイズ」が「Off」の場合、本機の画像は4 : 3のアスペクト比で表示されます。

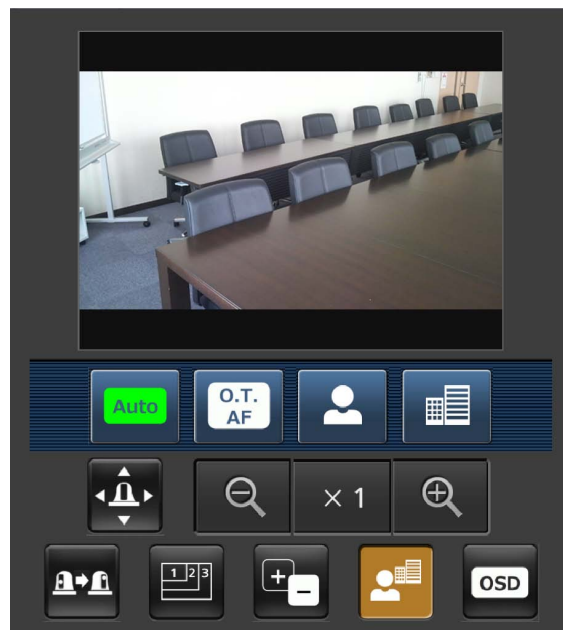
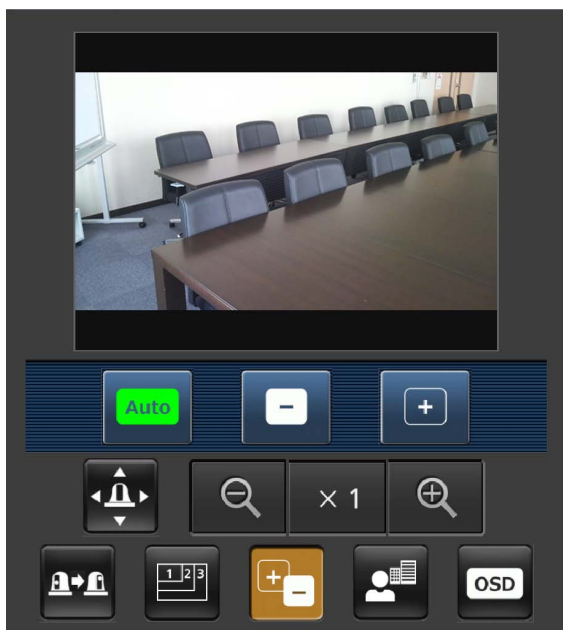
「16 : 9リサイズ」が「On」の場合、本機の画像は16 : 9のアスペクト比で表示されます。(63ページ参照)

	320 × 240 ドットで画像を表示します。
	640 × 480 ドットで画像を表示します。

NOTE

- 携帯端末の機種によっては、「解像度切替」を行っても表示される解像度は変わりますが画像サイズが変わらないことがあります。




携帯端末による Web 画面表示 (つづき)



● アイリス







このボタンを押すと、アイリス操作をするためのボタンが画面上に表示されます。

	アイリスのオート/マニュアルを切り替えます。オート設定の場合、ボタンのラベル色が緑色になります
	アイリスを「閉じる」方へ調整します。オート時は無効です。
	アイリスを「開く」方へ調整します。オート時は無効です。

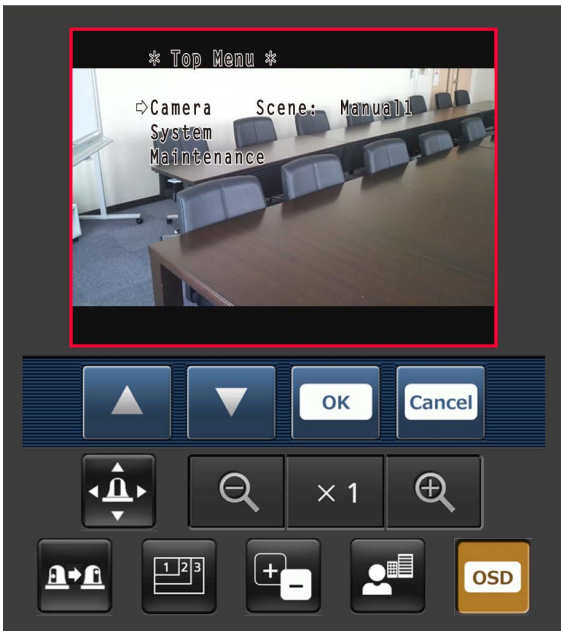
● フォーカス



このボタンを押すと、フォーカス进行操作するためのボタンが画面上に表示されます。

	フォーカスのオート/マニュアルを切り替えます。オート設定の場合、自動的にフォーカス(焦点)を調整します。また、オート設定の場合、ボタンのラベル色が緑色になります。
	フォーカス(焦点)がマニュアルの時に押すと、一時的に自動でフォーカス(焦点)を調整します。オート時は無効です。
	フォーカス(焦点)を「近」方向に調整します。オート時は無効です。
	フォーカス(焦点)を「遠」方向に調整します。オート時は無効です。

携帯端末による Web 画面表示 (つづき)



● カメラメニュー (OSDメニュー) 操作 OSD

このボタンを押すと、カメラメニュー操作をするためのボタンが画面上に表示されます。同時に、本機の画像にもカメラメニューが表示されます。

	ボタンを押して、本機のカメラメニューの操作ができます。
	これらのボタンを押してカメラメニュー以外の操作に切り替わると、本機の画像へのカメラメニュー表示も終了します。

カメラメニューの詳細については、37ページを参照してください。

● タリーランプ点灯状態表示

接続中のカメラのタリーランプ点灯状態を定期的にチェックし、表示が更新されます。タリーランプが点灯中の場合、IP映像表示エリア枠が赤に変わります。タリーランプが消灯すると、元に戻ります。

NOTE

- タリーランプ点灯状態の変化が携帯端末の表示に反映されるまで、2秒程度かかる場合があります。
- 「Tally Enable」(47ページ、78ページ)を「Disable」に設定した場合は、タリー信号が入力されていても本機のタリーランプは点灯しませんが、タリーランプ点灯状態表示は赤色の文字に変わります。

メモ

- HTTPポート番号が「80」から変更されている場合は、「http://IPアドレス:ポート番号/mobile/」*1を入力して、本機のポート番号を指定してください。
 - 認証ダイアログが表示された場合は、管理者または一般ユーザーのユーザー名とパスワードを入力してください。携帯端末によっては、画面が切り替わるたびにパスワードの入力が必要になる場合があります。
 - 携帯端末画面を表示中に、パーソナルコンピュータから「ユーザー認証」(80ページ)を「On」に変更した場合には、携帯端末画面の更新ができなくなることがあります。このようなときは、携帯端末で起動中のWebブラウザを一旦終了させた後、携帯端末画面を再度開き直してください。
 - 画像のサイズが大きい場合、携帯端末によっては画像の表示ができないことがあります。このような場合には、「IP映像設定 (Video over IP)」の「JPEG画像の設定」の「画質 (Image quality)」(64ページ)を低画質に近づけると、表示されることがあります。
 - お使いの携帯端末および契約プランによっては、アクセスできない場合があります。
 - Android端末の場合、複数のボタンを同時に押すと、ボタンを離しても押された状態のままになることがあります。このようなときは、押された状態のままになっているボタンのみを再度押して解除してください。
- 例) パン (右) ボタンとパン (左) ボタンを同時に押すと、ボタンを離してもパン (右) ボタンまたはパン (左) ボタンのいずれか一方のボタンが押された状態のままとなり、パン動作が止まらない
 → 押された状態になっているボタン (パン (右) ボタンまたはパン (左) ボタン) を再度押すと、パン動作は止まります。
- *1: IPアドレスは、インターネットからアクセスできるルーターのWAN側のグローバルIPアドレスです。ただし、無線接続対応の携帯端末で同じLAN内の本機にアクセスする場合は、ローカルIPアドレスです。

システムログ表示について

NTPに関するエラー表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
接続エラー	No response from the NTP server.	<ul style="list-style-type: none">• サーバーのIPアドレスが間違っている可能性があります。サーバーのIPアドレスの設定を再確認してください。• NTPサーバーがダウンしている可能性があります。サーバー管理者にご相談ください。
内部エラー	Undefined error.	<ul style="list-style-type: none">• NTP機能で問題が発生しています。NTP設定を再確認してください。
NTPによる時刻同期成功	NTP update succeeded.	<ul style="list-style-type: none">• 時刻修正が成功しました。

ログインに関する表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
ログイン	(ユーザー名またはIPアドレス)	<ul style="list-style-type: none">• ユーザー認証が設定されている場合に、本機にログインしたユーザーのユーザー名を表示します。• ホスト認証が設定されている場合に、本機にログインしたユーザーのIPアドレスを表示します。

リミッターについて

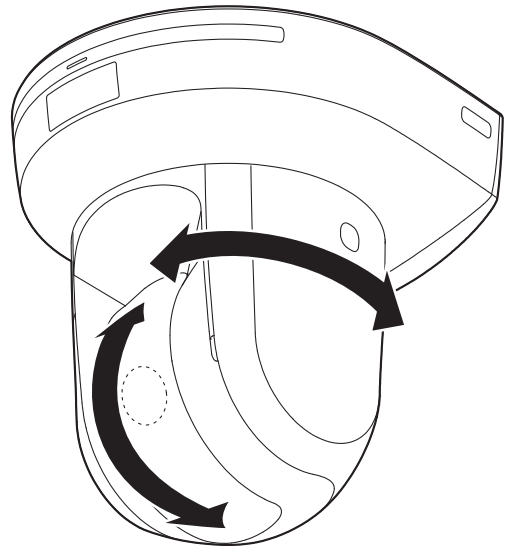
本機には、パン・チルトの可動範囲を制限する設定（リミッター）があります。

設置場所によっては、可動範囲内に撮影対象としたくない被写体がある場合があります。このような場合、撮影対象としたくない被写体の手前でリミッターを設定することにより、本機の撮影範囲を制限することができます。

リミッターの位置は、可動範囲の上限・下限・左限・右限の4個所が設定できます。一度設定されたリミッター位置は、電源を切っても消えません。

リミッターの設定と解除は、ワイヤレスリモコンとコントローラーまたはWeb設定画面で行うことができます。最後に行った設定または解除が優先されます。コントローラーの操作については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ここでは、ワイヤレスリモコンを使ったリミッターの設定について説明します。



リミッターの設定と解除

■リミッターの基本操作

1 [MENU] ボタンを押す

短く押してください。2秒間押すとカメラメニューが表示されます。

その場合は、再度[MENU] ボタンを2秒間押して、カメラメニューを終了してください。

そのあと手順1からやり直してください。

2 [PRESET] ボタンを押しながら、[▲][▼][◀][▶] ボタンのいずれかを2秒間押す

それぞれ上限、下限、左端、右端のリミッターの設定（または解除）を行います。このときタリーランプが点滅します。設定のときは1回点滅し、解除のときは2回点滅します。

手順1と2の間に他のボタン操作を行った場合は、手順1からやり直してください。

■リミッターの設定

以下の手順でリミッター位置を設定することができます。

設定すると、タリーランプが1回点滅します。

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ

● 可動範囲の上限位置を設定

ワイヤレスリモコンの[▲]または[▼]ボタンを押し、上限位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▲] ボタンを2秒間押しします。)

● 可動範囲の下限位置を設定

ワイヤレスリモコンの[▲]または[▼]ボタンを押し、下限位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▼] ボタンを2秒間押しします。)

● 可動範囲の左端位置を設定

ワイヤレスリモコンの[◀]または[▶]ボタンを押し、左端位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[◀] ボタンを2秒間押しします。)

● 可動範囲の右端位置を設定

ワイヤレスリモコンの[◀]または[▶]ボタンを押し、右端位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▶] ボタンを2秒間押しします。)

リミッターの設定と解除（つづき）

■リミッターの解除

設定されているリミッター位置を、以下の手順で解除することができます。

解除すると、タリーランプが2回点滅します。

1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して本機を選ぶ

2 以下の方法でリミッターを解除する

- **可動範囲の上限位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▲] ボタンを2秒間押しします。）
- **可動範囲の下限位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▼] ボタンを2秒間押しします。）
- **可動範囲の左端位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[◀] ボタンを2秒間押しします。）
- **可動範囲の右端位置を解除**
「リミッターの基本操作」を行います。
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▶] ボタンを2秒間押しします。）

■リミッターの再設定

リミッターの再設定をするには、現在設定されている設定を解除する必要があります。

設定されているリミッター位置を以下の手順で再設定することができます。

1 再設定したいリミッター位置の設定を、「リミッターの解除」の手順で解除する

2 「リミッターの設定」の手順で、リミッター位置を設定する

セーフモード

■セーフモードについて

本機は、損傷を防止するため、セーフモードを備えています。

セーフモードになると、一部またはすべての操作を受け付けなくなります。

機器異常時のセーフモード

本機が異常を検知した場合、「機器異常時のセーフモード」になり、機能を停止して再起動、または初期設定動作を行い、30秒程度で通常状態に復帰します。

(再度異常を検知した場合は、再び「機器異常セーフモード」になります。)

NOTE

- セーフモードになると、映像が出力されなくなることがありますが、5～10秒で復帰します。
- まれにセーフモードから復帰しないことがあります。(状態表示ランプが赤色のまま。)その場合は本機の電源を入れ直してください。それでも異常となるときは、販売店にご相談ください。

Windows® 7 使用時の注意事項

Microsoft® Windows® 7をお使いの場合に、本書に記載の現象が発生することがあります。現象が発生した場合には、各対処方法に従って操作してください。なお、本書には、管理者アカウントの場合の対処方法を記載しています。

- 必要に応じて表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。インストール方法については、付属の取扱説明書をお読みください。
- 本書に記載の内容は、当社にて動作確認を行った結果に基づいております。ご使用のパーソナルコンピューターの環境・OSの更新その他により現象が異なる場合があります。

■必要なパーソナルコンピューターの環境について

パーソナルコンピューターで操作するために必要な推奨スペックについては、お買い上げの製品に付属の取扱説明書に記載されている「必要なパーソナルコンピューターの環境」をお読みください。取扱説明書にWindows® 7についての記載がない場合は、下記を参照してください。

CPU	Intel® Core™ 2 Duo 2.4 GHz以上	
メモリー	1 GB以上	
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート	
画面表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上 発色：True color 24ビット以上	
対応OSと ウェブブラウザ	Windows® 7 Professional SP1 64ビット 日本語版※ ¹	Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版※ ²
	Windows® 7 Professional SP1 32ビット 日本語版※ ¹	Windows® Internet Explorer® 9.0 日本語版※ ²

※¹：Windows® XP互換モードでは使用できません。

※²：Internet Explorer® 8.0 64ビット版では使用できません。

■商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows 7、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Coreは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標または登録商標です。

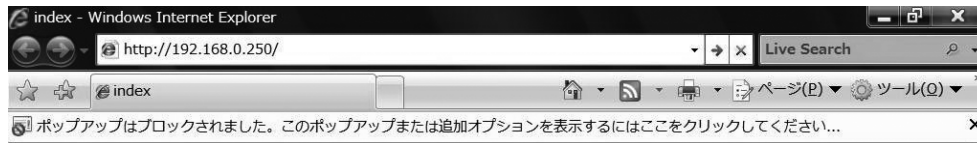
(本書では、以降の説明で商標および登録商標表示記載を省略しています。)

Windows® 7 使用時の注意事項（つづき）

■Windows 7 使用時の注意事項

現象 1

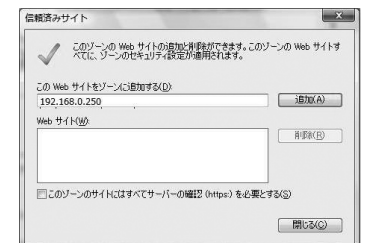
- ブラウザーアクセス時、ポップアップが表示されログインできない。（下図参照）



対処方法

信頼済みサイトに登録し、セキュリティの設定を追加してください。

1. Internet Explorer を起動し『ツール(T)』をクリックします。
2. 『インターネットオプション(O)』をクリックします。
3. 『セキュリティ』をクリックし、『信頼済みサイト』を選択します。（右図参照）
4. 『このゾーンのセキュリティのレベル(L)』を、『低』に設定します。（この設定により、お使いのパーソナルコンピュータのセキュリティレベルが下がります。）
5. 『サイト(S)』をクリックします。『この Web サイトをゾーンに追加する(D)』に、カメラまたはレコーダーの URL を入力し、『追加(A)』をクリックします。このとき、『このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)』のチェックがはずれていることを確認してください。（右図参照）
6. 『閉じる(C)』をクリックします。



Windows® 7 使用時の注意事項 (つづき)

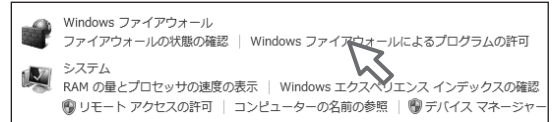
現象 2

- IP 簡単設定ソフトウェアで検出結果が表示されない。

対処方法

ファイアウォールの設定を確認してください。ファイアウォールが有効に設定されている場合、ファイアウォールによるプログラムの許可を設定してください。

1. コントロールパネルを起動し『システムとセキュリティ』をクリックします。
2. 『Windows ファイアウォール』の『Windows ファイアウォールによるプログラムの許可』をクリックします。(右図参照)
3. 『Internet Explorer』または『EasyIpSetup』の行を選択してから『設定の変更(N)』をクリックの上、『Internet Explorer』または『EasyIpSetup』にチェックを入れます。(右図参照)
4. 『OK』をクリックします。



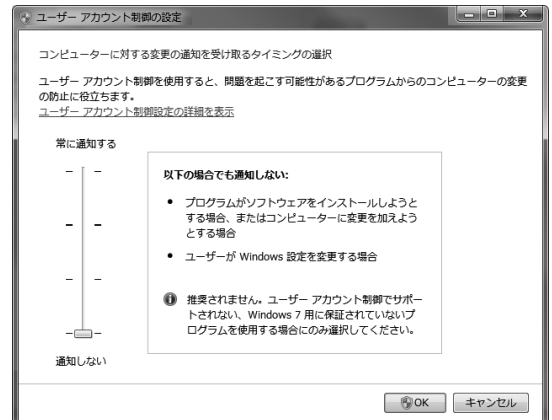
現象 3

- IP 簡単設定ソフトウェアを起動すると管理者アカウントのパスワードを要求される。
- IP 簡単設定ソフトウェアを終了すると「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります」と表示される。

対処方法

Windows 7 のコントロールパネルから『ユーザーアカウント制御』を無効にしてください。

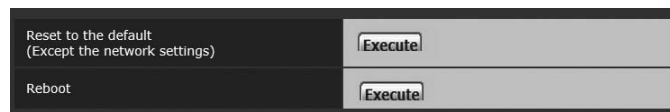
1. コントロールパネルを起動し『システムとセキュリティ』をクリックします。
2. 『アクションセンター』より『ユーザーアカウント制御設定の変更』をクリックします。
3. スライドバーのゲージを『通知しない』までスライドさせ、『OK』をクリックします。(右図参照)



Windows® 7 使用時の注意事項（つづき）

現象 4

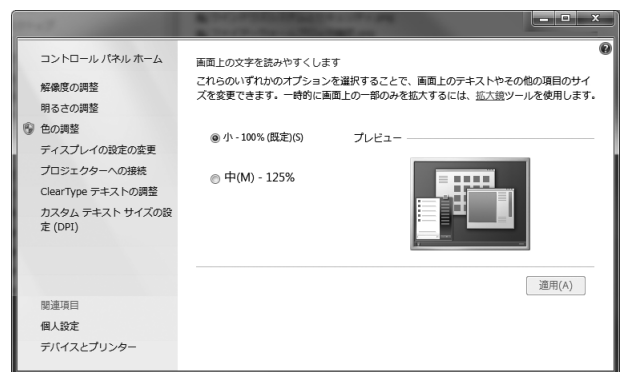
- 設定ツールまたはブラウザの画面が、正しく表示されない。（下図参照）



対処方法

『個人設定 (R)』の『ディスプレイ』にて画面上の文字サイズを確認してください。
大きなスケールに設定されている場合は規定のスケールに設定してください。

1. デスクトップにて右クリックします。
2. 『個人設定 (R)』をクリックします。
3. 『ディスプレイ』をクリックします。
4. 画面上の文字サイズを『小-100% (規定) (S)』に設定して『適用 (A)』をクリックし、再起動します。
(右図参照)



● 制限事項

制限事項 1	同一パーソナルコンピュータ上でブラウザを2つ立ち上げて、2つのブラウザを重ねて表示している場合、前面にあるブラウザ画面から背面にあるブラウザ画面にマウスポインターを移動させると、背面と前面のブラウザ画面が入れ換わる場合があります。
制限事項 2	ブラウザから本機にアクセスした際に別ウィンドウが起動し、さらにポップアップウィンドウが開く場合があります。

Windows® 7 使用時の注意事項（つづき）

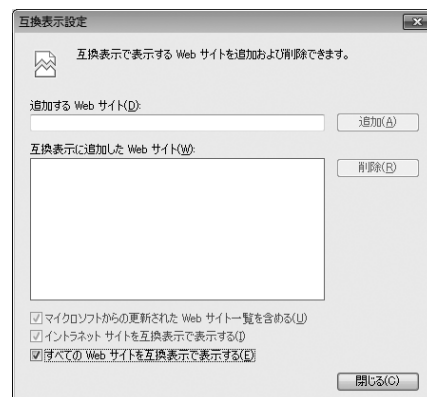
現象 5

- 画面のレイアウトが崩れている、または互換表示を実行すると、画面の一部が表示されなくなったり、画面が再表示されない旨のポップアップ画面が表示されたりする。

対処方法

『互換表示設定 (B)』でカメラのWEB 画面が互換表示されないように設定してください。

1. Internet Explorer を起動し『ツール (T)』をクリックします。
2. 『互換表示設定 (B)』をクリックします。
3. 『すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)』のチェックを外し、『閉じる (C)』をクリックします。（右図参照）



現象 6

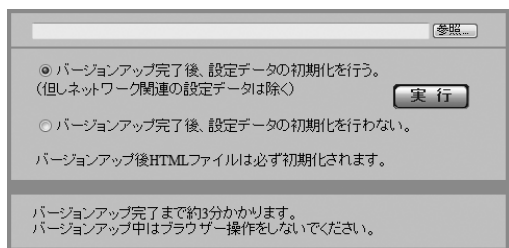
- パーソナルコンピュータがスリープ状態になると、ネットワークが切断される。

対処方法

スリープを解除したあと、必要に応じて画面を再読み込みしてください。

現象 7

- ソフトウェアのバージョンアップ画面で、ファイル名などを直接入力できない。（下図参照）



対処方法

『参照…』をクリックし、ファイル選択画面からファイルを選択してください。

Windows® 7 使用時の注意事項（つづき）

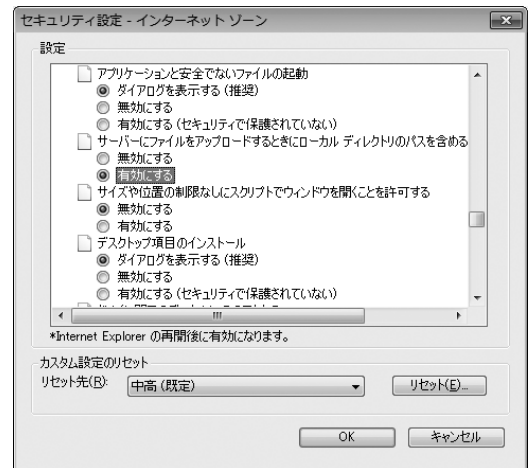
現象 8

- ソフトウェアのバージョンアップ画面で、ファイル選択画面からファイルを選択してもバージョンアップができない。

対処方法

セキュリティ設定でレベルのカスタマイズを行ってください。

1. Internet Explorer を起動し『ツール(T)』をクリックします。
2. 『インターネットオプション(O)』をクリックします。
3. 『セキュリティ』を選択し、『レベルのカスタマイズ(C)』をクリックします。
4. 『サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める』をクリックし、有効にします。
(右図参照)



現象 9

- IP 簡単設定ソフトウェア終了後、プログラム互換性アシスタント画面が表示される。(右図参照)



対処方法

IP 簡単設定ソフトウェアを初めて使用した時のみ発生する現象です。

プログラム互換性アシスタント画面で、『このプログラムは正しくインストールされました』を選択してください。

● 制限事項

制限事項 1	一部の製品の設定画面上で、設定項目と設定値の表示位置がずれてしまう場合があります。
制限事項 2	一部の製品において、ウェブブラウザ画面が 2 つ同時に表示できてしまう場合があります。

さくいん

数字

Menu 16:9 resize	63
16軸カラーマトリクス	42

A

Menu Access level	80, 81
Menu Activation	82
Menu AGC Max Gain	39, 69
Menu Auto F.Mix Max Gain	69
Menu AutoF.Mix Max Gain	39
Menu Automatic installation of viewer software	62
Menu AWB	70
Menu AWB Mode	40, 70
AW-RP50	36
AW-RP555	34
AW-RP655	32
Menu Axis (01-16)	
Phase	42, 72
Saturation	42, 72

B

Menu Back Light COMP.	41, 71
Back up 画面	91
Menu Bandwidth control(bit rate)	85
Basic 画面	61
Basic ボタン	62
Menu B Gain	40, 70
Menu Brightness	58, 74

C

Menu CAM/BAR	56
Menu Camera	37
Menu Camera title	62, 79
Camera 画面	38
Menu Chroma Level	40, 70
Menu Color Matrix	38, 71
Menu Community	86
Menu Compression	55
Menu Contact	86
Menu Contrast	38, 69
Menu Contrast Level	38, 39, 69
Menu Contrast Mode	39, 69
Contrast 画面	39
Menu CPU Software	
Camera Main	48, 88
Network	48, 88
Pan/Tilt	48, 88

D

Menu Day/Night	38, 41, 71
Menu Default gateway	85
Menu Default Gateway	49
Default reset 画面	90
Menu Destination IP address(1)	82
Menu Destination IP address(2)	82
Menu Detail	40, 70
Menu Detail Level H	40, 70
Menu Detail Level L	40, 70
Menu DHCP	84
Menu Digital Zoom	46, 78
Menu DNR	41, 70

Menu DNS	85
Menu Down CONV. Mode	44, 77
Menu Download	91
Menu DRS	41, 70

E

Menu Easy IP Setup accommodate period	85
Menu EEPROM	48, 88
Error description	87

F

Menu Firmware file	89
Menu Firmware version	88
Menu Firmware Version	48
Firmware Version 画面	48
Menu Flesh Tone Mode	40, 70
Menu Focus	58, 73
Menu Focus ADJ With PTZ.	46, 74, 78
Menu Focus Mode	46, 78
Menu Format	44, 76
Format 変更について	45
Menu Frame Mix	39, 69
Menu Frame rate	65
Menu Frequency	77

G

Menu Gain	39, 69
Menu Gamma Level	41, 71
Menu Gamma Type	41, 70

H

Menu H.264	64
Menu H.264 transmission	64
Menu HDMI Color	44, 77
Menu Host auth.	81
Host auth. 画面	81
Menu Host check	81
Menu HTTP port	85

I

Menu Image adjust	67
Image adjust 画面	68
Menu Image capture size	64, 65, 82
Menu Image Capture Size	56
Image/Position	67
Menu Image quality	64, 65
Image 画面	63
Initialize	49
Menu Initialize	48
Menu Install Position	46, 77
Menu Internet mode (over HTTP)	64
Menu IP address	79, 81, 84
Menu IP Address	49
Menu IP network	84
Menu IP Network	48
IP Network 画面	49
IP 映像表示エリア	57, 67

J

Menu JPEG	64
------------------------	----

さくいん (つづき)

L	
Menu	Limitation Setting 75
Menu	Line speed 85
	Live 画面 55
Menu	Location 86
M	
	MAC address 88
Menu	Maintenance 37
	Maintenance 画面 48
Menu	Matrix Select 42
Menu	Max bit rate (per client)* 65
	Model no. 88
Menu	Model Select 78
Menu	Monitoring mode 63
Menu	Multi-screen 55, 60
	Multi-screen setup 画面 79
N	
	Network 画面 84
	No 87
Menu	NTP port 83
Menu	NTP server address 83
	NTP 画面 83
O	
	Op. Lock 56
	OSD Menu Operation 56
Menu	OSD Mix
	Browser/Video 47, 78
	HDMI/COMP 47, 78
Menu	OSD Off With Tally 47, 78
Menu	OSD Status 47, 78
Menu	Other 43, 77
	Other 1/2 画面 46
	Other 2/2 画面 47
Menu	Output 43, 76
	Output 画面 44
P	
Menu	Pan/Tilt/Lens Control 73
Menu	Password 80
Menu	Pedestal 41, 70
Menu	Picture 38, 70
	Picture 1/2 画面 40
	Picture 2/2 画面 41
Menu	PLD
	Camera 48, 88
	Output 48, 88
	Power ON ボタン / Standby ボタン 56
Menu	Preset 58, 73
Menu	Preset position 67
	Preset position 画面 73
Menu	Preset Scope 46, 75, 77
Menu	Preset Setting 75
Menu	Preset Speed 46, 75, 77
Menu	Primary server address 85
Menu	Priority stream 82
	Priority stream 画面 82
	Product info. 画面 88
Menu	Protocol 78

R	
Menu	Reboot 90
Menu	Refresh interval 65
Menu	Refresh interval* 82
Menu	Refresh interval (JPEG)* 64
Menu	Reset to the default 90
Menu	Retype password 80
Menu	R Gain 40, 70
S	
Menu	Scene 38, 58, 69
Menu	Secondary server address 85
Menu	Serial no. 88
Menu	Setup 画面 60, 61
Menu	Shutter Mode 39, 69
	SnapShot 59
	SNMP 画面 86
Menu	Speed 58, 74
Menu	Speed With Zoom POS. 46, 74, 78
	Status 89
Menu	Step/Synchro 39
Menu	Stream type 82
Menu	Subnet mask 85
Menu	Subnet Mask 49
Menu	System 37
	System log 画面 87
Menu	System name 86
	System 画面 43, 76
T	
Menu	Tally Enable 47, 78
Menu	Time adjustment 83
Menu	Time adjustment interval 83
	Time & date 87
Menu	Time zone 83
Menu	Top Menu 37
	Top Menu 画面 37
Menu	Transmission priority 65
Menu	Transmission type 66
U	
Menu	Unicast port 66
Menu	Upload 91
Menu	User auth. 80
	User auth. 画面 80
Menu	User check 80
	User Color Matrix Setup 画面 72
Menu	User name 80
V	
	Video over IP 63
	Viewer software installation counter 89
W	
Menu	Wireless Control 47
Z	
Menu	Zoom 58, 73

さくいん (つづき)

あ

Menu アイリス 99

か

Menu 解像度切替 98
カメラタイトル表示部 62
Menu カメラメニュー (OSD メニュー) 操作 100

こ

コントロールパッド/ボタン 58, 74

さ

サーバー設定 83

し

自動調整 (AWB) 23
自動追尾式ホワイト調整 (ATW) 25
シャッタースピード 18, 39, 69
手動調整 (R/B ゲイン調整) 26
初期化について 49

ず

Menu ズーム 97

せ

全画面表示 59

た

Menu タリーランプ点灯状態表示 100

と

トップメニュー画面 37

ね

ネットワーク設定 84

は

Menu パン/チルト 97

ふ

Menu フォーカス 99
Menu プリセット 98
プリセットメモリー 20

ま

マルチスクリーン設定 79
マルチハイブリッドコントロールパネル 34
マルチファンクションコントローラー 32

め

メインエリア 57, 67
メンテナンス設定 87

ゆ

ユーザー管理設定 80

り

リモートカメラコントローラー 36

Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

©Panasonic Corporation 2013